令和５年度

事業報告並びに決算書

社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会

あらかわには、たくさんの支え合いの活動がある

地域を基盤とした町会･自治会の活動
ニーズ･目的に応じたボランティアやＮＰＯ等の活動
それらが協働した活動

自主的な区民等の活動をもっともっと強く、永く続けられるよう
つなげていく、知らせていく、支援していく‥‥

みんなの力で
誰もが安心して暮らし続けられる街
あらかわをつくる

あらかわの地域力、地域の福祉力を高めていくことが
荒川区社会福祉協議会の大きな使命です。

誰もが安心して暮らし続けられる街

目　　次

■事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
令和５年度事業報告の付属明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６７

■財産目録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７１

■法人全体計算書類
法人単位資金収支計算書(第一号第一様式)・・・・・・・・・・・・・・７３
法人単位事業活動計算書(第二号第一様式)・・・・・・・・・・・・・・７４
法人単位貸借対照表　　(第三号第一様式)・・・・・・・・・・・・・・７５
資金収支内訳表　　　　(第一号第二様式)・・・・・・・・・・・・・・７６
事業活動内訳表　　　　(第二号第二様式)・・・・・・・・・・・・・・７７
貸借対照表内訳表　　　(第三号第二様式)・・・・・・・・・・・・・・７８
計算書類に対する注記　(法人全体用)・・・・・・・・・・・・・・・・７９
（社会福祉事業区分 内訳表）
資金収支内訳表　　　　(第一号第三様式)・・・・・・・・・・・・・・８５
事業活動内訳表　　　　(第二号第三様式)・・・・・・・・・・・・・・８７
貸借対照表内訳表　　　(第三号第三様式)・・・・・・・・・・・・・・８９
（公益事業区分 内訳表）
資金収支内訳表　　　　(第一号第三様式)・・・・・・・・・・・・・・９３
事業活動内訳表　　　　(第二号第三様式)・・・・・・・・・・・・・・９４
貸借対照表内訳表　　　(第三号第三様式)・・・・・・・・・・・・・・９５
(附属明細書)
寄附金収益明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９９
補助金事業等収益明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１００
事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書・・・・・・・・・・・・・・１０１
基本金明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０２

■各拠点区分計算書類
１．地域福祉活動推進事業拠点区分
(計算書類)
資金収支計算書　　　　(第一号第四様式)・・・・・・・・・・・・・１０５
事業活動計算書　　　　(第二号第四様式)・・・・・・・・・・・・・１０８
貸借対照表　　　　　　(第三号第四様式)・・・・・・・・・・・・・１１１
計算書類に対する注記　(拠点区分用)・・・・・・・・・・・・・・・１１２
(附属明細書)
基本財産及びその他の固定資産の明細書・・・・・・・・・・・・・・１１５
引当金明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１６
事業活動明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１７
積立金・積立資産明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１９
サービス区分間繰入金明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２０

２．厚生援護資金貸付事業拠点区分
（計算書類）
資金収支計算書　（第一号第四様式）・・・・・・・・・・・・１２３
事業活動計算書　（第二号第四様式）・・・・・・・・・・・・１２４
貸借対照表　（第三号第四様式）・・・・・・・・・・・・１２５
計算書類に対する注記　（拠点区分用）・・・・・・・・・・・・１２６

３．歳末たすけあい運動事業拠点区分
（計算書類）
資金収支計算書　（第一号第四様式）・・・・・・・・・・・・１３１
事業活動計算書　（第二号第四様式）・・・・・・・・・・・・１３２
貸借対照表　（第三号第四様式）・・・・・・・・・・・・１３３
計算書類に対する注記　（拠点区分用）・・・・・・・・・・・・１３４

４．尾久生活実習所（あらかわ希望の家）本所・分場拠点区分
（計算書類）
資金収支計算書　（第一号第四様式）・・・・・・・・・・・・１３９
事業活動計算書　（第二号第四様式）・・・・・・・・・・・・１４１
貸借対照表　（第三号第四様式）・・・・・・・・・・・・１４３
計算書類に対する注記　（拠点区分用）・・・・・・・・・・・・１４４
（附属明細書）
引当金明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４６
積立金・積立資産明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４７

５．荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分
（計算書類）
資金収支計算書　（第一号第四様式）・・・・・・・・・・・・１５１
事業活動計算書　（第二号第四様式）・・・・・・・・・・・・１５３
貸借対照表　（第三号第四様式）・・・・・・・・・・・・１５５
計算書類に対する注記　（拠点区分用）・・・・・・・・・・・・１５６
（附属明細書）
基本財産及びその他の固定資産の明細書・・・・・・・・・・・・１５８
引当金明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５９
就労支援事業別事業活動明細書・・・・・・・・・・・・・・・・１６０
就労支援事業製造原価明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・１６１

６．その他の公益事業拠点区分
（計算書類）
資金収支計算書　（第一号第四様式）・・・・・・・・・・・・１６５
事業活動計算書　（第二号第四様式）・・・・・・・・・・・・１６６
貸借対照表　（第三号第四様式）・・・・・・・・・・・・１６７
計算書類に対する注記　（拠点区分用）・・・・・・・・・・・・１６８
（附属明細書）
基本財産及びその他の固定資産の明細書・・・・・・・・・・・・１７０

７．障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点区分
（計算書類）
資金収支計算書　（第一号第四様式）・・・・・・・・・・・・１７３
事業活動計算書　（第二号第四様式）・・・・・・・・・・・・１７５
貸借対照表　（第三号第四様式）・・・・・・・・・・・・１７７
計算書類に対する注記　（拠点区分用）・・・・・・・・・・・・１７８
（付属明細書）
引当金明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８０
積立金・積立資産明細書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８１

■監査報告書
監事監査報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８３

■資料（組織図）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８４

事　業　報　告

令和５年度　社会福祉法人　荒川区社会福祉協議会　事業報告

社会福祉事業区分

地域福祉活動推進事業拠点区分

１．法人運営事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
理事会、評議員会等の開催		理事会、評議員会、監事会、評議員選任・解任委員会を開催し、当会の運営・事業推進を図った。	
	理事会	第１回 ≪議案≫ 1）令和４年度事業報告及び決算について 2）常勤職員就業規則、非常勤職員及び臨時職員規程の一部改正について 3）職員給与規程、非常勤職員及び臨時職員給与規程の一部改正について 4）厚生援護資金貸付金返済未済額の免除について 5）令和５年度第１回評議員会の開催について ≪報告≫ 1）会長及び常務理事の職務執行状況について 2）荒川区立生活実習所の業務委託に伴う入札等の実施について 3）有価証券の運用状況について 4）活動報告について 第２回 ≪議案≫ 1）新任理事・監事による会長・副会長・常務理事の選定について 2）評議員選任・解任委員会委員の選任について 3）辞任等による評議員の改選に伴う新任評議員候補者の推薦並びに令和５年第１回評議員選任・解任委員会の開催について	日時：6月7日（水） 午後2時～ 場所：サンパール荒川 第3集会室 参加：18名 日時：6月23日（金） 午後3時～ 場所：サンパール荒川 第5・6集会室 参加：20名

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		第3回 ≪議案≫ 1）定款の一部改正について 2）定款細則の一部改正について 3）役員等への報酬等に関する規程の改廃について 4）令和5年度第1回資金収支補正予算について 5）令和5年度第2回評議員会の開催について ≪報告≫ 1）会長及び常務理事の職務執行状況について 2）有価証券の運用状況について 3）活動報告について	日時：10月31日（火） 午後2時35分～ 場所：サンパール荒川 第1集会室 参加：15名
		第4回 ≪議案≫ 1）令和6年度事業計画書について 2）令和6年度資金収支予算について 3）令和5年度第2回資金収支補正予算について 4）経理規程の一部改正について 5）職員給与規程の一部改正について 6）非常勤職員及び臨時職員給与規程の一部改正について 7）役員その他の役職者の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 8）評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について 9）名誉会長の任期について 10）令和5年度第3回評議員会開催について ≪報告≫ 1）会長及び常務理事の職務執行状況について 2）活動報告について	日時：3月13日（水） 午後2時30分～ 場所：サンパール荒川 第2集会室 参加：16名
		第5回 ≪議案≫ 1） 事務局長の選任について 2） 令和5年度第4回評議員会の開催について 第6回 ≪議案≫ 1）常務理事の選定について	※第5回、第6回は書面決議にて実施。
	評議員会	第1回 ≪議案≫ 1）令和4年度事業報告及び決算について 2）任期満了による理事・監事の改選に伴う新任理事・監事の選任について ≪報告≫ 1）活動報告について	日時：6月23日（金） 午後2時～ 場所：サンパール荒川 第5・6集会室 参加：24名
		第2回 ≪議案≫ 1）定款の一部改正について 2）定款細則の一部改正について 3）役員等への報酬等に関する規程の改廃について 4）理事の辞任等に伴う後任理事選任ついて 5）令和5年度第1回資金収支補正予算について ≪報告≫ 1）活動報告について	日時：11月16日（木） 午後2時～ 場所：サンパール荒川 第1集会室 参加：23名

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		第3回 ≪議案≫ 1）令和6年度事業計画について 2）令和6年度資金収支予算について 3）令和5年度第2回資金収支補正予算について 4）役員その他の役職者の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について ≪報告≫ 1）活動報告について 第4回 ≪議案≫ 1）理事の退任に伴う新任理事の選任について	日時：3月26日（火） 午後2時～ 場所：サンパール荒川 第2・3集会室 参加：19名 ※第4回は書面決議にて実施。
	評議員選任・解任委員会	第1回 ≪議案≫ 1）評議員の選任について	日時：7月7日（金） 午前10時～ 場所：当会3階役員室 参加：5名
	監事会	第1回 ≪議案≫ 1）令和4年度事業報告及び決算について 2）計算関係書類及び財産目録の監査結果について	日時：5月24日（水） 午前10時～ 場所：当会3階役員室 参加：2名
普及事業	社協会員拡充	地域の方々に当会の活動趣旨への理解賛同を得て会員の増加や自主財源の安定を図るとともに、住民の地域福祉活動への参画を推進した。社協のホームページやあらかわ社協だよりへの掲載、またおもちゃ図書館やふれあい粋・活サロン等の参加人数への呼びかけを進めた。	1.個人会員 1,872名 （①②合計） ①特別会員 1,114名 ※内 271 名にこにこｻﾎﾟｰﾄ利用会員 ②正会員 758名 2.団体会員 114団体 3.ﾜﾝｺｲﾝ会員 32件 （個人・団体） 個人・団体 計2,018名
	ホームページでの普及	ホームページにおいて、寄付や会員募集のページ、また、社協事業の紹介を行う各ページの情報を充実させ、社協事業への理解や賛同、事業への参加が得られるよう努めた。	
	感謝状の贈呈	荒川区の地域福祉の向上に特に功労のあった団体や個人の事績を称えることにより、地域住民の福祉増進に資することを目的として、感謝状贈呈規程を改訂し、対象となる団体や個人を審査委員会で審査し、感謝状を贈呈した。 ①寄付者より贈呈の希望があり、1回あたりの寄付金額もしくは1回あたりの物品寄付の時価総額が10万円を超え、継続的な寄付・事業への協力・地域福祉の向上に資する取り組みの実施が期待できる個人や団体。 ②ふれあい粋・活サロンで、過去10年の活動実績があるサロンを運営する団体。 ③当会への寄付を3年以上にわたり続け、年間の寄付金額もしくは、物品寄付の時価総額が概ね10万円を超える個人や団体。 ④荒川区の地域福祉の向上に資する取り組みを行っている個人や団体であり、その活動が感謝状を贈呈するにふさわしいと認められる個人や団体。	感謝状贈呈審査委員会 全 4回実施 感謝状贈呈者 ① 4件 ② 12件 ③ 1件 ④ 1件 計18件

大項目	小項目	事業の内容	実績等
広報活動	あらかわ社協だよりの発行	広く区民に当会の事業や地域福祉の情報・ボランティア情報等を周知し、地域福祉活動への参加を促進することを目的に社協だよりを発行した(年5回発行)。	256号　5月25日 4P/46,400部 257号　7月15日 4P/46,400部 258号　10月15日 4P/46,400部 259号　12月　1日 4P/46,400部 260号　2月15日 4P/46,400部
	Webによる情報提供	ホームページやSNS（Facebook等）を活用することにより、区民が24時間いつでも情報を得ることができるように発信した。また、最新情報をリアルタイムに提供することにより、幅広い世代の地域福祉活動への参加を促す機会とした。	ホームページアクセス数 153,225件 1日平均　471.5件
	イメージキャラクターひらりちゃんの活用による広報	当会の事業を広報するために、親しみやすいイメージキャラクターひらりちゃんの着ぐるみや各種グッズを用いて活動に取り組んだ。	主な広報場所 4月29日 川の手まつり 7月23日 さくら教室模擬投票 11月18日 あらかわ福祉まつり 11月25日 尾久生活実習所施設公開 12月2日 ｱｸﾛｽ・連合会まつり
たんぽぽ募金箱と情報ラックの設置		ふれあい協力店や商店街等に依頼し、たんぽぽ募金箱を置いていただき、地域の方々に身近な場所での地域福祉活動推進のための募金活動への協力を促した。併せて情報ラックを設置し、地域福祉情報を広く区民に提供した。	たんぽぽ募金箱設置場所　52か所 情報ラック設置場所 102個所
あらかわ粋・活計画の推進	第四期あらかわ粋・活計画の推進	第四期あらかわ粋・活計画に基づき、若者や子育て世代の地域活動への参加促進、企業による社会貢献活動の促進、様々な団体の協働や連携、災害時に向けた体制づくり等について、関係機関や地域団体、地域住民の協力を得て推進した。	
	策定・推進委員会の開催	第四期あらかわ粋・活計画の実施状況を評価し、計画の推進を図ることを目的に策定・推進委員会を開催した。	日時：3月18日 場所：アクロスあらかわ2階会議室 出席：14名
調査研究企画		ふれあい粋・活サロンやひきこもり支援事業など、社協の各種事業を通して把握した新たな地域課題等について、解決や改善などに向けた道筋、対応策等を検討するため、区や関係機関等との協議などを行った。	
実習生受け入れ事業		社会福祉士資格の取得を目指す社会福祉を学ぶ学生や社会人等を対象として、長期・短期実習の受け入れをし、当会の事業や福祉についての体験学習をする場を提供することで、福祉に携わる後進の育成及び地域福祉事業の推進を図った。	大原医療秘書福祉保育専門学校 帝京科学大学 東京家政大学 東京福祉大学 日本福祉大学 武蔵野大学

大項目	小項目	事業の内容	実績等
			各1名　計6名受入
連絡調整		町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、高年者クラブ連合会、心身障害児者福祉連合会、福祉施設、ボランティアグループ、当事者団体、NPO 法人等の連絡調整を図り、多様化する社会福祉ニーズへの対応方策等を検討するとともに、福祉活動を行っている民間団体等に対し、各種助成などの情報の提供を行った。また、寄付物品の分配に関する調整等も実施した。	
社会福祉協議会の運営基盤の充実・強化		自主財源の強化を図るため、ホームページやあらかわ社協だより等を通じた社協会費や寄付等に関する広報、歳末たすけあい運動等のキャンペーン活動、キャラクター関連グッズの製作や配布、物品の一括購入や節電等による経費の削減等を実施した。 後援等の名義の使用承認に関する事務取扱要領の見直しを行い、後援名義使用承認審査委員会を開催し、地域福祉の推進等の趣旨に賛同する地域の行事に名義の使用承認を行った。 また、事業の充実、多様化（専門性の高まり）とともに、職員に求められる知識やスキルが増えていることから、多様な知識等を習得するためオンライン研修等を活用し、体系的な職員研修計画を作成し、人材の育成に努めた。 ≪職員研修≫ １．新人研修 ・社内研修 ・区市町村社会福祉協議会　新任研修 ２．オンライン研修（経験年数・役職に応じた研修） ・新入社員・新社会人向けビジネスマナー研修 ・社会人1年目・2年目ステップアップ研修 ・若手社員向けビジネスマインド強化研修 ・コミュニケーション基礎研修 ・後輩サポート力研修 ・共感力発揮研修 ・指導力強化研修 ・リーダーシップ研修 ・ベテラン世代の活かし方研修 ・OJT 指導者研修 ・リーダーコミュニケーション研修 ・管理職のための人材マネジメント研修 ・管理職向け研修 ・コンプライアンス研修 ・ハラスメント研修 ・メンタルヘルス研修 ・リーダーのためのリスク管理研修 ・第一種衛生管理者受験対策研修　等 ３．管理職研修 ・評価者研修（係長以上を対象とした）等 ４．配属課での研修（配属課ごとに記載）	後援名義使用承認審査委員会　全8回開催 後援名義使用承認 18 件 1．新人研修　7名参加 2．延べ　57 名参加 3．13 名参加
災害時活動準備金		災害時に、災害ボランティアセンターを速やかに立ち上げ、支援活動に取り組むために必要な機材の調達をはじめ、支援物資の確保などの様々な対応を行うための準備金を計上した。	

２．地域福祉事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
地域福祉コーディネート事業	包括的支援体制づくり	包括的支援の実現に向け、重層的支援体制整備事業の一翼を担うため、社協内外の関係機関等との緊密な連携体制づくりを実施した。 1）幅広くニーズをキャッチできる体制づくり ・地域住民に向けてちょっとした困りごとや暮らしの相談を行う「福祉のなんでも相談会」を実施した。 ・福祉関係機関、民生委員・児童委員、粋・活サロン世話人、当事者団体、支援団体、ボランティアグループ等と連携したニーズ把握と相談及び支援を行った。 令和５年 ７月 13 日　荒川公園展示場 10 月 21 日　荒川生活実習所（施設公開内） 11 月 18 日　荒川総合スポーツセンター （荒川福祉まつり内） 11 月 25 日　尾久生活実習所（施設公開内） 令和６年 ２月　９日　諏訪台ひろば館 2）社協内の体制強化 ・すべての部署において、分野を問わず相談や地域のニーズをキャッチする体制づくりを行った。 ・部署を横断した定期的なカンファレンスを行った。 ・複合的な相談については、関係機関や関係者との調整を図り、必要に応じて支援へのつなぎや伴走支援等を行った。また、相談内容を集約し地域課題の抽出を行った。 ・重層的支援体制整備事業の具体的な在り方を検討した。	 1）５名参加 ４名参加 ８名参加 ３名参加 １名参加 2） 毎月２回、係長以上のリーダー会議を実施。必要に応じて、重層会議（ケース会議）を実施し連携に努めた。
	地域コーディネーターの配置	町会・自治会、民生委員・児童委員、商店街等の地縁型組織、また多様なテーマを持つボランティア、NPO 法人等との連携・協力のネットワークを構築しながら、様々な形での住民の孤立予防活動や交流行事等の企画調整を行った。また、制度等では解決の難しい事案も含め、福祉課題を抱える住民に寄り添い、状況の改善に向けた地域の仕組みづくり等を行うため、地域福祉コーディネーターを地区ごとに配置した。	常勤職員　３名 非常勤職員４名配置 （内ひきこもり支援事業兼務常勤職員１名非常勤職員１名）

大項目	小項目	事業の内容	実績等
	ふれあい粋・活（いきいき）サロンネットワーク事業	ひとり暮らし等の高齢者、障がいのある方、子育て中の方等、地域の中で孤立しがちな方を対象に、町会・自治会、民生委員・児童委員、商店街、NPO 法人、ボランティア、地域包括支援センター、高齢者みまもりステーション等の協力を得て、懇談会等での交流を図り、孤独感の解消と社会参加、見守り強化等を目的として「ふれあい粋・活サロン」を実施した。 【ご近所型サロン】 ★南千住地区 8 か所 ★荒川地区 13 か所 ★町屋地区 8 か所 ★東尾久地区 6 か所 ★西尾久地区 7 か所 ★東日暮里地区 8 か所 ★西日暮里地区 7 か所 【テーマ型サロン】 ★子育て 1 か所 ★介護予防型 7 か所 ★東日本大震災被災者 1 か所 ★聴覚 1 か所 ★傾聴・交流 3 か所 ★介護 2 か所 ★認知症 5 か所 ★地域食堂 2 か所 ★多世代地域食堂 4 か所 ★こども食堂 6 か所 ★ひきこもり 2 か所 ★不登校 3 か所★ひとり親 1 か所 ★多文化 1 か所 1）ふれあい粋・活サロンの世話人向けに毎月「まるっとかわら版」を発行 区内全域の情報、地域課題の解決事例、先進的な取り組み等を周知し、課題意識の掘り起し及び見守り・支え合いの強化に取り組むとともに、住民活動の紹介を行った。 2）地域懇談会(世話人交流会) ふれあい粋・活サロンの世話人や関係機関等が毎年 1 回集い、地域の見守り・支え合い活動の推進や住民間の関係強化に向けて情報交換や交流できる場を設け、新たな地域課題の可視化や解決策の検討、情報の提供等を実施した。 3）ふれあい粋・活サロン推進会議 高齢者等の個別ニーズと、それを解決する仕組みづくりについて明確化していくため、ふれあい粋・活サロンを通じて協力関係のある関係機関との情報・意見交換会を実施した。 4）周年行事 運営 20 周年又は 10 周年を迎えたふれあい粋・活サロンに感謝状を贈呈した。	計 96 か所中 83 か所開催 延べ回数 1,122 回 延べ人数 20,275 名 1）毎月発行 2）11 月 30 日 サンパール荒川小ホール「笑いと健康」 参加人数 110 名 3）6 月 29 日 サンパール荒川 第 2・3 集会室 参加人数 33 名 4）感謝状贈呈サロン 【20 周年】 2 か所 【10 周年】10 か所

大項目	小項目	事業の内容	実績等
	ご近所おたがいさま講座	外出困難な高齢者などの地域福祉課題を解決するために、地域の助け合いをテーマにボランティア講座を実施した。	9月29日 山吹ふれあい館 参加人数7名
	ユニバーサルウォーク	地域住民相互のつながりづくりや地域で暮らす障がいのある方などへの理解(心のバリアフリー)を促進するとともに、地域の防犯・防災資源等の学習機会の創出を目的として、こどもから高齢者まで、障がいのある方など多様な住民が交流しながら街を点検して歩く事業 「ユニバーサルウォーク防災まち歩き」を実施した。(町屋から尾久の原公園まち歩き)	12月3日 参加人数56名
	生きづらさを抱えた方への支援	ひきこもりの当事者など生きづらさを抱えた方についての理解促進を図るとともに、活動の場や居場所づくりを行った。	ひきこもり家族会 当事者会の運営支援 (毎月)
ひきこもり支援事業 (荒川区受託事業)		ひきこもりの当事者や家族等を支援することにより、ひきこもり状態にある本人の社会参加を促進し、本人や家族等の福祉の増進を図った。	
	居場所づくり	ひきこもりの当事者が、社会参加をするための第一歩となる居場所づくり(ごろリンク)を行った。また、様々な悩みを抱える方に対応できるように、多様な居場所づくりに配慮した。	「ごろリンク」の開催 12回 参加人数229名
	支援機関とのネットワークづくり	地域のひきこもり支援を行っている関係機関との連携や、ネットワークを構築に努めた。また、荒川区主催のひきこもり支援ネットワーク会議に参加した。(3月8日)	生活福祉課自立支援係との定例会 10回
	周知啓発	事業の内容やひきこもり支援を行っている機関等の情報をホームページなどを活用し周知した。	区報掲載 11回 チラシ配布8回
	継続的支援	区からの要請に基づき、必要に応じて当事者へアウトリーチを実施した。また、居場所への参加を促すとともに区や関係機関と連携し継続的な支援をした。	1件
おもちゃ図書館子育て交流サロン	荒川おもちゃ図書館子育て交流サロン	乳幼児の親子を対象に、障がいのある子もない子も親子で楽しく遊び交流する場を提供するとともに、情報の提供・相談・子育てや育児参加促進に関する講習会などを休日にも開催し、多世代のボランティアの参加を得て、地域ぐるみで子育て支援を行うことを目的に実施した。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設け、親子での外出中の立ち寄り場とし、外出の支援を行う。週1回、乳幼児の一時預かりを実施した。 日時:月～土曜日 9時～16時 (※祝日・年末年始を除く) ・配慮が必要な子専用時間 (発達がゆっくりまたは障がいのある子) 水曜日 13時～15時 土曜日 13時30分～15時30分 ・一時預かり事業 月曜日 9時～11時 ＊出張ひろば:おたけの郷 日時:毎週水曜日 10時～3時 (※祝日・年末年始を除く) 会場:特別養護老人ホームおたけの郷	利用者数5,745名 こども 2,842名 大人 2,903名 (うち配慮の必要なこどもとその家族等の利用数284名) (他一時預かりこども利用数79名) おもちゃ貸出件数 2,066点 ボランティア人数 668名 開館日数 289日 相談件数 604件 出張ひろば 利用者数 740名 こども 396名 大人 344名 開館回数 48回 ボランティア人数 142名

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		〈実施講座〉 ①ベビーミュージック ②ママとベビーのヨガ講座 ③すまいるヨガ ④せんじゅ文庫あじさい　読み聞かせ ⑤パパと遊ぼう！ ⑥出張ひろばママとベビーの親子ヨガ ⑦クリスマスコンサート 〈一時預かり〉　毎週月曜日	①6 回 こども 68 名 大人 68 名 合計 136 名 ②6 回 こども 28 名 大人 15 名 合計 27 名 ③4 回 こども 0 名 大人 6 名 合計 6 名 ④3 回 こども 11 名 大人 12 名 合計 23 名 ⑤22 回 こども 118 名大人 123 名 合計 241 名 ⑥8 回 こども 37 名 大人 33 名 合計 70 名 ⑦1 回 こども 29 名 大人 28 名 合計 57 名 一時預かり 2 時間×45 回　79 名
	汐入おもちゃ図書館子育て交流サロン	べるぽうと汐入商店街のテナントを利用して、乳幼児の親子を対象に、障がいのある子もない子も親子で楽しく遊び交流する場を提供するとともに、情報の提供、相談、子育てや育児参加促進に関する講習会などを休日にも開催した。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設け、親子での外出中の立ち寄り場とし、外出の支援を行う。週 1 回、乳幼児の一時預かりを実施した。 日時：火～日曜日　10 時～16 時 30 分 （※祝祭日年末年始を除く） ・配慮が必要な子優先時間 （発達がゆっくり又障害のある子、 多胎児） 火曜日 15 時～16 時 30 分 多胎児 木曜日 15 時～16 時 30 分 配慮の必要な子 ・一時預かり事業 水曜日　9 時 30 分～11 時 30 分 ＊出張ひろば：おぐのはらっぱらっぱ 日時：毎週木曜日 10 時～3 時 （※祝祭日、年末年始を除く） 会場：多世代交流施設尾久のはらっぱ 〈実施講座〉 ①ベビーミュージック ②その他講座 ③出張ひろば講座ベビーマッサージ	利用者数　7,585 名 こども　3,818 名 大人　3,767 名 （うち配慮の必要なこどもとその家族等の利用数 555 名） （他一時預かりこども利用数 137 名） おもちゃの貸出件数 1,329 点 開館日数 279 日 相談件数　97 件 ボランティア受入数 6 名 出張ひろば 利用者数　296 名 こども 147 名 大人　149 名 開館回数　48 回 ①10 回 こども 53 名 大人 56 名 合計 109 名 ②5 回実施 ③5 回 こども 11 名 大人 11 名 合計 22 名

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		④親子ヨガ 〈一時預かり〉　毎週水曜日	④5 回 こども 20 名 大人 20 名 合計 40 名 一時預かり 2 時間×49 回 137 名
	おぐぎんざおもちゃ図書館子育て交流サロン	おぐぎんざ商店街の空き店舗を活用し、乳幼児の親子を対象に、障がいのある子もない子も親子で楽しく遊び交流する場を提供するとともに、情報の提供、相談、子育てや育児参加促進に関する講習会などを休日にも開催した。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設け、親子での外出中の立ち寄り場とし、外出の支援を行う。週 1 回、乳幼児の一時預かりを実施した。 日時：月～土曜日 10 時 30 分～16 時 30 分 （※祝祭日年末年始を除く） ・配慮が必要な子（発達がゆっくり又障害のある子、多胎児）専用時間 火曜日 13 時～14 時 30 分　多胎児 木曜日 12 時～14 時 配慮の必要な子 ・一時預かり事業 木曜日　9 時 30 分～11 時 30 分 ＊出張ひろば 日時：毎週火曜日 9 時 50 分～14 時 50 分 （※祝祭日年末年始を除く） 名称：出張ひろばさくら通り 〈実施講座〉 ①鑑賞系 ②創作系 ③その他イベント 〈一時預かり〉　毎週木曜日	利用者数　7,127 名 こども 3,665 名 大人 3,462 名 （うち配慮の必要なこどもとその家族等の利用数 444 名） （他一時預かりこども利用数 97 名） おもちゃの貸出件数 2,546 点 ボランティア人数 114 名 開館日数　290 日 相談件数　349 件 出張ひろば 利用者数　828 名 こども　442 名 大人　386 名 開館回数　50 回 ①6 回 こども 62 名 大人 53 名 合計 115 名 ②5 回 こども 323 名 大人 270 名 合計 593 名 ③1 回 こども 14 名 大人 16 名 合計 30 名 一時預かり 2 時間×50 回　97 名
	障がいのある子の親子向け講座	障がいのある子や発達に心配のある子とその親を対象としたイベントや講座を実施した。 ①音とあそぼうわくわくコンサート 会場：アクロスあらかわ ②発達のゆっくりな子と親御さん向けヨガ 会場：荒川おもちゃ図書館 ③発達のゆっくりな子と親御さん向けヨガ 会場：汐入おもちゃ図書館	①10 月 14 日実施 こども 13 名 大人 15 名 合計 28 名 ②4 回実施 大人 6 名　合計　6 名 ③１回実施 こども 3 名 大人　2 名 合計　5 名

大項目	小項目	事業の内容	実績等
	おもちゃ図書館ボランティアの受入	おもちゃ図書館3館において、地域の小・中・高校生や大学生、一般の方、高齢者、障がいのある方等、様々な方をボランティアとして受け入れ、乳幼児や障がいのあるこども達との交流を図り、心のバリアフリーを醸成した。	受入ボランティア数 930名
	おもちゃ図書館ボランティア交流会の実施	おもちゃ図書館を利用するこどもたちと手作りのメッセージカードを作成し、ボランティアにプレゼントし、交流を促進した。	対象ボランティア 31名
	キッズとベビーのわくわくフェスタの開催	あらかわ福祉まつり開催時に、おもちゃ図書館3館の子育て交流サロンが合同で、ボランティアや子育て支援団体の協力を得て、子育て中の親子が楽しめるおもちゃ遊びやマイバッグづくりを実施した。 会場：荒川総合スポーツセンター	11月18日(土) 参加人数 こども214名 大人202名 合計416名
ひとり暮らし高齢者支援事業	ふれあい電話事業	ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯等を対象に、ボランティア電話担当者が週1～2回電話をし孤独感の解消を図った。また、毎月1回ふれあい電話担当者連絡会を開催し、対象者の状況について情報交換とケース検討を行った。	ふれあい電話担当者 10名 対象者69名 対象者延べ人数 876名 架電回数延べ(不通含) 4,708回
	ふれあい電話事業対象者交流会	日頃、電話で会話している担当者と顔を合わせる機会を提供するとともに、地域のボランティアや対象者相互の交流を目的に実施した。	全体会　10月25日 グループ会 5月22・25日 6月16・20・23日 参加対象者延人数52名
	傾聴ボランティア活動推進事業	ひとり暮らし高齢者等を訪問し、孤独感の解消を行っているボランティアグループ「ダンボの会」の傾聴ボランティア活動をコーディネートするとともに、運営の支援を行った。	利用延べ人数786名 活動者延べ数323名
世代間交流事業		区の高齢者みまもりネットワーク事業に登録している75歳以上の登録者を対象に、区内のこども達が年賀状を作成して送る活動を通じて、こども達と高齢者との心の交流を図った(12月)。	区内小中高生に年賀状作成を依頼し、30校が参加 4,751世帯に送付
障がい児者レクリエーション事業		障がいのある方を対象に、社会参加と参加人数相互の交流を目的として、レクリエーションの機会を提供した。令和5年度は、ランチバイキングを実施した。 実施場所：東京ドームホテル スーパーダイニング「リラッサ」 第1回　10月21日（土） 第2回　10月28日（土）	 参加 59名 世帯 117名 参加 66名 世帯 125名
地域福祉啓発事業	地域福祉啓発事業、広報事業	第四期あらかわ粋・活計画に基づき、地域にある様々な福祉課題を知る機会をつくり、地域福祉活動への参加を促すとともに、各種事業を推進した。	それぞれの事業にて実施
	心のバリアフリー学習・福祉教育の推進	ボランティア活動に取り組んでいる、あるいは心のバリアフリー学習を行っている学校・団体・企業・社会人等を対象に、相談や情報の提供、学習会・授業への講師派遣、プログラム提供等を福祉施設や当事者団体等と連携して実施した。	合計参加延人数1706名 幼稚園　4園 参加延人数　127名 小学校　6校 参加延人数　1,370名 中学校　3校 参加延人数　89名

大項目	小項目	事業の内容	実績等
			高等学校 1 校 参加延人数　10 名 社会人　3 講座 参加延人数　110 名
地域住民協働・支え合い事業	ふれあい協力店事業	飲食店、理容美容店などの店舗を協力店として登録し、設置した情報ラックに地域の情報や福祉関連のチラシを置き、利用客が気軽に情報に触れるきっかけづくりを行うとともに、たんぽぽ募金箱の設置も進め、地域福祉活動を支援するネットワークを構築した。	ふれあい協力店 94 か所に対し、地域の情報や福祉関連のチラシを毎月配架。
	地域行事支援事業	地域の方々が協力し実施する行事等に参画し、当会の活動やボランティア活動を紹介するとともに、地域福祉活動への参加を促し福祉の街づくりを行った。 ・延命寺花まつりえんにち　4 月 16 日 ・ジョイフル三の輪商店街弁天市　9 月 9 日 ・隅田川貨物フェスティバル 2023　9 月 24 日 ・笑顔でつながる　ファミリーフェスタ　10 月 9 日 ・おぐとぴあ秋の大バザール　10 月 15 日 ・ADEKA ミュージックサロン　10 月 28 日 ・延命寺いいじぞうえんにち　11 月 23 日 ・東京荒川ライオンズクラブ想い出の成人式　2 月 25 日 ・ライオンズクラブ福祉ボウリング大会　3 月 9 日 ・その他ボランティア団体等の防災訓練、周年行事等への支援等	
あらかわ福祉まつり事業		多くの方々に地域福祉活動への関心をもっていただき、参加のきっかけづくりの場とするとともに、様々な福祉団体等の交流の場として開催した。 日程：11 月 18 日(土) 会場：荒川総合スポーツセンター	来場者数　4,500 名 出展数　51 団体 協賛品による福引寄付 63,742 円
福祉のしごと面接・相談会事業		区、東京都福祉人材センター、ハローワーク等と連携して、福祉に関わる人材を求める区内事業所と福祉のしごとに興味がある方との橋渡しの機会を設け、就労及び人材確保の支援を行った。	12 月 5 日 場所：日暮里サニーホール 参加数 26 事業所 参加人数 49 名 採用者　6 名
その他の地域福祉事業	ハート号事業（車両の貸出事業）	民間福祉作業所、NPO 法人等の日常活動の充実や事業推進のために、車両（ひらり号・あさひ号）の貸出しを行った。貸し出し事業は年々減少傾向にあり、令和 6 年 3 月にて廃止とした。	車両貸し出し件数 2 回 走行距離　101 ㎞
	当事者団体・民間施設等への支援事業	荒川区自転車商小売組合連合会の協力のもと、区から譲り受けた放置自転車の清掃作業を障がいのある方が通う区内の民間福祉作業所へ委託するため、その調整を行った。	参加作業所の数 4 法人 6 施設 清掃の実施回数 年間 12 回 のべ 47 施設
	介護フェア 2023 の共催	荒川区介護サービス事業者連絡協議会との共催により、生活に役立つ介護用品や自助具などのバリアフリー用具の展示、情報提供を通して、高齢者や障がい者福祉の推進を図ることを目的に、介護フェア 2023 をアクロスあらかわにて開催した。	10 月 27 日 10 月 28 日
	フードドライブ及び食品等の提供と相談	フードドライブを日常的に実施し、広く区民に家庭で眠っている食品等の提供を呼びかけ、収集した。各種団体と協働し、生活困窮者に食品等の提供及び相談を行った。	食品等の収集を日常的に実施

大項目	小項目	事業の内容	実績等
区内避難者孤立化防止事業		東日本大震災により区内に避難している被災者は高齢化が進み、コロナ禍による外出の自粛が続いていたことから、孤立化を防ぎ、早期の相談に応じ、安心して生活ができるよう個別対応(訪問・電話等)を中心に支援活動を実施した。また、各種情報の提供や必要に応じ会合等を開催した。 ①相談員による戸別訪問・電話訪問の実施 委嘱による相談員　1名（兼務1名） 把握している区内避難者　15世帯／33名 （令和6年3月末） ②各種情報の提供 ③会合の開催 ふるさとサロンを2回開催した。 ④会合への参加 ・孤立化防止事業実施地区連絡会・研修会 ・広域避難者支援連絡会in東京定例会 毎月第2木曜日開催	①戸別訪問 25回/46.20時間 34世帯/62名 同行支援 21回/53.45時間 30世帯/30名 電話訪問 111回/62.07時間 151世帯/209名 その他 11回/25.30時間 ②適宜実施 ③2回 9月30日　28名 （うち避難者4名） 3月11日　36名 （うち避難者4名） ④1回 2月29日 11回実施
被災地支援事業		自然災害等の被災地に対し、状況に応じての職員の派遣をはじめ、区民や地域団体、ボランティア団体、企業等と協働し、各種の支援活動を行った。 義援金・支援金募金 ①令和5年6月からの日本全国の豪雨被害義援金・支援金 ②令和6年能登半島地震義援金・支援金募金	 ①　93,153円 ②1,736,377円
法外援護事業		災害・病気・その他の不測な事態に遭遇した要保護世帯等を対象に、金銭等による一時的かつ緊急な援護を実施した。 (※区との連携事業)	224件

３．ボランティア活動推進事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
ボランティアセンター事業		区内における幅広いボランティア・住民活動及び地域活動の拡充とその推進を図るとともに、誰もが安心して暮らし続けられる街を目指して様々な立場で活動をする個人や団体等の情報交換、連携、協働の場をつくる中間支援組織としての役割を担った。 また、住民との協働を推進するため、様々な分野での協働を生み出す情報提供やコーディネート機能の強化、充実を図った。	
	ボランティア活動紹介コーディネート	ボランティア活動を行いたいと希望する方を対象に、ボランティア活動の紹介や相談に加え、ボランティア保険の加入手続きを行った。	ボランティア希望相談 260 件 学校からの相談 50 件 活動上の相談 597 件
	ボランティア募集及びコーディネート	ボランティア活動を行いたいと希望する方と、ボランティアを必要とする方や施設等とのコーディネートを実施した。 若い世代の活動者を増すことを目指し、大学のボランティアセンターや区内の中学校・高校・大学への情報提供を重点的に行った。 また、ボランティア登録時の情報収集や活動案内方法を見直し、希望の活動をコーディネートできる仕組みをつくった。	ボランティア募集相談 173 件 コーディネート件数 3,486 件 連絡調整回数 19,548 件
	新たなボランティア活動プログラムの開発	障がいのある方や高齢者施設利用者によるボランティア活動や、企業によるこどもたちの体験機会のコーディネート等を進めた。	
	収集ボランティア活動支援	身近なボランティア活動として、以下の物品収集活動を支援し、収集した各物品を団体へ送付、また換金し、地域福祉活動の財源とした。 ・使用済切手・書き損じはがき・ペットボトルキャップ・入れ歯（金属使用）・インクカートリッジ等	主な物品の換金額 合計　38,471 円
ボランティア活動推進事業		地域のニーズやボランティアセンターに登録している個人・団体、NPO 法人や企業などの声を反映し、タイムリーに様々な事業の展開、広報活動等を行った。	
ボランティア活動サロンの運営事業		ボランティア活動情報の提供、活動室や活動用の機材・機器の貸出しを活動の促進とボランティア同士の交流を目的に実施した。 【貸出物品等】 ボランティア活動室 印刷機（2 色機）、フルカラー印刷機、ポスタープリンター、ラミネーター等	主な貸出の実績 活動サロン　195 回 印刷機 63 回、14,623 枚 フルカラー印刷機 28 回、 6,857 枚 ポスタープリンター 73 枚 ラミネーター　13 枚

大項目	小項目	事業の内容	実績等
ボランティア登録とボランティア保険加入事業		ボランティアの活動環境を整備するため、ボランティア保険の加入手続きを行った。 また、連絡先等の情報を登録したボランティア、ボランティア団体には、ボランティア保険の掛金の一部を助成した（上限1,100名）。	加入者　　3,163名 保険料助成　1,100名
あらかわ地域活動サロンふらっと.フラットの運営	交流サロン事業	ボランティアなど地域活動に関する相談、チラシやインターネット閲覧用PCの設置による情報提供のほか、地域で活動する方々を対象として交流や作業、打合せ、休憩などのための場の提供を行った。	年間利用者 （延）5,029名
	ふらっとパートナー事業	ふらっと.フラットの事業や運営について住民ともに考えていくため、ボランティア活動に造詣の深い住民の方から「ふらっとパートナー」を選出し、運営会議を月1回開催し、運営方針の検討や講座の企画などの打合せを行った。	12回 参加延人数33名
	地域活動入門講座	団塊世代を中心としたボランティアなど地域活動に関心のある方を対象に、地域への理解を深めるとともに、自分たちにできる地域活動を具体的に考えるため、区内外の取り組みを紹介する講座を行った。 ①どうしよう？つかってみよう！災害時のトイレ ②日本唯一のユニバーサルシアターをみんなで応援する方法！ ③空き家を持ってる人と使いたい人のためのワクワクする使い方！	 ①5月27日 ②1月24日 ③2月28日 参加延人数48名
	ユニーク・アイ	ユニークな生き方をしている方をゲストに迎えてお話を伺い、地域で豊かな生活を送るための参考としていただく講座を行った。 ①肢体障がい日常あるあるトーク！ ②こんな服がいいなを叶える！つくるひとと着るひとの対話は続く ③地域の人と多様な動植物、尾久の原公園の三十年 ④更生保護のおもいを引き継いだ三代目がつくる地域の居場所	 ①4月15日 ②8月19日 ③9月10日 ④10月31日 参加延人数109名
	ふらっとワークショップ	作業などを通し地域住民同士が顔の見える関係をつくり、学び合い、交流する講座を行った。 ①大豆でつながる！下町荒川おひさま根っこワークプロジェクトと大豆の種まき ②なべさんと一緒に記入してみよう！まだ、これからの介護。 ③ふくさくオリジナルしゃかしゃかカードをつくろう！	 ①6月14日 ②11月24日 ③12月19日 参加延人数43名
	ふらっと交流会	ふらっと.フラット主催の講座やボランティアによる自主講座の講師や参加人数、交流スペース利用者など、ふらっと.フラットに関わる方が一堂に会し、各々の活動についての情報交換や交流を行う会を実施した。	3月12日 サンパール荒川　小ホール 参加延人数42名
	ボランティア自主講座支援	地域の方々がボランティア講師として主催する講座に対し、スペースの提供や周知の支援を行った。 令和5年度は、以下の42講座を支援した。 フラット英会話、アクセサリーdeカフェ、草笛、	(延)445回開催 (延)1889名参加

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		ソラシド教室、アコギとセッション、♭.♭ウクレレ倶楽部(0から始める入門講座・初級ゆっくりシニア講座・初級ステップUP講座・経験者ウクレレサロン)、いけばな（龍生派)、大正琴教室（初級・中級)、フラワーアレンジ、絵手紙、コミカレ折り紙クラブ、はじめてのスマートフォン講座、三味線クラブ、音読を楽しむ、やさしい折り紙、折り紙教室、カコの部屋、はじめての複音ハーモニカ、はじめての短歌-詠進歌へのご案内、荒川地区キャラバンメイト:あらにん会勉強会、ネイル体験、なつかしの歌謡曲を聴く会、聞えの悪い人はスマホをおぼえよう、ママ＊カフェクローバー、聞えの悪い人の生活向上相談、聞えの悪い人のお悩み相談、親子で絵本と短歌で遊ぼう、ラベンダーオイルハンドマッサージ、あらかわの医療機関マップ、二胡と三味線と合奏、楽しく合奏、親子でかき初め、心と体を調えるマインドフルネス瞑想(椅子座位)、爪のお悩み解決！爪のお手入れの基本、メール送信基礎知識、超高齢期に突入してやったこと、絵本の会、フラワークラフト	
ボランティア情報の提供		ボランティア活動への関心を高め、地域福祉活動への参加を呼びかけるために、社協だよりをはじめとする紙媒体、ホームページ、公式LINE等を通して様々なボランティア･福祉情報を提供した。	
	「あらんてあ」の発行	区内外のボランティア活動に関する情報を掲載し、作成や配布にボランティアの協力を得て、広く区民に情報提供し、ボランティア活動の推進を図った。	毎月発行 4,600部×12か月 発行部数 55,200部
	「こどもあらんてあ」の発行	小学生を対象に、ボランティア活動に関する情報やボランティア体験のきっかけとなる情報を提供した。	年4回発行 10,500部×4回 発行部数 42,000部
	SNSなどによるボランティア募集情報の提供	ボランティアに対し適宜、公式LINE等でボランティア募集情報を個人に届く形で送り、活動への参加の促進とモチベーションの持続を図るとともに、リアルタイムで情報を発信することで、気軽に情報を得られる機会とした。	あらんてあ発行や講座のお知らせ等を配信。 Facebookを適宜配信 公式LINEは年46回配信
ネットワークづくり		地域で様々なボランティア活動をしている方やグループ、NPO法人、当事者団体、生涯学習団体、福祉施設・関係機関が出会い、交流を促進することでネットワーク化を図った。	
	ボランティア受け入れ施設・団体連絡会＆施設職員等のためのボランティア受け入れ講座	文京区・台東区・北区・荒川区の4区のボランティアセンター共催で、各区のボランティア団体等の出展によるイベントで「城北ボランティア見本市」を開催し、ボランティア活動の普及に努めるとともに、団体同士のつながりづくりを行った。	6月25日 参加人数：54名
	あらかわこども応援ネットワークの支援	食事支援や学習支援や仲間づくりを行い孤立したこどもや親を支援する「こどもの居場所」「こども食堂」などのボランティア団体と、活動を側面的に支援する団体、大学、行政、当会等で構成するネットワークの事務	事務局として運営支援を常時実施

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		局を担い、区民や企業・団体等、多くの関係者の協力を得て、こどもたちが未来に希望をもてる地域社会を目指す活動を支援した。	
	協働を生み出すイベント等	あらかわ福祉まつり、企業の社会貢献活動報告会等のイベントにて、団体・企業等のつながりづくりを行った。	
	ボランティア・フェスト VOL.15	講演やフィールドワークを通じて区内で行われている活動や社会課題を体感し、懇談を通して自分の活動を紹介しあうことで、活動のモチベーションを上げ、ボランティア同士、団体同士がつながりを作りを行った。 ・講師 東京ボランティア・市民活動センター 熊谷紀良氏 ・フィールドワーク見学先 企業組合あうん、なにかし堂	2月17日 メイン企画(講演・懇談会)参加人数25名 フィールドワーク 参加人数9名
ボランティア講座	入門講座&出前講座	ボランティア活動を初めて行う方を対象に、ボランティア活動の心得、情報を提供し、活動への参加を促進するコーディネートを個別に実施した。 また、いきいきボランティア制度などの希望者を対象に職員が出向いて講座を実施した。	
	傾聴ボランティアスクール	豊かなこころの通いあう、ふれあいの街づくりをめざし、地域にニーズのある傾聴活動の担い手を育成した。 講師 ・NPO法人パートナーシップ アンド リスニング アソシエーション（P.L.A） ・傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」	全5回 6月1日、8日、15日、22日、29日 参加延べ人数65名
	サマーボランティアスクール	小学生から社会人を対象に、夏休みの期間を利用しボランティア活動を体験する機会を設ける。活動を通して様々な方との出会いやふれあいの中から、地域社会への関心を高め、社会福祉への理解を求めることを目的に、対面プログラムと自宅でできるボランティア活動を実施した。 〇総プログラム数：69 （高齢者分野9、児童分野21、障がい者分野25、その他分野14） 〇小学生参加延べ人数：236名　実人数98名 〇中学生以上参加延べ人数：236名　実人数130名	7月21日～8月31日 参加延べ人数：472名
	リモート活用講座及びリモートサポート事業及びweb環境整備	荒川区内で活動をしているボランティア団体または個人の特にシニア層を対象として、リモート活用について理解を深めることを目的に、大学生が講師になりマンツーマンで行う講座を開催した。 講師 東京都立大学・明治大学・明治学院大学・太陽歯科衛生士専門学校の学生	10月7日 参加人数5名

大項目	小項目	事業の内容	実績等
	多文化共生講座	「共存・共生」について、親子で理解を深めるきっかけになることを目的に、荒川区在住の親子、耳が聴こえないこども、目が見えない方の交流講座を開催。 ①『見えない人と交流しよう』 講師　ブラインドフットボールチームスフィーダ世田谷 BFC ②『みんなで遊ぼう！』 講師　手話で生きるこどもの学習支援「あ～とん塾」	①8 月 6 日 参加人数 8 世帯 18 名 ②9 月 30 日 参加人数 4 世帯 10 名
企業による社会貢献活動支援		社会貢献活動を希望する企業のニーズに合わせ、プログラムを組み立て実施した。区内の施設・団体の協力のもと、寄付等のボランティア・地域活動プログラムの提案や講座・イベント等の実施及びコーディネートを行い企業の社会福祉活動を支援した。また、企業の社会貢献活動報告会を実施した。	1 月 31 日 参加企業 10 社　22 名
心のバリアフリー学習・福祉教育の推進	心のバリアフリー学習・福祉教育の支援 （再掲）	ボランティア活動に取り組んでいる、あるいは心のバリアフリー学習を行っている学校・団体・企業・社会人等を対象に、相談や情報の提供、学習会・授業への講師派遣、プログラム提供等を福祉施設や当事者団体等と連携して実施した。 (2.地域福祉事業サービス区分　心のバリアフリー学習・福祉教育の推進の再掲)	
	福祉教材の充実と貸出	福祉教育で活用するための体験機器や資材等を学校・団体等に貸し出した。	高齢者疑似体験キット・アイマスク・点字器等貸出
	新たな学習プログラムの開発	新たなプログラムとして、下記を実施した。 ①体験しよう「心のバリアフリー」 （荒川コミュニティカレッジ授業） ②荒川教育研究会特別支援教育部研修会 （学校教員向け講座） ③精神保健福祉講座「ピアスタッフ、大学生と一緒にこころの薬を見つけよう！」 講師：支援センターアゼリアピアスタッフ	①8 月 25 日 参加人数 25 名 ②8 月 23 日 参加人数 60 名 ③6 月 11 日 参加人数 17 名
災害ボランティアセンター事業	災害ボランティアセンター開設・運営準備	区との協定に基づき、災害時に「災害ボランティアセンター」を区と連携・協力して運営するための、運営ガイドラインの改訂や区との協議を行った。 ・災害ボランティア養成講座 講師 関根正孝氏（ピースボート災害支援センター） 加納佑一氏(東京ボランティア・市民活動センター)	12 月 10 日 参加人数 10 名
	城北ブロック協働事業	城北ブロック（台東区・文京区・北区・荒川区）のボランティアセンター協働事業として、城北ブロック災害ボランティアセンター相互協力協定連絡会を実施し、城北ブロック・城東ブロック合同研修会を開催した。 「区境の被災者ニーズ調整について考える～2019 年台風 19 号における活動から～」 講師 地域パートナーシップ支援センター 理事長　　小野紀之氏	連絡会（3 回実施） ①7 月 12 日 ②10 月 24 日 ③12 月 22 日 城北・城東ブロック合同研修会 12 月 8 日 参加人数 84 名

４．在宅福祉事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
在宅福祉サービス事業 ≪にこにこサポート事業≫		住み慣れた地域で安心して自立した生活を送るために、援助が必要な方（利用会員）と協力できる方（協力会員）をつなぎ、ささえあい活動を実現するための、住民参加型の会員組織として運営し、家事援助等の在宅福祉サービスを有償で提供する。介護保険制度を補完するだけでなく、介護保険で対応できない隙間のニーズに対するサポートを幅広く提供する。 【利用会員】 ・区民で当会の特別会員以上に入会する方が対象 ①概ね 65 歳以上の高齢者 ②心身に障がいのある方 ③難病患者や病弱な方 ④ひとり親家庭の方(こどもが義務教育終了まで) ⑤病気や怪我などで緊急一時的に援助が必要な方 ⑥産前産後の体調不良から援助が必要な妊産婦の方 ⑦その他当会が認めた方 【協力会員】 ・概ね 18 歳以上の健康な方で社会福祉に理解と熱意のある方	令和 5 年度登録数 利用会員 271 名 協力会員 300 名
	生活サポート	掃除、洗濯、買物、食事の支度・後片付け、代読、代筆、整理整頓、薬取りの代行、ペットの困り事への対応等を実施した。	6,878 件 8,261 時間
	介護見守りサポート	通院の介助、車いすでの外出介助、食事の介助、入浴の介助、高齢者等の見守り、話し相手等を実施した。	1,012 件 1,631.5 時間
	健康文化サポート	囲碁・将棋の相手、化粧の補助、図書館・美術館等への外出付き添い、外食の付き添い等を実施した。	55 件 68 時間
	留守宅サポート	入退院時の衣類の整理、洗濯、部屋の掃除、必要な物のお届け、配食弁当の受け取り補助等を実施した。	3 件 2.5 時間
	宅配夕食サービス	栄養バランスのとれた温かい食事を当会の委託業者が調理し、ご自宅まで配達するとともに、安否の確認や見守り活動をした。	4,562 食
	ちょこっとサポート	電球の交換など継続的でなく、１回 30 分程度で終わる簡易なサポートを実施した。	45 件
	機関紙の発行	会員への情報提供とともに、広く区民に事業を周知し、事業の推進を図ることを目的に機関紙「にこにこ」を発行した。	①第 93 号　1,253 部 5 月 15 日発行 ②第 94 号　1,275 部 8 月 15 日発行 ③第 95 号　1,285 部 11 月 8 日発行 ④第 96 号　1,291 部 2 月 8 日発行
研修及び人材育成事業		在宅福祉サービスにおける人材確保及びレベルアップ並びにサービスの質の向上、さらに地域における介護力の向上を目的として、各種研修や人材育成事業を行う。	通年
	会員講習会	在宅福祉サービスの提供に必要な基本的な知識・技術を修得するための研修やフレイル予防のための講習を随時実施した。 ①「保健所による夏場の食中毒予防のお話」	①6 月 28 日 アクロスあらかわ会議室 20 名参加

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		講師：荒川区保健所生活衛生課食品衛生係 ②「免疫を上げる食事と運動」 講師：城北ヤクルト販売株式会社	②11 月 22 日 アクロスあらかわ 多目的ホール 参加人数 20 名
	会員交流会	日頃の活動の一助とするため、利用会員と協力会員を対象にした交流会を実施した。 上記の会員講習会①及び②は、対象者を協力会員と利用会員とし、会員交流会を兼ねて実施。 協力会員継続 5 年表彰も同様に実施。 スキルアップ研修会において協力会員同士の懇親会を実施。	
	スキルアップ研修会	協力会員のレベルアップを図り、サービスの質の向上を図ることを目的に、活動に役立つ研修会を実施した。 「にこにこマスター講座～知っているつもりだけどもう一度にこにこのこんな時、こんな事」（グループワーク） 「メッセージ交換」（懇親会）	9 月 26 日 アクロスあらかわ 多目的ホール 参加人数 20 名
	協力会員継続 5 年表彰	協力会員表彰により協力会員の日頃の活動に感謝を表し、士気を高めることを目的に実施した。 協力会員 5 年表彰記念行事 第 1 部　感謝状贈呈 第 2 部　ミニコンサート 出演：八重山うた大哲会東京あらかわ支部	3 月 5 日 アクロスあらかわ 多目的ホール 参加人数 20 名 うち感謝状対象 3 名
普及啓発事業		在宅福祉サービス事業に対して、広範な区民の理解と協力を得るための事業を行う。	
	にこにこ事業の区民への PR 及び啓発	「にこにこサポート」事業に関心を持ってもらい、理解と協力を得るために、社協だよりやホームページ、あらかわ区報などに情報を提供し、広く区民に対し「にこにこサポート」の事業内容を PR した。 協力会員説明会・登録会を毎月実施し、うち 2 回は地域のふれあい館などへ出張して協力会員説明会・登録会を行った。	あらかわ区報　毎月 機関紙「にこにこ」 年 4 回発行 協力会員説明会・登録会 毎月第 3 火曜日実施 29 名参加
	団体等への事業紹介	地域連携推進会議、ケアマネージャー連絡会、介護サービス事業者連絡会、民生委員・児童委員協議会各部会等へ参加した。	随時
	事業案内の配布	区、町会・自治会、区内社会福祉施設、地域包括支援センター、介護サービス事業者等へパンフレット及び機関紙「にこにこ」を配布した。	随時
	イベントへの参加	あらかわ福祉まつり等でパンフレット配付を行った。	福祉まつり 11 月 18 日
相談及び情報提供事業		福祉・保健サービス等の情報を提供し、区民の在宅福祉に関わる多様なニーズを適切なサービスに結びつけるための相談活動を行う。	通年
	相談窓口の常設	相談窓口を常設し、専門職員(コーディネーター)が対応した。	通年
	情報提供コーナーの常設	受付カウンターやパンフレットスタンドに福祉情報に関する資料を配置した。	通年

大項目	小項目	事業の内容	実績等
	他の機関誌等への情報提供	社協だよりや地域ネットワーク課発行の「まるっと瓦版」等に掲載し、区民に PR した。	社協だより No256、260 号 まるっと瓦版 9 月号へ掲載
調査研究事業		会員や区民のニーズを的確に把握した新たなサポートメニューを調査研究し、事業の充実を図る。	通年
	利用会員アンケート	心身の状態や生活状況、今後の在宅福祉サービスの利用意向等を調査した。	2～3 月実施 利用会員 350 名に電話にて聴き取り実施
	協力会員アンケート	希望する活動や時間帯、提供している在宅福祉サービスへの意見等を調査した。	2～3 月実施 協力会員 322 名に郵送にて意向調査実施
	他在宅福祉サービス事業団体との情報交換	サービスの向上等のため、会員制在宅福祉サービス事業を実施している他区社協との事業連絡会や城北ブロック在宅福祉サービス連絡会において事業の課題等の情報交換を行った。 城北ブロック在宅福祉サービス事業連絡会 在宅福祉サービス事業連絡協議会	 12 月 13 日オンラインにて実施 2 月 16 日欠席、後日資料にて情報共有

５．福祉サービス総合支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
成年後見活用あんしん生活創造事業		区民の成年後見制度の利用促進のため、成年後見制度推進機関として、成年後見制度の周知及び利用促進並びに相談援助を行うことに加え、成年後見制度利用促進制度における中核機関としての役割を果たす。	
	成年後見制度に関する講座・説明会	【成年後見制度説明会】 区民が成年後見制度を積極的に活用できるよう、司法書士及び社会福祉士による、成年後見制度等の説明を行った。 ①社会福祉士：毎月第1水曜日 ②司法書士　：毎月第3水曜日	①11回開催 参加28名 ② 8回開催 参加14名
		【成年後見制度啓発講座】 区民に成年後見制度を周知し理解を促進するため、障がい者または高齢者を対象とした啓発講座を実施し、その際にアンケートを行い、周知度及び理解度を測る計画であったが、令和5年度は、出張講座の依頼が入り、対応を行ったため未実施とした。	【出張講座】参照
		【老い支度講座】 区民に成年後見制度の趣旨を周知するため、関連領域の内容も含め、以下の講座を開催した。 ・老い支度講座（遺言編・相続編・エンディングノート編） 講座の際にアンケートを行い、周知度及び理解度を測った。 ・エンディングノート作成講座（4回連続講座） 計画していたが、「老い支度講座」に組み入れて実施した。	エンディングノートの内容を含め老い支度講座のみ開催。 遺言編 2月26日 参加人数9名 相続編 3月1日 参加人数8名 エンディングノート編 3月7日 参加人数8名
		【出張講座】 区民に成年後見制度を周知するため、団体や機関・グループ単位の要請に応え、成年後見制度の説明を出張して行った。 ①荒川福祉作業所法定後見説明会 ②ケアマネジャー・ケースワーカー向けの出張講座 ③介護フェア「10分でわかる成年後見」 ④特別支援学級出前授業（成年後見制度） ⑤希望の家保護者会 ⑥日暮里地区認知症介護教室	①7月5・12日 参加人数10名 ②9月26日 参加人数21名 10月10日 参加人数17名 ③10月21日 参加人数14名 ④11月9・25日 12月20日 2月17日 参加人数17名 ⑤12月6日 参加人数22名 ⑥12月9日 参加人数32名
	成年後見制度相談事業	成年後見制度の周知及び利用促進のために、区民に事業を説明し、相談に応じる。	
		【成年後見制度申立支援事業】 成年後見制度に関する申立が困難な場合、申立書類作成等の相談、後見人候補等の紹介を行う等、申立の支援を行った。	リーガルサポート （司法書士会）　21件 ぱあとなあ東京 （社会福祉士会）　2件

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		【成年後見制度相談会】 区民に対し、司法書士が申立の際の相談・助言を行った。	毎月第2第4火曜日 19回開催 相談件数28件
	弁護士による苦情・権利擁護相談	福祉サービス利用に際しての苦情や権利擁護、成年後見制度について相談に応じた。	毎月第4木曜日 11回開催 相談件数22件
	後見人サポート事業	成年後見制度の利用促進に必要な後見人等の支援を行うため、以下の事業を実施した。 ①親族後見人のための、後見業務に関する司法書士による説明会 ②親族後見人からの要望があった際に、親族後見人となった方々との交流会を実施する。	①5月17日　1名 8月16日　1名 11月15日　1名 ②未開催
	地域ネットワーク事業	成年後見制度の利用の促進に必要な地域の関係機関への支援・情報交換を区と協力して行った。 ①地域包括支援センター ②特定相談支援事業所 ③行政の各窓口 ④金融機関 ⑤医師会 ⑥弁護士・司法書士・社会福祉士等専門職団体	①地域包括支援センター社会福祉士部会への参加12回 ②難病相談へ参加 ③～⑥については随時連携を行った。
	成年後見運営委員会	第三者の立場から成年後見制度推進機関の運営方針について指導・助言を行うための運営委員会を設置・運営した。	第1回 1月29日 参加人数10名 第2回 3月22日 参加人数 8名
	社会貢献型後見人養成	社会貢献型後見人の養成について調査検討を行い、区から要請があった際に対応できる準備を進めた。	
	法人後見事業	成年後見運営委員会に置かれた小委員会で承認を受け、当会自らが後見人となり、区民の福祉サービス契約、施設入所等の身上監護やそれに付随する日常的な金銭管理等の後見業務を行った。	受任件数1件 支援回数206回
	成年後見報酬助成	区民が成年後見制度を利用する際の申し立て経費と後見人等に対する後見報酬に要する経費を、一定の資産状況に応じて助成した。	申立経費助成　無 報酬等に係る費用助成10件
緊急事務管理事業（荒川区受託事業）		区から依頼のあったケースについて、通帳等を預かり、必要に応じ入院費等の支払いを行う、日常金銭管理サービスを行った。	利用件数4件 支援回数67回
福祉サービス利用に対する総合相談		区民に対して、福祉サービス利用援助・福祉サービスの利用に際しての苦情対応、判断能力の不十分な方々の権利擁護、その他福祉サービス利用に関する専門的な相談を実施する。 区民の福祉ニーズの把握の機会にするために、区民のニーズの高い車いす貸出しを行う。	
	車いす貸出事業	歩行することが困難な方に、車いすを貸出し、社会参加を促す。誰もが利用しやすいよう、当会本部のほか、社協指定管理施設等、区内の各拠点においても貸出した。 貸出拠点を拡大するとともに、車いすの修理等を荒川区自転車商小売組合連合会、都立荒川工業高校定時制に協力を依頼し、必要とする方々に安全な車いすの貸出しを行った。	貸出回数　442件 寄付・寄贈 22台 保有台数　116件

大項目	小項目	事業の内容	実績等
	小地域車いす貸出事業	ふれあい粋・活サロンを実施している町会・自治会、商店街や区内福祉施設等を拠点として車いすの貸出しを依頼し、区民が身近な地域で車いすを借りることができるようにしている。	社協以外に区内12か所で実施 ①養護老人ホーム千寿苑 ②特別養護老人ホーム癒しの里南千住 ③ふとんの店おかもと89 ④荒川一丁目西文化会館(町会) ⑤荒川老人福祉センター ⑥荒川生活実習所・荒川福祉作業所 ⑦障害者福祉会館アクロスあらかわ ⑧特別養護老人ホームおたけの郷 ⑨東尾久地域包括支援センター ⑩尾久生活実習所あらかわ希望の家 ⑪作業所ボンエルフ ⑫西日暮里地域包括支援センター
福祉サービス利用援助事業		高齢者や障がいのある方が、適切な福祉サービスを選択し利用するための手続きや各種機関の手続き支援を行うなど地域で安心して生活するための支援をする。	
	地域福祉権利擁護事業(東京都社会福祉協議会受託事業)＜拡大事業＞	判断能力は不十分であるが支援内容が理解できる方（認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等）が、日常生活に必要な福祉サービスを利用するための相談、情報提供、利用手続き、利用料の支払い、生活費の払出し預入れ、公共料金等の支払いなどの支援を行った。 判断能力がある方に対しても、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯、身体障がいのある方で支援を必要とする方を対象に上述の支援を行った(拡大事業)。 社協職員である専門員とともに支援業務を行う生活支援員は区民が担っている。生活支援員は、専門員が作成した支援計画に基づき、実際に利用者宅を訪問し上述の支援を行う。その資格要件は、18歳以上80歳以下の福祉に理解と熱意を持つ者でボランティア活動・地域活動等を1年以上経験している者としており、資格要件を満たす者を対象とし、労働契約を締結した。活動報酬は1時間当たり1,120円。	相談件数　912件 支援回数　4,010回 5年度末契約者 72名 5年度新規契約者 17名 5年度解約者 16名
	財産保全サービス	高齢者、身体障がい者等の財産保全・管理事業を実施する計画であったが、該当者がいなかった。	
	地域権利擁護事業利用促進	地域福祉権利擁護事業に対するニーズは複雑化する傾向にある。地域権利擁護事業の利用促進のために区民や地域の関係機関（区、金融機関、地域包括支援セ	生活福祉課　6回 6件 高齢者福祉課 11回 52件

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		ンター、福祉サービス事業所等）に対し、地域権利擁護事業を周知するとともに、適切な連携関係を構築した。区生活福祉課及び高齢者福祉課、地域包括支援センター、社会福祉士部会との連絡調整会議を実施し連携を維持した。	

６．移動支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
障がい者の外出支援事業（ガイドヘルパー派遣事業）	障がい者の外出支援(ガイドヘルパー派遣) ・移動支援 ・通院等介助（居宅介護） ・同行援護	在宅の視覚障がい者及び知的障がい者等が社会生活上必要な外出をする場合、「障害者総合支援法」に基づく外出を支援するサービスを提供することにより、障がい者の自立と社会参加を推進するため、障がい者の外出支援事業(ガイドヘルパー派遣事業)を実施した。 移動支援［知的障がい者］ 移動支援［児童］ 通院等介助（居宅介護）［身体障がい者］ 通院等介助（居宅介護）［知的障がい者］ 同行援護	 5,244回 7,390.5時間 1,613回 1,387時間 604回 1,298時間 47回 81.5時間 2,403回 6,539.5時間
	ガイドヘルパーの募集・確保	様々なニーズに対応できるように、毎月ガイドヘルパー説明・登録会を実施し、ガイドヘルパー登録者を随時募集した。 定年(72歳)後も活動を希望するガイドヘルパーに、体力測定・認知機能検査等を実施し、基準を満たす場合、活動を継続できることとし人材確保に努めた。 ・ガイドヘルパー説明会・登録会 毎月第3水曜日実施 ・体力測定・認知機能検査 講師：健康運動指導士 神保秀久氏 会場：当会事務局 3階活動サロン	 新規ガイドヘルパー 6名登録 9月26日 5名参加 2月16日 6名参加
	ガイドヘルパー現任研修	様々な状況や依頼内容に対し、安全かつ質の高いサービスを提供するため、スキルアップを目的とした研修を実施した。 内容：障害者虐待防止法と権利擁護について（講義・グループワーク） 講師：荒川区障害者基幹相談支援センター 所長 岡部 正文 氏 会場：アクロスあらかわ 多目的ホール 翌年のガイドヘルパー登録契約の手続きとして、課題とレポート用紙を郵送し、各自で課題に取り組んだ後、対面集合形式でグループワークを行い、レポートを提出してもらう研修を実施した。 会場：当会事務局 3階活動サロン	11月28日24名参加 3月14日 12名参加 3月15日 29名参加 3月22日 4名参加 研修課題レポート 49名提出
	広報活動	ガイドヘルパー派遣事業について広く周知をするために、ホームページや社協だよりに掲載した。	社協だより 256号、257号、260号
	支援者等との連携	安全で充実したサービス提供とともに、利用者本人の地域生活を支援する視点を持ち、個人情報保護制度を遵守した上で、ガイドヘルパー及び利用者相互の必要な情報提供と支援者のネットワークづくりを図った。	通年
	資格取得への助成	ガイドヘルパー希望者に対し、同行援護または介護職員初任者研修の資格取得費用を、資格取得後に当会ガイドヘルパーとして一定の活動実績を経た後、助成した。	１名

７．助成事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
福祉団体運営助成		区内の高齢者、障がい者、児童、当事者等の福祉団体に運営費の一部を助成し、地域福祉活動の推進を図った。	11 団体
障害者施設運営助成		区内の障がい者施設に運営費の一部を助成し、地域福祉活動の推進を図った。	5 団体（9 施設）
地域支えあい活動運営助成		民生委員・児童委員協議会の活動に対して必要な助成を行い、地域コミュニティの発展、住民のつながりの強化、安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進した。	1 団体
社会を明るくする運動運営助成		犯罪や非行を防止し、罪を犯した方や非行をした少年の更生を支え、「いきいき」とした明るい地域作りに参画することを重点目標に、区内全域及び全国的に取り組まれている「社明運動」に助成した。	1 団体
小地域組織化助成		歳末たすけあい運動をはじめ、日頃活動に協力いただいている町会･自治会に、小地域の福祉活動推進を目的に助成を行った。	115 町会・自治会
地域福祉活動助成		歳末たすけあい募金を財源として、公的援助を受けにくい、区内の住民団体、当事者団体、ボランティア団体等の事業を助成し、地域福祉活動を推進した。	13 団体

８．生活福祉資金貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
各種資金貸付事業（東京都社会福祉協議会受託事業）	生活福祉資金貸付事業	低所得者世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的に資金の貸付を行った。	福祉資金 ◆相談件数(延) 498 件 ◆貸付決定件数 15 件 葬祭費　1 件 その他　9 件 緊急小口　5 件 ◆貸付決定金額 1,866,370 円 葬祭費　305,000 円 その他 1,176,370 円 緊急小口 385,000 円 教育支援資金 ◆相談件数(延) 801 件 ◆貸付決定件数　45 件 教育支援費　26 件 就学支度費　19 件 ◆貸付決定金額 32,744,000 円 教育支援費 29,259,000 円 就学支度費 3,485,000 円
	総合支援資金	離職や減収により日常生活全般に困難を抱えた世帯の生活の建て直しのために、継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金の貸付を行った。	◆相談件数(延)　95 件 ◆貸付決定件数　1 件 ◆貸付決定金額 558,000 円
	不動産担保型生活資金	現在住んでいる自己所有の不動産(土地・建物)に、将来にわたって住み続けることを希望する低所得の高齢者世帯に対し、その不動産を担保に生活福祉資金の貸付を行った。	◆相談件数（延）65 件 ◆貸付決定件数　無 ◆貸付決定金額　無
	生活復興支援資金貸付	東日本大震災で被災した低所得世帯の生活の復興を支援するため、当面の生活に必要となる経費等の貸付を行う事業だが、令和５年度は対象世帯がなかった。	◆対象世帯なし
	特例貸付 ・緊急小口資金 ・総合支援資金	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生計維持が困難となった世帯への貸付。申請期間の終了後は、償還や借受人の状況変更の問い合わせ対応等の業務を行った。	相談件数（延） 624 件

９．受験生チャレンジ支援貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
受験生チャレンジ支援貸付事業（荒川区受託事業）		学習塾、各種受験対策講座、通信講座等の受講費用及び高校、大学受験等の受験費用を捻出できない方に対して貸付を行うことにより、低所得者世帯のこどもたちの学習機会の確保を支援した。 《対象者》 ①世帯の生計中心者であること ②世帯の総収入または総所得を合算した金額が一定基準以下であること ③預貯金等資産の保有額が600万円以下であること ④土地・建物を保有していないこと（現在居住している土地、建物は除く） ⑤都内に引き続き1年以上在住（住民登録）していること ⑥生活保護受給世帯の世帯主または構成員でないこと ⑦暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条6号に規定する暴力団員でないこと	相談件数（電話・来所含めた延べ人数） 849件 新規窓口来所者件数（実人数）　44件 ≪貸付決定状況≫ 貸付決定件数　218件 貸付決定金額 23,564,900円 A. 学習塾等受講料貸付金（中学3年） 貸付決定件数　69件 貸付決定金額 12,579,500円 B. 学習塾等受講料貸付金（高校3年等） 貸付決定件数　32件 貸付決定金額 6,249,400円 C. 受験料貸付金（中学3年） 貸付決定件数　65件 貸付決定金額 1,422,400円 D. 受験料貸付金（高校3年等） 貸付決定件数　52件 貸付決定金額 3,313,600円 ≪償還免除（令和4年度貸付決定204件分）≫ 償還免除決定件数 203件
	相談窓口の設置運営	相談窓口(常設)を設置し、専門相談員が対応し、必要な支援を行った。	
	広報普及啓発活動	区報、ホームページへの掲載に加え、学校や関係機関への情報提供等、受験生チャレンジ支援貸付事業について区民への情報提供をきめ細かく行った。 ①区営掲示板に掲示（掲示ポスターを制作） ②区報掲載 ③社協だより掲載 ④区立中学校、区内私立高校へリーフレット配布（東社協経由） ⑤区内塾（60か所）へリーフレット、ポスターを配布	①10月5日～14日 ②11月21日号 ③5月号、10月号 ④4月 ⑤4月

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		⑥ひとり親メールマガジン配信 ⑦各機関や関係団体への周知 （こども応援ネットワーク、中学校校長会、進路指導主任研修会） ⑧区内図書館、ひろば館・ふれあい館等へチラシ・ポスター配布	⑥8 月、12 月 ⑦7 月、9 月、11 月 ⑧4 月

１０．ひとり親貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業（東京都社会福祉協議会受託事業）		1．訓練促進資金 高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金、就職準備金を貸付けた。 2．住宅支援資金 児童扶養手当を受け、または所得が同水準で自立支援プログラムの策定を受け、自立に向けて意欲的に取組む、ひとり親家庭の親に対し、住居の借上げ資金を貸付けた。 ※1、2 それぞれ、就職、就業継続ほかの要件に合致する場合には、返済が免除される。	◆住宅資金貸付 件数　10 件 貸付金額 4,800,000 円

１１．特定相談支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
計画相談支援及び障がい児相談支援事業	指定特定相談事業・障がい児相談支援事業	障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、障害福祉サービス、障害児通所支援を利用する方を対象に、相談支援及び指定計画相談支援・障害児相談支援を実施した。 ※本事業は社会福祉事業区分に属するが、事業の実施は公益事業区分の荒川区立障害者福祉会館(アクロスあらかわ)にて実施している。 事業の詳細は、障害者福祉会館（アクロスあらかわ）のサービス区分に記載。	契約件数 365 件

１２．区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
障がい者就労支援事業		障がい者就労の機会を広げ、安心して働き続けられるように、就労支援コーディネーターと生活支援コーディネーターが本人や家族、企業から相談を受け、就労を支援することにより、地域での自立した暮らしを支えた。 また、地域開拓促進コーディネーターが、区内の就労支援施設に通所している方や施設と連携して相談等の働きかけを行い、福祉的就労から一般就労への移行を支援した。	◆登録者　785名 ◆新規登録者数 65名 ◆新規就労者数 30名 （身体5名・知的15名・精神10名） ◆就労者数　368名 （身体38名・知的209名・精神121名）
	就労支援	仕事探し・面接・実習の同行、企業開拓、離職調整等の就労支援を行った。また、就労移行支援事業所、就労継続支援事業所等と連携して、支援のコーディネートを実施した。 〈支援内容〉 ①職業相談 就労、職種に関する相談と助言や求人、社会資源等の情報提供等 ②就職準備支援 面接の練習、履歴書の準備確認、求人票の紹介、ハローワークへの同行、職業評価の依頼等 ③職場開拓 公的機関や民間企業との雇用相談等 （職安以外の経路） ④職場実習支援 業務内容や実習状況の確認、正規雇用への条件の調整 ⑤離職時の調整及び離職後の支援 離職に伴う諸手続きの確認と調整、今後の調整	①職業相談　2,771件 （新規406件・継続2365件） ②就職準備支援584件 ③職場開拓　52件 ④職場実習支援146件 ⑤離職時の調整・離職後の支援　260件 就労支援件数①～⑤ 計3,813件
	就労訓練	就労の準備として、訓練機関的な支援を行った。 〈訓練内容〉 ①生活リズムの安定 就労以前の生活リズムの調整を行い、それを安定させていくもの。 ②基礎技能の習得 他機関の訓練を紹介するレベルまででない内容の技能のコーチ。 ③就労意欲の維持 求職期間または訓練の待ち期間の就労意欲の維持のための通所	※早期の段階から他機関へつなぐケースが増えており、他機関の訓練機能を活用することが増加している。
	定着支援	一般就労を継続している方が安定した就労を続けていけるように、本人及び企業へ支援を行った。また、ジョブコーチ的支援等も行った。 〈支援内容〉 ①職場定着支援：職場訪問及び職場内支援、職場同行、その他 ②余暇活動支援：ともともクラブ、フットサル（レウニル）	職場定着支援 ①,②合計6,285件 （訪問304件、同行13件、その他5,957件、余暇11件） エンパワメント事業参照
	生活支援	安心して職業生活を続けられるよう、就労に関わる日常生活の支援として関係機関との連携による福祉サービス利用等のコーディネートと情報提供を行った。	①生活相談　1,771件 （新規48件、継続1,723件）

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		〈支援内容〉 ①生活相談 人間関係に関する相談と助言、家庭においての諸問題に対する助言・定期的な面接 ②日常生活の支援 現況把握の為の家庭訪問、定期的な通院や買い物の同行 ③豊かな社会生活を築くための支援 余暇活動支援 ④安心して職業生活を続けられるための支援 就労先への業務変更等の調整、転居による移行支援 ⑤将来設計や本人の自己決定支援 キャリアアップに向けての相談助言等、本人の意向への支援 ⑥関係機関との連携 連絡会議の開催、生活寮の就労に関わる調整	②日常生活の支援 458 件 ③豊かな社会生活を築くための支援 1,190 件 ④安心して職業生活を続けられるための支援 10 件 ⑤将来設計や本人の自己決定支援 4 件 ⑥関係機関との連携 2,451 件 生活支援延件数 ①～⑥合計　5,884 件
	エンパワメント事業	一人ひとりの生きる力を育むため、本人活動である「ともともクラブ」「フットサル レウニル」を応援することで地域での生活を支援した。 ①ともともクラブ 懇親会やレクリエーション（ボウリング大会やあらかわ遊園への遠足）を行った。 ②フットサル（レウニル） 練習会 4 回、試合(コパあらかわ)2 回	①ともともクラブ ・月例会 5 月（懇親会） 7 月（ボウリング） 9 月（遠足） 1 月（新年会） ②フットサル（レウニル） ・練習会 6 月、8 月、10 月、2 月 ・試合(コパあらかわ) 7 月、12 月
	就労支援ネットワークづくり	ハローワーク・企業・障がい者団体・特別支援学校・障がい者施設・行政・自立支援協議会等とのネットワークに参加し、雇用促進に向けて情報交換を行い、支援協力を得た。 ①東京都障害者就労支援関係機関意見交換会 参加機関：東京都の区市町村就労支援事業者 障害者就業・生活支援センター事業者 東京都産業労働局雇用就業部就業推進課 ②城東・城北ブロック就労支援センター連絡会 ③ハローワーク足立　連絡会議 参加機関：足立区・荒川区の就労支援機関 ④就労支援センター説明会・連絡会 参加機関：水元小合学園・志村学園 ⑤就労担当者連絡会議 参加機関：荒川区・区内就労支援機関 ⑥精神障害者就労定着支援連絡会 参加機関：企業・都内福祉機関・医療機関	①年 1 回 ②年 3 回 ③ハローワーク足立 年 4 回 ④説明会・連絡会 水元小合学園 (8 月開催) 志村学園 (11 月開催) ⑤年 2 回 ⑥連絡会（2 月開催）

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		⑦自立支援協議会 ⑧自立支援協議会　しごと部会 　参加機関：区内就労支援事業所	⑦自立支援協議会定例会（年3回） ⑧隔月開催
	地域啓発事業	障がいのある方々の就労について、地域住民や企業等に広く関心を持ってもらい、理解を得るために、啓発事業を実施した。 ①障がい者雇用検討中企業への説明を実施 ②障害者雇用促進セミナーの動画配信による企業への周知 ③区内一般企業での職場体験の実施 ④区内中学校（特別支援学級保護者向け）、高校卒業後の支援体制についての講師活動 ⑤東京都障害者マッチング応援フェスタでの障害者就労の説明の実施	
	障がい者就労激励会・長期勤続表彰式	障がい者が就労している企業や関係機関の出席のもとで長期勤続者の表彰を行い、障がい者の就労を激励する機会とした。また、勤続表彰を継続的に実施し、企業、関係機関等の情報交換の場として、障がい者就労の推進を図った。	11月24日 サンパール荒川 （表彰式・懇親会）
手話講習会事業		●手話講習会 聴覚障がい者の福祉に理解と熱意を持つ方を対象に、手話技術の指導を行い、手話奉仕活動を促進するために講習会を、各コース年間40回実施した。 また、下記講演会等を行った。 10月14日　初級・中級コース対象講演会 「ろう者と聴者のズレ」 講師：モンキー高野氏・菊川れん氏 10月29日　通訳養成コース対象講演会 「ろう者に伝わる通訳とは？　通訳者に求めること」 講師：萩原友美氏 2月12日防災グループワーク（全コース対象） ●手話体験会 手話を始めて学ぶ方に向けた手話体験会を開催した。 ①親子手話体験会 講師：手話で生きるこどもの学習支援「あ～とん塾」 ②③(大人向け)手話体験会 講師：八木澤　雅彦氏	（手話講習会） 修了者数 初級昼　25名 　　夜　22名 中級昼　18名 　　夜　26名 通訳養成夜　6名 ①8月29日 参加人数23名 ②1月14日 参加人数24名 ③2月3日 参加人数20名

１３．ファミリー・サポート・センター事業サービス区分

大項目	小項目	事業の概要	実績等
ファミリー・サポート事業（荒川区受託事業）	育児支援サービス	区内に在住または在勤し、概ね生後6か月以上小学校6年生までのこどもがいる方（区内に在園・在学児がいる方も含む）の仕事と育児の両立及び育児環境整備のために、地域の協力会員が提供する住民参加型・会員制の有償育児支援サービス。サービスの利用には利用会員としての登録が必要。	利用会員　2,460名 協力会員　　488名 活動回数　5,381回 活動時間7,617時間
	会員講習会	(1)協力会員養成講習会 年5回（1回につき3日間） (2)フォローアップ研修等 ①救命救急講習会（年5回） ②協力会員養成講座　再講習（年5回） ③その他知識、技術の向上を目的とした講習会（講演会）	(1)年計12名（登録者数） (2)①年計13名(荒川消防署) ②年計21名(荒川消防署、アクロスあらかわ) ③未実施
	事例発表・交流会	利用会員と協力会員間が一堂に会する場を設け、会員間の交流を図った。	7月27日　パナソニックセンター東京 参加人数 協力会員　11名 利用会員　13名 こども　　10名
	連絡調整会議	アドバイザーと地域リーダーが情報交換及び協議を行った(地域リーダー会議)。	年6回実施(隔月開催)
	協力会員継続5年表彰の実施	協力会員を表彰することにより、日頃の活動に感謝を表し、士気を高めることを目的に隔年で実施している。	2月27日 峡田ふれあい館 表彰対象者：15名
	広報紙「Ｆめ～る」の発行	会員向けに交流会の報告や案内、協力会員へのフォローアップ研修や5年表彰式の案内、その他お知らせ等の情報提供を行った。 公式LINE登録者に広報紙発行の案内や、行事の様子など情報提供を行った。	年2回発行 各3,400部 令和5年6月　№73 令和6年1月　№74 令和5年5月 令和6年2月、3月
託児サポーター事業（荒川区受託事業）		講演会の託児など保育施設や自宅以外の場所における一時的保育サービスを、地域の協力会員（託児サポーター）が担うことにより、子育て家庭の社会活動への参加を促進し、子育て家庭を支援した。	通年実施 利用団体：14団体 派遣件数：　106件 派遣人数：　375名
	連絡調整	利用団体と託児サポーターとの情報交換及び協議を行った。	利用料金についての確認を行った。
	利用団体への説明	利用団体に対して会則等の周知徹底を図ることにより、円滑な託児サポートが行えるようにした。	利用希望団体へ手引き書を使って説明を行った。
	広報活動	新型コロナウイルス感染症も収束傾向にある中で託児サポーター事業に対する依頼が殺到したため、協力会員(サポーター)募集に対する広報活動に専念した。	養成講座の実施 Ｆめ～る、公式LINEでの周知

厚生援護資金貸付事業拠点区分

１４．厚生援護資金貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業の概要	実績等
厚生援護事業		低所得世帯が一時的に生活困窮状態になり、他の方法では生活を保持する資金が得られない場合、その世帯の生活を維持するために必要な資金の貸付を行った。	◆相談件数(延)　27 件 ◆貸付件数　5 件 ◆貸付決定金 88,000 円 ◆償還件数　5 件 当年度分償還　3 件 過年度分償還　2 件 ◆償還金額 73,000 円 当年度分償還金額 58,000 円 過年度分償還金額 15,000 円

歳末たすけあい運動事業拠点区分

１５．歳末たすけあい運動事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
歳末たすけあい運動事業（12月1日～31日）		全国的な共同募金の一つである「歳末たすけあい・地域福祉募金」を町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、母の会等で構成される「歳末たすけあい運動実施委員会」と当会が主体となり実施した。 ○実施時期：12月１日～31日 ○目 標 額：新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、目標額の設定を見送った。 ○周知方法：区報、当会広報媒体（社協だより）、ホームページ、ポスター等 ●第1回実施委員会 ・委嘱状交付について ・歳末たすけあい・地域福祉募金の使途概要について ・令和5年度歳末たすけあい運動（歳末たすけあい・地域福祉募金）の実施について ●第2回実施委員会 ・募金額について ・令和5年度 歳末たすけあい・地域福祉募金配分計画（案）について ●第3回実施委員会 ・令和5年度歳末たすけあい運動（歳末たすけあい・地域福祉募金）配分について ・令和6年度地域福祉活動計画（案）について	令和5年度歳末たすけあい・地域福祉募金収納金額 11,012,846円 日時：10月31日 14時～ 場所：サンパール荒川 第1集会室 出席：18名 日時：12月21日 10時～ 場所：サンパール荒川 第2集会室 出席：19名 日時：3月13日 14時～ 場所：サンパール荒川 第2集会室 出席：21名
ギフト券の配付事業		歳末たすけあい運動実施委員会において、ギフト券の配付について協議・検討を行い、以下の方を対象に、1人3,000円分のギフト券を令和5年度の歳末たすけあい・地域福祉募金を財源として配付した。 ①18歳以下の区内在住の身体障害者手帳、愛の手帳または精神障害者保健福祉手帳の所持者で、且つ、民生委員・児童委員による訪問を希望され、申込書類を提出された方 ②荒川区の「高齢者みまもりネットワーク事業」に登録している70歳以上のひとり暮らし高齢者で、民生委員による「ひと声」運動希望者、前年住民税非課税世帯。（但し、生活保護世帯、及び、施設入所・病院入院者、同居人が確認された方を除く）	①296名 ②1,830名 計2,126名
地域福祉活動事業		①世代間交流事業（年賀状配付事業） ②ふれあい粋・活（いきいき）サロン事業 ③地域福祉啓発事業 ・地域福祉啓発事業の実施 ・地域福祉啓発の広報活動	

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		④小地域組織化助成事業 ⑤支えあい活動事業 ・生活困窮や生きづらさを抱える人への取組 ・助成事業 ※サービス区分が分散しているため、事業内容の詳細は各サービス区分の事業内に記載。	

各指定管理施設運営事業拠点区分

１６．各施設管理施設運営事業サービス区分

（※後述に各施設ごとの拠点区分の事業報告有。①～③の各施設は社会福祉事業区分に含まれ、④の荒川区立障害者福祉会館（アクロスあらかわ）のみ公益事業区分に含まれる）

大項目	小項目	事業の内容	実績等
指定管理者として区立障がい者福祉施設の運営事業		指定管理者として、荒川区との協調を図りつつ、利用者のニーズに応えるより充実したサービスの提供と、地域福祉活動の拠点として地域に開かれた施設運営を行った。 ①荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」 本所及び分場 ②荒川区立荒川生活実習所 ※②と③は予算合算 ③荒川区立荒川福祉作業所 ※②と③は予算合算 ④荒川区立障害者福祉会館（アクロスあらかわ） ※本施設のみ公益事業区分の拠点。公益事業のほか、社会福祉事業の特定相談支援事業を実施している。	

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業拠点区分（※指定管理施設）

１６ ①. 尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業サービス区分

施設概要

1. 概要

特別支援学校を卒業したこども達が、行き場所がなく家にひきこもることのないようにとの保護者の切実な思いを受け、「荒川のぞみの会」が昭和 56 年に通所の場としてスタートし、昭和 62 年に同会からの依頼を受け、社協が区の補助金で運営を開始した。平成 7 年には、荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」として区からの受託運営に切り替えられた。

平成 12 年度から知的障害者福祉法に基づく法内施設として位置付けられ、平成 14 年度からは利用者の増加に伴って分場が開設された。平成 18 年度から、新たに区の指定管理者としての運営を開始(3 年契約)し、平成 21 年度(5 年契約)から継続指定管理者として引き続き運営を行うとともに障害者総合支援法に基づき「生活介護事業」に移行し現在に至っている。令和 5 年度は、平成 31 年度からの指定期間が満了となるため、更新に向けた手続きを進めた。

近年、重度障がいの利用者が増えており、障害支援区分（1 から 6 段階）の平均が 5 以上であるため、重度の障がいに対する特別な配慮を踏まえて個々に支援している。

また、利用者の加齢による身体機能の低下や在宅生活を支える家族の高齢化に伴う支援力の低下等により、利用者の在宅生活は困難さを増し、区内外の施設への入所が増加傾向にある。どのような環境においても、利用者自身が自己選択・自己決定ができる力の強化に取り組むこと、家族・保護者や関係機関、グループホームなど生活の場となる施設との連携を密にし、日々の生活の充実と社会的自立を図ることを常に考慮しながら利用者・家族を支援している。

2. 目的

区内の障がいのある方々を対象に生活作業訓練・地域交流等に取り組み、日々の生活の充実と社会的自立を図ることを目的に運営している。利用者の持つ機能・能力を引き出すことと併せて、地域の方々との交流を図ることを通して地域の中で生じる様々な問題を克服し、地域で豊かに生きることを支える。また、障がいのある方や家庭が抱える問題に対して、支援員を中心に職員がそれぞれの専門性を生かした支援を行い、地域の様々なネットワークを活用して地域での生活を支援する。

3. 利用定員　77 名（本所 58 名、分場 19 名）

4. 登録人員　77 名（本所 58 名、分場 19 名）

5. 開 館 日　243 日　月曜日～金曜日（土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く）

6. 所在地　《本所》〒116-0011　東京都荒川区西尾久 6-17-3

《分場》〒116-0011　東京都荒川区西尾久 4-6-4

7. 入退所者（令和 5 年度）

入所者　4 名 本所：4 月 2 名 1 月 1 名
分場：4 月 1 名

退所者　4 名 本所：9 月 1 名　3 月 1 名
分場：3 月 2 名
*退所理由　・区外施設入所 2 名　・本人家族の希望 1 名　・死亡 1 名

大項目	小項目	事業の内容	実績等
充実事業		1. 定員拡大に合わせた環境整備 ○施設環境設備 本所においては、令和 2 年度から建物の地下 1 階、1 階、2 階フロアに加え 3 階フロアを利用者の活動スペースとして使用している。令和 4 年度は 1 名の新規利用者が入所し、今後も定員の拡大が見込まれる。定員の増加とともに多様化するニーズへの柔軟な対応が必要となる。職員間の連携を強化するとともに、受入利用者の特性や身体の状態に適した環境整備を行なった。 ○記録環境整備 令和 4 年度から利用者情報記録ソフトウエアを導入し、利用者支援や健康に関する情報の一元管理に取り組んでいる。これにより、職員間で利用者に関する情報の共有がより密となり、個別支援の充実や家族・関係機関との連携の強化を意識した取り組みを進めた。 ○感染対策環境整備 コロナ禍において実施してきた感染症対策を日常的に講じながら、利用者が安心して通うことのできる環境整備に努めていく。また、感染症対策委員会を中心として、施設内の環境整備や様々な感染症の予防策・対処法等について職員全体で理解し対応した。 2. 障がい特性に応じた活動プログラムの展開 利用者の特性や幅広い世代に合わせた活動プログラムの充実を図る。また、選択肢を増やし利用者が自己選択して、参加できる活動プログラムの在り方を検討し、利用者が主体となれるようにしていく。ボッチャやスヌーズレン等、前年度重点として展開した活動は継続し、年齢や障がいに合わせ、利用者のニーズに添う活動を実施している。 現在、強度行動障害を有する利用者が 13 名通所している。特に自傷、他害行為等、危険を伴う行動を頻回に示すこと等を特徴としているため、強度行動障害を有する者に対して適切な支援を行うことを目的として現場の職員は適宜、強度行動障害支援者養成研修（基礎研修及び実践研修）を受講し適切な対応を検討し共有した上で支援に当たっている。 3. 将来を見据えた支援 定員増により若い世代が増える一方、利用者の 40%が 40 歳以上であり、親なき後を考えた支援が必要となっている。そのため、成年後見制度の説明会の実施や特定相談事業との連携による地域資源の活用方法の共有化を保護者会とともに	1. 利用者の特性に合わせ、パーテーションを設置し環境整備を行った。 記録環境整備 日常の取組みをホームページに載せ、家族が情報にたどり着けるよう 2 次元コードを連絡帳に添付する等、工夫を行った。 利用者・職員の検温を実施、食事介助の際はフェイスシールド、パーテーション等により感染症対策を行った。 2. スヌーズレン活動では、四季に応じた映像を流し、季節感を体感できる様工夫を行った。 理学療法士による機能訓練では、個別の運動メニューの見直しを行った。 3. 成年後見制度説明会(保護者向け) 12 月 6 日 参加人数 22 名

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		進めている。 4. 職員の資質向上 　障がい特性の理解や支援方法等の知識及び技術を習得するため、研修の充実を図る。虐待防止委員会、感染症対策委員会からの情報共有や必要に応じた研修会や勉強会の実施、強度行動障害等に対する勉強会を実施した。新人職員研修は OJT を活用し、個々の利用者への支援技術を身に付けていく体制を確立している。 5. 災害時における地域・保護者との連携 　福祉避難所設置・運営訓練に場面の想定を変えながら取り組む。避難（防災）訓練は年 2 回、西尾久六丁目町会と合同で実施した。その他、物品管理、感染症対策、放送訓練、分散配置訓練、館内点検等、訓練の目的、対応する役割をより明確にして実施していく。また、非常時や災害時の対応等について保護者との連携を深めた。	4. 外部機関研修 　8 回(延べ 11 名) 内部研修 　9 回(延べ 79 名) 5. 地域住民参加型避難訓練 9 月 2 日 　町会 5 名 　保護者 5 名 　利用者 1 名 　関係機関 4 名 緊急メール訓練 （本所） 5 月 31 日　55 名 12 月 8 日　54 名 （分場） 7 月 26 日　15 名 1 月 17 日　15 名 災害伝言ダイヤル訓練 （本所） 6 月 15 日　50 名 2 月 1 日　55 名 （分場） 8 月 1 日　8 名 1 月 15 日　14 名
生活介護事業	生活作業 訓練事業	≪日常活動≫ 　運動、創作活動、音楽活動、レクリエーション、喫茶活動、誕生会、外出・外食活動等の活動プログラムを実施することで、障がい特性や年齢、体力、興味関心等によって異なる幅広いニーズに応じ、様々な経験を通して利用者それぞれの持てる力を発揮できるよう日常活動を展開している。 ≪地域交流活動≫ 　日常活動や行事へのボランティアの受け入れ、近隣の飲食店や公共施設に絵画を展示していただく「絵画交換」やゆいの森での定期展示、各種作品展への出展を通じて交流を深めている。 　また、分場においては、西尾久みどり保育園との交流事業をきっかけに始めた「街なかシリー	感染症予防対策を行いグループごとの個別活動など柔軟な対応を行った。 サマーボランティア受入、延べ 15 名。 ・絵画作品展示は毎月実施。展示場所を１か所増。

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		ズ」の取り組みを継続している。 ≪基本的生活活動≫ 　食事・排泄・移動・更衣・整容・清潔保持等について、習得するための支援を行い、生活スキルの向上を図っている。 ≪健康維持活動≫ 　健康維持のため、個々の利用者の体調・疾病状況・健康状態を把握するとともに、日常的支援や看護師・栄養士等からの助言等を行う。また、理学療法士が作成した個別の体操プログラムに沿って運動を行い、身体機能の維持に役立てている。 ≪コミュニケーション活動≫ 　利用者同士、職員や地域の方々との日常的なコミュニケーション・関係づくりを通して、集団の中で安心して楽しく、互いに心地よい環境で過ごすためのコミュニケーション方法や協調性・社会性を身に付ける機会を設けている。 　また、Web 会議システムを活用し、対面ではない方法での他施設交流を継続している。 ≪講師活動≫ 　専門的な講師の指導のもと、美術・文章表現・自立プログラム等の活動を行なった。 　感染症対策を行い、講師活動を中止する場合には、活動代替として多目的音響機器を活用し、体操やレクリエーション活動を行った。 ≪フロア合同プログラム≫ 　クラブ活動や季節の催し、ボッチャ、カラオケ、ボウリング、喫茶活動等をフロア合同で行い、主体的選択や自己決定、利用者同士の関係づくりに取り組み、楽しむ機会を提供している。	常時実施 常時実施 理学療法士 72 回 本所と分場をオンラインで繋いで利用者の交流を実施。 美術教室　50 回 自立プログラム 12 回 パソコン講師 22 回 ピアノ演奏ボランティア等、利用者同士でかかわりが持てるよう、誰もが参加しやすい内容のプログラムを実施した。 ≪社会見学≫ 外出活動を通じて、知識や経験を広げ、社会の決まりやその意味を学ぶ機会を設けた。 年 2 回ずつ実施 (9 グループ)

大項目	小項目	事業の内容	実績等
			≪トランポリン≫ 楽しみながら体を動かし、情緒の安定を図った。 年4回実施 9月5日6名 12月5日6名 1月16日6名 2月15日6名
	行事・地域交流事業	利用者が一人ひとりの持つ能力を発揮し、様々な行事に取り組むことにより、達成感や充実感、喜びを得る。また、地域の方々との交流を通じて地域での豊かな生活につなげるとともに、地域の方々の障がいへの理解を促進している。	計画通りに実施
		≪宿泊訓練≫ 施設の仲間たちや職員と寝起きをともにする体験を通じて、社会性、自律性を高める機会とし、戸山サンライズ（新宿）での１泊（２食）の宿泊訓練を実施した。	年9回(グループごとに実施) 本所　7回 分場　2回
		≪ハートフル運動会への参加≫ 心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加し、運動会の雰囲気を味わいながら、様々な障がいのある方々との交流を図った。	67名参加 (実習所内でのオンライン参加含む)。
		≪施設公開「やかまし祭」≫ 利用者の日頃の活動の成果を地域の方々に紹介し、理解と共感を得るとともに地域の方々との交流を図った。	11月25日 来場者 170名（本所） 69名（分場）
		≪二十歳の成人を祝う会≫ 成人を迎えたことを、利用者・職員・保護者をはじめ、地域の方々とともに喜び、成人としての第一歩を踏み出すことを祝福した。	1月12日 対象者1名
		≪機関紙「あしあと」の発行≫ 地域の方々に施設の活動を知っていただき、理解・協力を得るために、機関紙「あしあと」を発行し配布した。	年2回発行
		≪見学者・ボランティア・実習生等の受け入れ≫ 地域住民及び区民等の見学やボランティア、実習生を受け入れた。	日常ボラ(3名) 代読ボラ(12名) 介護等体験実習 (24名) 保育実習(5名)
		≪アート展示≫ 施設の身近な地域の公共施設や飲食店等で利用者の作品を展示し、より多くの地域の方々が利	区内 8 か所に毎月交換展示

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		用者の作品に接することにより、障がいのある方と施設についての理解を深めてもらう機会を設けている。	(1か所増)
	給食事業	≪給食サービス≫ 利用者の健康保持・増進を図るため、衛生と安全管理が行き届いた栄養のバランスのとれた給食を提供している。また、個々の利用者が食べやすい食事形態や食器に配慮し、自立に向けた食事支援を行っている。必要に応じて、利用者、保護者、関係者に対して栄養相談・栄養指導を実施している。	常時実施 嗜好調査 年1回実施。 保護者対象給食試食会 10月10日 9名 10月11日 6名 10月12日13名
	健康診断等事業	≪健康管理≫ ○疾病の予防と早期発見に努め、健康の保持・増進を図っている。 ○健康診断を年1回行った。 ○医務室にて専門医(内科医・精神科医)の診察や健康相談を行った。 ○日常的に看護師が健康管理を行っている(連絡帳の確認、検温、バイタルチェック)。 ○保護者に対して、健康及び保健衛生についての知識の普及と啓発を行うための情報提供を行った。	健康診断 全3回実施 嘱託医による健康相談、精神科相談を実施。 健康管理を毎日実施。
	通所バス運行事業	利用者の通所のため、本所では車いす用リフトが装備されたワゴン車の送迎車両6台をコース別に委託運行している。 分場では、送迎用のリフト付きマイクロバスとワゴン車の計2台を委託運行している。 令和4年4月から委託業者は送迎車両の運行のみを行い、添乗職員は、社協が雇用する形態となっている。 委託業者と施設職員による運行前後のミーティングや申し送りを実施し、情報を共有化することで安全運行に努めている。また、添乗職員に対して、「乗降介助の方法」「車内での急変対応」「障がいの理解」等の研修を適宜実施している。	常時実施 添乗員研修 6月22・23・26日 計9名 運転手研修 2月22日 計10名 送迎会議 年10回
	個別支援計画策定	その人らしく自立して地域で暮らしていけるよう、一人ひとりのニーズを随時把握し、目標・支援方法を策定し、支援を行った。その過程と結果をもとに利用者の自信と職員との信頼関係につながるよう目標や支援方法を見直している。	常時実施 本所 58名 分場 19名
	障害者虐待防止・身体拘束等の適正化	不適切な身体拘束を含めた障害者虐待の防止をさらに推進するため、以下の内容に取り組む。 ○従業者への研修実施 ○虐待防止委員会の設置 ○虐待の防止等のための責任者の設置	虐待防止委員会 月1回 虐待防止研修 3回42名
	感染症対策の強化	感染症の発生及びまん延の防止等に関する取り組みを徹底するため、以下の内容を実施した。 ○感染症対策委員会の開催 ○感染症対策の指針の整備	感染対策委員会 月1回 感染関連の研修及び訓練

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		○感染症対策の研修及び訓練（シミュレーション）	3回37名 巡回ワクチン接種 本所6月2日 利用者24名 職員1名 分場6月13日 利用者7名 職員2名 抗原検査(職員) 12月27日～3月28日 延べ1,476名
	避難訓練	被災時の利用者の安全を確保するため、総合防災訓練を含め、地震・火災等を想定した各種訓練を行った。 災害対策として、利用者・家族の意識啓発、送迎中や登所降所中に発災した場合の指針を作成中。 また、水害対策を想定した準備を継続している。	火災や地震を想定した訓練を実施。 本所　年7回 分場　年12回
	業務継続計画の策定	感染症発生時の事業継続計画に加え、自然災害時の計画についても、区と相談しながら策定を進めている。	BCP計画の見直し
	相談支援事業	本人のみならず、家族にとって最も身近に相談できる機関として機能できるよう、随時の面談等の充実を図り、ニーズのキャッチと将来の生活設計や成年後見制度等を含めた相談に力を入れている。また、特定相談支援事業者等の関連機関と連携した支援の充実や各家庭への必要なサービスの案内等を行った。	保護者からの相談内容に応じ、安心サポートあらかわ等の相談窓口を紹介した。 個別のケースに対して、区、特定相談、ヘルパー事業所、GH等の関係機関と連携(ケース会議を含む）し、情報共有、問題解決に取り組んだ。

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分（※指定管理施設）

１６ ②. 荒川生活実習所 及び ③. 荒川福祉作業所事業サービス区分

施設概要

1. 概要

荒川区立荒川生活実習所及び荒川福祉作業所の運営は、平成 18 年度に区からの一部業務の受託、平成 19 年度から区の指定管理者として運営を開始した(平成 24 年 3 月まで第 1 期、平成 29 年 3 月まで第 2 期、令和 4 年 3 月までが第 3 期指定管理期間)。

平成 21 年度には、障害者自立支援法に基づき、荒川生活実習所は「生活介護事業」、荒川福祉作業所は「就労継続支援 B 型事業」及び「就労移行支援事業」にそれぞれ定員を拡大して移行した。平成 25 年度からは障害者総合支援法に基づく施設となっている。引き続き令和 4 年度から令和 8 年度までの第 4 期指定管理期間を運営することとなった。

2. 目的

◆荒川生活実習所　＜生活介護事業＞

区内の 18 歳以上の知的障がい者及び身体障がい者が施設における日中活動を通して、様々な生活経験を重ねる中で、基本的な生活習慣や生活スキル、社会的スキルを習得し、ともに活動する利用者同士また職員や地域の方々との関係の中から、お互いを認め合い心地よく過ごせる関係性を身に付け、その人らしく社会の一員として自立して暮らしていけるよう、利用者一人ひとりに合わせた支援を行うことを目的とする。

◆荒川福祉作業所　＜就労継続支援 B 型事業＞

通常の事業所に雇用されることが困難な知的障がい者及び身体障がい者に対して、福祉的就労の機会を提供するとともに、生産活動やその他の活動の機会を通じて、自立に必要な知識及び能力の向上のための訓練等を行い、利用者が社会の一員として自立した日常生活、社会生活を送れるよう支援することを目的とする。

◆荒川福祉作業所　＜就労移行支援事業＞

就労を希望する 65 歳未満で通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれる知的障がい者及び身体障がい者に対し、生産活動やその他の活動の機会を提供する。そして、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練・職場体験等を含めた求職活動に関する支援・職場の開拓・就職後における職場への定着のために必要な相談等を行い、利用者が社会の一員として自立した日常生活、社会生活が送れるよう支援をすることを目的とする。

3. 利用定員

◆荒川生活実習所　　47 名

◆荒川福祉作業所　　55 名（就労継続支援 B 型事業　48 名、就労移行支援事業　7 名）

4. 登録人員

◆荒川生活実習所　　42 名

◆荒川福祉作業所　　40 名（就労継続支援 B 型事業　39 名、就労移行支援事業　1 名）

5. 開 館 日　　243 日 月曜日～金曜日(土曜日・日曜日・祝日・年末年始を除く)

6. 所 在 地(両施設)　〒116-0002　東京都荒川区荒川 1-53-9（1 階・2 階）

◆荒川生活実習所　1 階

◆荒川福祉作業所　2 階

7. 入退所者（令和 5 年度）

◆荒川生活実習所

入所者　　2 名（4 月 1 名、6 月 1 名）

退所者　　0 名

◆荒川福祉作業所

入所者　　4 名　就労継続 B 型（4 月 2 名、2 月 1 名）就労移行支援（10 月 1 名）

退所者　　5 名　就労継続 B 型（6 月 1 名、10 月 1 名、12 月 2 名、3 月 1 名）就労移行支援（9 月 1 名）

退 所 理 由：就労継続 B 型　区外施設入所 1 名、高齢施設通所 2 名、就労移行支援通所 1 名、生活介護通所 1 名、 就労移行支援　企業就労 1 名

大項目	小項目	事業の内容	実績等
充実事業		1.全体 1)徹底した感染症対策 感染症予防のため、日ごろから衛生管理や換気、消毒等、環境整備の対策を取りながら運営に取り組んだ。 2)利用者支援の充実 利用者情報記録ソフトウエアを活用して利用者支援や健康に関する情報の一元管理に取り組み、個々の特性や思いを踏まえた個別支援計画の充実につなげた。 また、ICT 等を活用した視覚、聴覚からの刺激やタッチによる自己選択等の活動プログラムを実施することにより、利用者一人ひとりの支援の充実を図った。 3)利用者の高齢化に伴う対応 加齢その他の要因により複合的な課題を抱える利用者とその世帯への支援においては、関係機関と連携、協働することで信頼関係を深めつつ、課題解決に努めた。 2.荒川生活実習所 1)利用者の多様なニーズに対する個別支援の充実 令和 5 年 4 月現在、車いす使用者は 15 名、強度行動障がいの方は 7 名と障がい特性や年齢、体力等により興味関心の幅も広く、ニーズは年々多様化している。 加齢や重度化により活動時間をすべて座位での参加が困難な方には、その体調に合わせベッド上で支援することで、活動参加とリラックスが両立できる場面づくりを行う。また、自閉傾向の方に対しては、スヌーズレンを活用したリラクゼーションの提供や場面転換等の工夫により、情緒の安定を図った。 2)職員の資質の向上 利用者の個々の特性を理解するために、強度行動障害支援者養成研修への参加や、虐待防止に関する研修を繰り返し行うことで支援力のさらなる向上を目指した。 3)地域交流の充実 感染症対策を講じた上で、利用者が地域とのつながりを感じることのできる活動を計画、実施している。 障がいのある方が当たり前に地域住民と交流する機会を持てるよう、図書館と連携した「代読ボランティア」等、日常活動や行事で積極的にボランティアを受け入れた。 また、社協の地域福祉コーディネーターと連携して地域情報を収集しつつ、住民ボランティア等との協働の取り組みを進め、それを通して、実習所の利用者や「障がい」への地域住民の理解促進を図った。 4)災害時（緊急用）を見据えた保護者との連携 緊急時に使用する電話番号やメールアドレス等の定期的な確認を行う。地震等の災害時に電話等が不通となる事態を想定し、保護者との災害用伝言ダイヤル活用訓練を、令和 5 年度も引き続き実施することで、災害時の連携への理解を促進した。	マスク着用、食事介助、口腔ケア時はフェイスシールドを常時実施。 利用者の定期通院時に体重、血圧の変化をグラフにし、情報提供を行った。 対応の必要な利用者についてケース会議を区障害者福祉課、特定相談事業所、グループホーム職員等と実施。 中間、期末時期にグループ職員（ケース検討会議）、サービス管理責任者と担当職員でケース会議を実施。 強度行動障害支援者養成研修は2名の職員が修了し、3 名の職員が基礎研修を受講した。 代読ボランティア 2 月 1 日 6 名 2 月 2 日 6 名 地域サークルボラ フラダンス 12 月 4 日 13 名 ソシアルダンス 3 月 21 日 8 名 災害伝言ダイヤルの訓練を実施 1 月 15 日～21 日 参加人数 18 名

		3．荒川福祉作業所（就労継続支援Ｂ型事業） 1)多様なニーズに応じた支援の充実 現在、作業所には 18～80 歳代までの幅広い年代の利用者が通所している。その中には一般就労を目指せる作業能力を持った方が在籍している一方、介護が必要な方や転倒の危険性があるために常時見守りが必要な方も多くなり、個別性を重視した支援が求められている。現在は、利用者一人ひとりに、その方らしい仕事や生活を送っていただけるよう、目的別に 3 つのグループを設け、作業（仕事）を中心とした支援プログラムを構築した。 ① 作業中心グループ 若年層を中心とし、作業をし続ける力・就労できる力を養うことを目的としたグループ。就労できる力が付いてきたら、就労移行支援事業を経て、一般就労を目指す支援を実施した。 ② 作業プラス余暇活動グループ 作業を中心としつつ、適度にレクリエーションや余暇的活動プログラムを実施することで作業効率が上がり、より作業を行う力を付けていくことを目的としたグループ。ウォーキングやゲーム、カラオケ等、社会生活技能訓練を実施した。 ③作業プラス健康維持・体力維持活動グループ 作業を中心としながらも、健康維持や体力維持を目的としたグループ。介護予防の視点を持ち、体操やウォーキング、健康講座等のプログラムを実施した。 2)工賃の向上と個人に応じた作業提供 取引先企業と信頼関係を築き、その信頼関係をもとに積極的な単価交渉や営業活動を行うことで、コロナ禍においても工賃を維持に努め、利用者の特性を考慮した作業を継続的に提供した。そのため、納期を守り品質の良い製品を納め続ける等、既存の取引業者との関係を維持するとともに、区の障害者就労推進員を窓口とした共同受注や社協のネットワークを活かし、新規取引先の開拓を進めた。 3)新たな自主生産品開発と地域とのネットワーク構築 自主生産品を作製し、販売イベントの企画や出店等での販売を通して地域の方々に作業所を知ってもらう機会とした。 利用者が主体的に関わり、作業の一環として取り組める製品として、「モザイクタイルクリップ」等を作製した。今後は、作業所単体ではなく、社協として広報及び販売方法の見直し、安定した商品の提供、利用者が販売への参加を行うことで、より地域の方々にアピールできるように取り組んだ。また、コロナ禍ではあるが、区内にある事業所と合同で販売イベントの企画や出店を継続して行い、自主生産品を介して地域とのネットワークを作り、障がいへの理解を深めていくとともに、地域の	常時実施 ①適宜実施 就労継続支援Ｂ型の利用者1名が一般就労を希望し就労移行の利用を開始した。 ②計画通り実施 班レクリエーションの実施 7 月 7 日 1 月 24 日 ③常時実施 ウォーキングや音響機器を活用し、体力の向上や、他の利用者とのコミュニケーション支援を実施。 2)適宜実施 東京都障害者施設生産活動応援センターへ登録。 受注先の新規開拓 3 件 3)適宜実施 社協だより 5 月号・7 月号に区内福祉施設の自主生産品を掲載。 HP でのイベント情報発信 自主生産品年間売上 280,800 円

		方々による利用者の見守りの輪を広げる支援を実施した。 4)家族支援の強化 利用者の高齢化が進み、50 歳以上の利用者が増加しており、60 歳以上の利用者も 7 名在籍している。家族の高齢化も進んでおり、将来を見据えながら世帯全体を支えていくことが必要なケースが増えている。社協のネットワークを活かし、支援が必要な家族に対しての情報提供を行うとともに、適切なサービスにつなげていく役割を実施した。 5)就労移行支援事業との連携 令和元年度より、就労継続支援 B 型事業の利用希望者に対する就労アセスメントを実施している。 就労移行支援事業は、利用者獲得に苦慮していることから、今後は、これまでの就労アセスメントの取組みを評価し、区と検討の上、就労継続支援 B 型事業の利用者が、就労移行支援事業を利用し、将来的に一般就労を目指せるシステムの構築を進めた。併せて、地域でニーズのあるプログラムを検討し対応することで、就労移行支援事業の利用者獲得に努めた。 6) 目標工賃達成指導員の配置による安定した工賃の確保 令和 5 年度は、新たに目標工賃達成指導員が配置されたことから、生活支援や職業支援、目標工賃達成支援等の分業化により専門性を高めることで、目標工賃額を月平均 12,000 円に設定し、目標工賃達成指導員は、新たに以下の業務を担当した。 ① 受託先企業と交渉をして「作業単価」の向上を図った。 ② 新規受託先企業の開拓、利用者の作業能力向上の支援を行い「高単価の作業受注」を目指した。 ③ 「作業工程」の見直しを行い、作業効率改善を行った。 ④ 自主生産品の開発やその「作業工程」の策定、「販売先」の開拓等を行った。	4)適宜実施 親亡き後の支援 1 件 高齢保護者入院時支援 1 件 5)計画通り実施 就労アセスメント 4 件実施 6)常時実施 令和 5 年度 平均工賃月額 11,295 円
生活介護事業（荒川生活実習所）	**生活介護事業**	≪日常活動≫ 運動、創作活動、仕事(受注作業や自主生産品作製・販売等)、音楽活動、レクリエーション、農園での作業、サークル活動、調理実習、お茶会、誕生会、自治会活動、外出活動等、多彩な活動メニューを実施することで、障がい特性、年齢、体力、興味関心等によって異なる幅広いニーズに応じ、様々な経験を通して利用者それぞれの持てる力を発揮できるよう日常活動を展開している。 活動全般を通して、「利用者自身が決めて行動すること」「利用者が自分の役割を感じられること」を大切にし、支援を行った。 ≪地域交流活動≫ 自主生産品等の作製、販売やリユース活動、買い物活動、地域での作品展示、外出活動や利用者によるボラン	左記プログラムの他、毎週木曜日はグループ活動を実施。利用者のニーズに沿った活動を提供した。 利用者の代表による自治会の企画によるプログラムやイベントを実施（2 回）。 自主生産品（ガラス、ビーズ製品）を施設公開、地域の行事にて販

		ティア活動等の取り組みを行った。 日常活動や行事へのボランティアの積極的な受け入れ、ふれあい粋・活サロンへの参加、公共施設や地域の店舗に絵画を展示していただく「絵画交換」や、ゆいの森あらかわでの定期掲示、各種作品展への出展等を通じて、交流を深めている。 ≪基本的生活活動≫ 食事・排泄・移動・更衣・整容・清潔保持等について、食形態の変更等も含む支援により機能維持を図るとともに、行動障がいの予防的な支援や自立を促す介助・声かけ等により、生活スキルの向上を図っている。 ≪健康維持活動≫ 健康維持のため、個々の利用者の体調・疾病状況・健康状態の把握を行い、日常的支援や看護師・栄養士等からの助言等を行う。毎日の運動に理学療法士に指導を受けた体操等を取り入れ、運動の充実を図り、身体機能の維持に役立てている。 ≪コミュニケーション活動≫ 利用者同士や職員、ボランティアを含む地域の方々との日常的なコミュニケーション・関係づくりを通して、集団の中で安心して楽しく、互いに心地よい環境で過ごすためのコミュニケーション方法や協調性・社会性を身に付ける。多機能音響機材を活用した体操、レクリエーションやタブレット端末のアプリを活用した視覚的な意思決定、交流活動等を通してコミュニケーションの充実を図っている。 ≪講師活動≫ 専門的な講師の指導のもと、トランポリンやレクリエーション等の運動、アート活動、アロマセラピー等を行う。今年度は、状況によりオンラインでの実施等、代替可能な活動の企画等により、利用者の選択した活動の実施に努めている。 小グループで活動することを通して、利用者同士と職員の多様な関係づくりを進めるとともに、利用者の特性やニーズに応じた支援を実施できる体制をつくっている。	売した（4回）。 受注製品（箸入れ、ランドセルクリーニング作業等）を受注(6回)。 常時実施 常時実施 ミーティングにおいて利用者情報の共有。 療養後の利用再開にあたり、保護者、医療機関等から情報提供を受け、多職種の連携もと利用者の体調に適した支援を行った。 ・理学療法士による運動機能の確認及び運動指導を実施(年24回)。 新規ボランティアの受け入れと活動内容の充実を図った。 ・日常活動ボラ（1名） ・峡田ふれあい館サークルボラ（2組） 計画通り実施 レクリエーション、トランポリン、アロマセラピー、絵画（各4回） 木工活動（1回）
	送迎サービス事業	利用者の通所のため、車いす用リフト付きマイクロバス3台にて委託運行している。	利用者の障害特性等を考慮した送迎ルートや座席の見直しを

			定期的に行い、委託業者との送迎会議を年2回実施した。
就労継続支援B型事業及び就労移行支援事業（荒川福祉作業所）	**就労継続支援B型事業**	≪生活支援≫ 利用者の障がいの状況・健康状態・生活環境等を把握し、個別支援や集団支援を通して、基本的な生活習慣の習得、社会性の向上、健康管理、利用者の力を伸ばすことを目的として以下の取り組みを実施した。 ① 利用者とその家族が安心して充実した生活を送り、将来の生活の希望を描けるよう、日常のコミュニケーションや相談を充実させた。 ② 生活の幅を広げ、利用者が主体性を持って生活し続けることができるよう、各種行事や趣味活動を充実させた。 ③ 看護師による健康チェックや栄養士による食事の管理のほか、看護師や栄養士による健康講座や体操プログラムを実施し、健康を保って地域生活を続けられるようにした。 ④ 作業を中心としつつ、利用者の年齢や個々のニーズに応じて、レクリエーションや体力維持等のプログラムを行うことができるグループ編成を行い、支援を進めた。 ≪作業支援≫ 利用者が働くことを通じて力を伸ばし、充実感や自己肯定感を高め、社会での役割を感じながら充実した人生を送ることができるよう、以下の取組みを実施した。 ①一般企業等からの受注作業を中心としつつ、自主生産品の作製、販売、各種イベントへの出店を実施。 ②利用者が仕事への誇りや充実感を感じられるよう、利用者の特性を十分考慮し、特性に合った作業を継続的に得られるよう、一般企業等に営業活動を行い信頼関係を構築し、併せて作業所内の環境を整備して作業を割り振り、働くモチベーションを持続できるよう支援した。 ③障がい者就労推進員と連携し、利用者の特性とマッチングした作業を請け負い、材料を加工して代金を得る。加工代金は工賃として利用者に支給した。令和5年度の取引業者数は6社、年間の売上（税込）は5,720,378円。内就労継続支援B型事業所の工賃支給額は、5,139,210円。月間の工賃支給額を各月の支給人数で割った1人当たりの平均工賃月額は11,295円であった。令和4年度に比べ、売上（税込）は156,092円の減額、工賃支給総額は、141,901円の減額となった。減額の理由は、物価高騰などの影響が大きい。 ④社会参加、地域交流の目的を持ち、自主生産品の作成における専門家やボランティアとの協働や、イベントでの自主生産品の販売を実施した。 ⑤ 一般企業等での指導、訓練を受けることにより、	①保護者連絡会 4月13日、6月8日 8月10日、10月12日 12月14日、2月8日 ②誕生会、お茶会 6月16日、9月8日 12月21日、3月7日 全日外出 すみだ水族館3回 利用者17名参加 科学博物館　4回 利用者16名参加 ③健康（げんき）講座 6月22日、2月29日 ④常時実施 自主生産販売 ふれあいマーケット あらかわ手づくり市 弁天祭 ゴールドコンサート 隅田川駅フェス 施設公開 花畑学園祭 福祉まつり やかまし祭 アラカワマルシェ みのわマルシェ あらかわ遊園 ①常時実施 ②適宜実施 ③地域活動サロンで実施　12月19日 ④利用者1名がB型事業から就労移行へ転席し一般就労を目指す。 ⑤適宜実施

		就労につながることが期待できる利用者については、利用者本人、保護者並びに受け入れ先と十分な連携を図った上で、各種団体・一般企業等で実習を行った。 【作業種目】 ・建築金具の組み立て、・鉛筆の袋入れ・箱詰め、・建築金具等の仕分け、書類の丁合、自主生産品の作製(アクセサリー等)、各種イベントで販売した。	計画通り実施
	就労移行支援事業	利用者が自立した日常生活また社会生活を営むことができるよう、利用者の意向及び適性（心身の状況、作業スキル等）を把握し、それに即した支援を行い、就労時に必要とされる作業スキルや集中力、仕事をすることに対する意識及び職場での対人コミュニケーションを習得することにより、一般就労を目的とし、以下の取り組みを実施した。 ①パソコン、事務補助訓練、就労に関する講義、生活に関する講義、他機関と連携した事務補助等実習、就労継続支援 B 型事業と連携した作業実習等のプログラムを実施した。 ②ワークサンプル幕張版（MWS）の利用によりパソコンや事務作業訓練、実務訓練の質を高め、利用者の実務能力を向上させるほか、独自プログラムを実施した。 ③併設の就労継続支援 B 型事業の利用者で就労を希望する方が、就労移行支援事業を利用し就職につながる体制を構築し、新規利用者 1 名が就労移行支援事業の利用開始となった。 ④担当職員を配置し、上記のプログラムの主体となるほか、ハローワークや障害者就労支援センター、区内の他の就労移行支援事業所等と連携して最新の情報を収集し、利用者に企業説明会や実習の情報を提供する。実習⇒就職面接⇒就労までの支援を行い、利用者の就労後も就労先へのフォローアップを実施した。	特別支援学校卒の利用者 1 名が、訓練期間 1 年 6 か月を経て、9 月に一般企業就労となった。 ①常時実施 ②常時実施 ③常時実施 ④適宜実施 参加会議体 ハローワーク足立障害者就労支援連絡会 自立支援協議会 しごと部会参加
荒川生活実習所・荒川福祉作業所共通事業	**個別支援計画策定**	その人らしく自立して地域で暮らしていけるよう、利用者、保護者へ個別面談を実施し、一人ひとりのニーズを随時把握した上で、利用者ごとの目標と支援方法を策定し、計画的な支援を行う。目標及び支援方法は、利用者の状態に応じて半年ごとに見直しを行う。利用者の自信や達成感につながるよう、本人に理解しやすく、スモールステップの目標となるよう作成、実施した。	常時実施 ◆生活実習所 42 名 ◆福祉作業所 40 名
	相談支援事業	本人のみならず、家族にとって最も身近に相談ができる機関として機能できるよう随時の電話連絡、面談等の充実を図り、ニーズのキャッチと将来の生活設計や成年後見制度等を含めた相談支援に力を入れる。また、特定相談支援事業者や地域包括支援センター等の関係機関と連携し、利用者の「世帯」全体への支援に取り組んだ。	高齢の保護者や利用者の状況に異変があった際は、自宅訪問や送迎の付添いを行った。 12 月より施設課、特定相談事業所との情報共有会議を実施した。

	行事・地域交流事業	地域の方々との交流を行い、地域での豊かな生活と暮らしやすい地域づくりにつなげていく。また、交流を通じて、地域の方々に障がいのある方への理解を促進している（なお、生活介護事業、就労継続支援B型事業と就労移行支援事業では、それぞれの事業目的に応じて参加する行事や地域交流事業は異なる）。	・計画通り実施 ◆生活実習所 絵画交換 7か所　67回実施。 ◆福祉作業所 地域清掃 毎月実施
		≪宿泊訓練≫ 普段の生活から離れた環境で、施設の利用者や職員と寝起きをともにする体験を通じて、社会性、自律性を高める機会を設けた。 生活実習所では、令和5年度から宿泊訓練として近隣の宿泊施設の利用を行った。上記の目的のほか、災害など緊急時に24時間見守りを行う必要性等も踏まえて実施した。戸山サンライズ（1泊2食） 福祉作業所では、令和5年度の宿泊訓練について感染症等の状況により、実施内容の変更を検討した。具体的には、福祉的就労の場で取り組む外出企画となるため、余暇活動の要素を含む日帰りバスハイクの内容で実施した。	◆生活実習所は宿泊訓練を全5回実施。33名の利用者が参加。 ◆福祉作業所は余暇活動を優先し、10月5日に埼玉県花園フォレストにバスハイクを実施。 利用者32名が参加。
		≪ハートフル運動会への参加≫ 心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加し、運動会の雰囲気を味わいながら、様々な障がいのある方々との交流を図った。	◆生活実習所 35名参加 ◆福祉作業所 25名参加 ※施設でのオンライン参加含む） 計60名参加
		≪ふれあい祭（施設公開）≫ 施設を一般公開するとともに、地域住民を招待し、作業・活動公開や作品展示、作品販売等を通じて様々な方々と交流をする中で、障がい者等への理解を促進した。	来所者222名 ◆生活実習所 保護者会によるバザー、飲料販売を実施。 ◆福祉作業所 作業体験、自主生産品の販売を実施。
		≪地域の行事への参加≫ 作業所のPRを行うとともに、他の福祉団体や区民の方々と交流を実施した。	11月18日 あらかわ福祉まつり 12月19日 地域活動サロン講座
		≪地域交流情報紙の発行≫ 地域の方々に、施設の活動や障がい者について知っていただくため、地域交流情報紙「アラセイ・アラフク」を年2回発行し配布した。	10月と2月に発行 （区内公共施設5か所 協力店1か所）
		≪ボランティアや見学者、実習生の受入れ≫ 行事等を含めた活動全般を、日常的にボランティア活	◆生活実習所 創作ボラ2名 活動ボラ3名

		動ができる場とし、地域の方々との交流を通じ利用者の人間関係を豊かにする。随時見学者を受け入れ、施設や障がい者への理解を促進した。 　また、福祉教育として研修実習生（企業研修、介護等体験、社会福祉士関係実習等）の受け入れを行った。	ヘアカットボラ1名 　代読ボラ6名 　サマボラ4名 　峡田ふれあい館所属サークルボラ 　　ダンス 2組17名 　　音楽ボラ4名 ◆福祉作業所 　サマボラ 3名 　サロン講座 1名 実習生の受入 ◆生活実習所 　介護等体験生14名 　社会福祉士実習2名 　保育士実習2名 　進路実習生5名 他、見学受け入れ実施 ◆福祉作業所 　介護等体験生2名 　社会福祉士実習6名 　保育士実習5名
	給食事業	栄養バランスの良いバラエティーに富んだ献立づくりに努め、豊かな食生活を楽しんでいただく。食事のマナーや社会性を養う機会として給食を提供する。 　平成27年度にクックチル方式から社協の他の指定管理施設で調理したものを作業所内で再調理する方式に切り替え、献立を、より利用者のニーズに合わせ、適温で提供してきた。令和元年度には、調理室を改修し、作業所内で調理が完結できるようにした。令和2年度からは、今まで以上に利用者の健康や障がい特性、嗜好やニーズにマッチした給食を、作業所内で調理し提供している。 　令和5年度は、給食調理業務の委託先事業者が変更となり、事業者とのスムーズな連携に努め、給食事業の一層の充実を図った。	検食担当した職員がが当日の献立のおすすめをコメントすることで、給食への興味や話題に繋げる取り組みを行った。 毎月の給食会議を通して、施設の行事や季節に合わせた食材を使用した献立づくりを行った。
	健康診断等事業	利用者の心身の健康を守り、病気等を早期発見するため、保健所にて健康診断を行う。嘱託医である内科医と精神科医による診察・相談を定期的に行う。また、健康上必要な方には看護師・栄養士が健康指導、栄養指導、相談を行う。利用者の口腔ケアとして歯科健診を実施した。	健康診断 ◆生活実習所（3回） ◆福祉作業所（2回） 訪問歯科検診 ◆生活実習所（2回） ◆福祉作業所（2回）
	虐待防止・権利擁護研修	虐待防止委員会を設置するとともに、社協の施設共通の課題について定期的な職員研修を実施し、虐待の防止と権利擁護の観点から、より一層、利用者本位の支援に向けて取り組んだ。	虐待防止研修 ◆生活実習所 　4月4日 　新規職員3名参加 　3月7日22名参加 ◆福祉作業所 　4月18日11名参加 人権チェックシート

			毎月実施 虐待防止委員会 毎月実施
	感染症対策の強化	感染症の発生やまん延防止等に関する取り組みを徹底するため、感染症対策委員会を設置し、定期的な委員会を実施していく。また、委員会を中心に職員に感染症に関する取り組みを共有する。区の協力により新型コロナウイルスの巡回ワクチン接種を施設内にて、実施した。	巡回ワクチン接種 【6 回目】7 月 7 日 ◆生活実習所 22 名 ◆福祉作業所 16 名 【7 回目】12 月 1 日 ◆生活実習所 24 名 ◆福祉作業所 15 名 都抗原検査（26 回） 職員、調理委託、送迎委託(合計848名)
	避難訓練	被災時の利用者の安全を確保するため、総合防災訓練を含め、地震・火災等を想定した各種訓練を行う。 災害対策として、利用者・家族の意識啓発、送迎を含めた登所降所中に発災した場合の対策指針を作成中。また、水害対策を想定した準備も進めている。	小規模防災訓練 ◆生活実習所（6 回） ◆福祉作業所（6 回） 大規模防災訓練 ◆生活実習所（3 回） ◆福祉作業所（3 回） ※うち 1 回は保護者・地域住民参加型）
	福祉避難所訓練	毎年、職員を対象に行っている投光器やラップポントイレ等の備品の使用訓練を含む福祉避難所の開設訓練について、地域住民や保護者にも参加を促すことにより、発災後の福祉避難所開設から避難者受け入れまでの一連の流れを共有し、福祉避難所への理解を深めていただくよう努めた。	新任及び異動職員を対象に実施 6 月 12 日（11 名） 合同訓練 3 月 21 日（30 名）
	業務継続計画の策定	検討を進めてきた地震や火災等の事業継続計画について、区と相談しながら策定した。また、策定した業務継続計画は職員と共有した。	BCP の見直し

公益事業区分

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）運営事業拠点区分（※指定管理施設）

１６ ④. 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）事業サービス区分

施設概要

1. 概要・目的
　平成 9 年 8 月に開館し、障がいのある方の社会参加を支援する地域の拠点となるよう、さまざまな社会資源の有効活用を図りながら、障がいのある方やボランティアの活動の場として、また、多くの区民の方々との幅広い交流を深める場として、広く利用されることを目指している。
　同時に、「誰もが安心して暮らし続けられる街」づくりの拠点として、荒川区社会福祉協議会が長年培ってきたネットワークを活かし、文化活動、交流の場づくり、心のバリアフリーの推進、情報提供など各種事業の取り組みを行っている。
　平成 26 年度から、福祉避難所の指定を受け、災害時の拠点としての機能も持ち合わせている。
　また、区から相談支援事業者の指定を受け、荒川区における障がい者福祉の総合的な拠点として、障がいのある方やその保護者が安心して来館・相談できる場所を目指している。
　令和 3 年度から、地域生活支援拠点として荒川区から指定を受け、荒川区、基幹相談支援センター、他の地域生活支援拠点や相談支援事業所との一層の連携に努めている。

2. 利用時間　　午前 9 時～午後 10 時

3. 休館日　　毎月第三火曜日、年末年始

4. 施設内容　　1 階　事務室、多目的ホール
　　2 階　第一会議室(生きがい活動室)、第二会議室(洋室)、交流ロビー、点字ワープロ室、対面朗読室、喫茶コーナー「ステップ」（荒川区心身障害児者福祉連合会により運営）
　　3 階　第三会議室（和室)、幼児コーナー、共用活動室、更衣室

5. 所在地　　〒116-0002　東京都荒川区荒川 2-57-8

大項目	小項目	事業の内容	実績等
会館管理運営事業		障がいのある方々の自主活動や障がいのある方をサポートするボランティア活動のために多目的ホール、会議室等を貸し出すとともに、地域の方々への貸出を行った。また、荒川区心身障害児者福祉連合会が運営する喫茶コーナー「ステップ」は、新型コロナが５類になったことに伴い、再開した。	会議室の貸し出し 3,233 件　38,549 人 登録団体数 69 団体 感染症予防対策により、会場の利用人数制限有（通常時のおよそ 2/3 程度）。
計画相談支援及び障がい児相談支援事業	指定特定相談事業・障害児相談支援事業	障害者総合支援法ならびに児童福祉法に基づき、障害福祉サービス、障害児通所支援を利用する方を対象に、指定計画相談支援・障害児相談支援を実施した。 自立支援協議会の相談支援部会及び地域生活支援拠点ワーキンググループへ参加した。	契約件数　365 件
	福祉活動の総合支援	障がいのある方や地域住民の方々からの様々な相談に応じ、問題解決のためにそれぞれの専門・関係機関と連携し、相談窓口の紹介等の支援を行った。	
文化・教養講座事業		○料理教室 令和５年度は、感染症予防対策として、飲食を伴う以下の料理教室を中止とした。 ≪視覚障がい者向け料理教室≫ ≪障がい者向け料理教室≫ ≪知的障がい者向け料理教室≫ ○体操教室 ≪知的障がい者向けリズム体操教室≫ 音楽と体操を通じて、心身のリフレッシュと健康の増進を図り、社会参加や生きがい活動を支援した。	 2 月 17 日　7 名 2 月 25 日　5 名
情報提供事業		≪介護フェア≫ 生活に役立つ介護用品や自助具等のバリアフリー用具を展示し情報提供することで、障がい者の自立生活の質を高めることを目的に、荒川区介護サービス事業者連絡協議会との共催により実施した。 ≪インターネットスポット≫ IT の促進に寄与し、情報バリアの解消を図るためにインターネットスポットを設置した。 ≪障がい当事者向け防災ワークショップ≫ 災害発生時に、障がい当事者が自ら身の安全と命を守るために、平常時からできることを主体的に考えるワークショップを実施した。	10 月 27 日　195 名 10 月 28 日　174 名 通年 開館日は常時使用可能とした。 防災訓練と合同実施

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		≪要約筆記講座≫ 　聴覚に障がいのある方や中途失聴の方へのコミュニケーションをサポートする要約筆記の知識・技術の普及とボランティアの育成を図った。	11 回実施 9 月 3 日～11 月 26 日 申込者　9 名 修了者　5 名
		≪新聞・図書購入≫ 　障がい者福祉に関する情報提供として、福祉新聞・点字新聞、専門図書等を館内閲覧用に設置した。	通年
		≪登録団体紹介≫ 　アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体やその活動を多くの区民に知ってもらうために、区の施設（荒川区役所及びゆいの森）にパネル及びポスターを展示した。	9 団体
		≪点字版作成≫ 　視覚に障がいのある方への情報保障を目的に、運営協議会等の議事録や事業のチラシ等の点字版作成を区内点訳作業所に依頼し、館内で配布した。	7 回
		≪常設展示・アートコーナー≫ 　アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体の活動紹介パネルや作品を展示するとともに、絵画・写真・墨絵等の芸術作品を展示した。	通年 10 団体
		≪情報活動ファイル≫ 　アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体の相互交流や一般の方々の活動への理解促進のために、団体が自主的に管理・情報提供できる「活動紹介ファイル」を交流ロビーに設置した。また、団体紹介パンフレットを隔年発行しており、５年度に発行した。	通年 団体紹介パンフレット発行
		≪アクロス目安箱≫　通年 　施設運営に利用者の要望等が反映されるよう、自由に意見を投書できる目安箱を交流ロビーに設置した。	通年
		≪広報≫ 　アクロスあらかわの施設や事業内容を紹介する機関紙を作成・配布した。当会のホームページ及び社協だよりに情報を掲載した。また、イベント開催の際は、適宜 SNS での周知やメーリングリストでの開催通知や実績報告を行った。	通年

大項目	小項目	事業の内容	実績等
ふれあい交流事業		≪通信カラオケ≫ アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体の活動のための貸出や、アクロスあらかわの事業において活用するため、通信カラオケを運用した。	通年
		≪交流講座≫ 講座を通して、障がいのある方とない方との交流、相互理解を図った。 5年度は①音楽を楽しもう、②クラフトバンドを実施した。	①参加申込無 ②2月13・14日　8名
		≪スポーツ交流会≫ 障がいのある方もない方も、ともに「障がい者スポーツ」を通じて楽しみ、交流を深めた。 5年度はボッチャを実施した。	2回実施 10月15日　　7名 10月22日　　7名
		≪登録団体交流会≫ 登録団体が一堂に会し、各団体相互の親睦を図った。 5年度は自己紹介、伝言ゲーム、お茶会を実施した。	11月26日 21名8団体
		≪福祉教育事業≫ 館内のバリアフリー設備の見学や障がい者との交流を目的とした講座等を障がいのある方への理解を深める機会として実施した。 ①親子ボランティア講座 ②福祉体験教育講座 ※実施にあたっては、区内の当事者団体である、荒川区視力障害者福祉協会、荒川区聴覚障害者協会、荒川やさしい街づくりの会等の協力を仰いだ。 ③障がい体験グッズの貸出 アイマスクや車いす等、障がいを体験できる物品を貸出しし、障がいに対する理解と普及を深めた。 ④職場体験実習生受け入れ 障がいのある学生に実習の場を提供した。	①③荒川ボランティアセンター事業として実施 ②4月26日1回　6名 8月23日1回　40名 9月21日1回　55名 10月6日1回　55名 10月12日1回 55名 11月28日1回 55名 12月5日1回　5名 12月6日1回　5名 1月18日2回 180名 1月23日1回　90名 2月7日1回　90名 2月8日1回　90名 計13回　　726名 ④2日間　1名受入
		≪アクロスだより≫ アクロスあらかわの設置目的や事業への理解を深め、事業等への協力が得られるよう事業の予定や実施報告、多目的ホールや会議室の貸出状況等を内容とした機関紙を発行し、アクロスあらかわの障害者福祉推進団体、関係機関などに配布した。	年4回発行 60号 10月1日発行 61号 12月15日発行 62号 3月1日発行 63号 3月31日発行

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		≪ステージ発表会≫ 　アクロスあらかわを拠点として活動しているアクロスあらかわの障害者福祉推進団体や一般団体の日頃の活動の成果発表の場を提供するために、ステージ発表会を開催し、障がいのある方とない方の交流を図り、相互理解を図った。	3月9日 発表者11組 観覧者92名
IT講習会事業		≪障がい者向けパソコン入門講座≫ 　障がいの種別を問わず、モニターを見て操作できる初心者を対象に、パソコンの基本操作やインターネット検索などを指導する講座を開催した。	7月9・16日 7月23・30日全4回 参加人数10名
その他各種事業		≪運営協議会≫ 　アクロスあらかわの運営に利用者の意見を反映するため、アクロスあらかわ運営要綱に基づきアクロスあらかわの障害者福祉推進団体からなる運営協議会を開催した。 ≪障害者週間関連事業≫ 　障がい者福祉に対する関心と理解、意識啓発を図り、障がいのある方と障害のない方の交流、相互理解の促進を目的に、以下の各種事業を開催した。 ①アクロス・連合会まつり 　アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体から選出された実行委員会で企画・運営し、登録団体の模擬店・バザー、ステージ等を通じて地域住民との交流、相互理解を図った。 ②パネル作品展 　アクロスあらかわに登録している障害者福祉推進団体の活動紹介パネルや作品の展示を行った。 ≪体験発表会きもちトーク＆学習発表会≫ 　障がい当事者や障がい者福祉にかかわる様々な方の思いや体験を語ってもらい相互理解を深めるとともに、誰もが豊かで安心して暮らせる地域づくりを目指し、障がいのある方とない方がと	第1回　6月27日 第2回　3月21日 委員14名 ①12月2日 参加団体 16団体 来 場 者 326名 ② ・当館玄関ホール 12月1日～9日 登録障害者福祉推進団体　8団体 ・荒川区役所展示スペース 11月27日～12月8日 登録障害者福祉推進団体　8団体 ・ゆいの森あらかわ展示スペース 2月7日～3月5日 登録障害者福祉推進団体　8団体 1月28日 発表者　3組 観覧者　98名 上記以外に オンライン参加 5接続

大項目	小項目	事業の内容	実績等
		もに考える機会とした。 　また、体験発表者の了解のもと、記念文集を作成・発行し、アクロスあらかわの障害者福祉推進団体や関係機関等に配布した。また、館内にも閲覧用の文集を設置した。	※発表者及び観覧者ともにオンラインと会場とのハイブリッドにて実施した。
		≪避難訓練・防災訓練・福祉避難所開設訓練≫ 　障がいのある方を含む不特定多数の利用する施設における災害発生時の対応や、福祉避難所を開設する上で必要なことは何かを、アクロスあらかわを利用する方や地域住民、アクロスあらかわ職員がともに訓練を通して学ぶ機会として実施した。	昭和睦会合同防災訓練 8 月 27 日 参加人数 21 名 BCP の見直し
		≪ばん座位体操普及事業≫ 　アクロスあらかわ２階の交流ロビーを利用して、荒川区で実施している「荒川ばん座位体操」を交流ロビーで行えるよう、定期的に行う場を提供した。	第 2･4 週 月・火・木・金 13：00～13：30
		≪街なか避暑地・街なかほっとサロンの開設≫ 　節電効果の向上を目指すとともに、地域住民の交流の場として、毎年夏季と冬季に開設した。	7 月 1 日～9 月 30 日 12 月 1 日～3 月 31 日
		≪職員の資質向上のための研修≫ 　アクロスあらかわの職員のスキルアップのため、障がい者福祉に関わる知識・技術の向上のための研修、会館運営に関する研修を実施した。	11 回 延 13 名
		≪車いす貸出事業≫ 　車いすの貸出ステーションとして貸出を行った。	通年
		≪エコキャップ回収事業≫ 　「アルファ・ジャパン」ボランティア活動支援及び地域活性化の一環としてペットボトルのキャップを回収し、世界のこどもたちにワクチンを贈る活動に参加した。	通年

おもちゃ図書館運営事業拠点区分

１．おもちゃ図書館事業サービス区分

大項目	小項目	事業の内容	実績等
おもちゃ図書館事業（公益事業）		心身に障がいのあるこども達と障がいのないこども達が、おもちゃを通して楽しく遊ぶ中で、心身の発達を促した。 また、地域の方々との交流を図り、地域ぐるみで子育てを応援することを目的に、ボランティアの協力のもと、事業を実施した。	ボランティア 930 名参加
	おもちゃ病院	壊れてしまったおもちゃを直すボランティア「トイドクター」による活動。週 1 回程度開催した。	おもちゃ修理受付 504 件
	手作りおもちゃ	布の絵本やフェルトのおままごと玩具等を手作りし、おもちゃ図書館でのこども達の遊びを豊かにする活動を週 1 回程度開催した。	43 回開催
	ふれあいおもちゃ図書館	子育て中の方やこどもに対して、シニアボランティアが昔遊び等を通じて世代間交流を図る活動については、シニアの方が作成した折り紙等をこどもたちの遊び道具として使う形で実施した。	適宜

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
令和５年度事業報告の附属明細書

令和５年度は、新型コロナウイルス感染症の５類移行に伴い、地域の様々な活動が再開しました。荒川社協では、「リ・スタート」を合言葉に、サロンの順次再開等、事業やイベントに取り組み、その多くがコロナ禍以前の規模に近い形で実施することができました。

また、コロナ禍を経て顕在化した生活困窮や地域での高齢者の孤立、不登校・ひきこもりの増加等、より複雑化する多くの社会問題に対して、地域における助け合いの輪を広げていくことの大切さが再認識されました。

１　第四期あらかわ粋・活計画の推進（計画期間：令和５年～令和９年）

計画の柱を「Ⅰ．みんなで支えるまちにしよう。」「Ⅱ．一人ひとりを大切にしあうまちにしよう。」「Ⅲ．災害時に助けあえるまちにしよう。」「Ⅳ．あらかわ粋・活計画を推進するための社協の体制整備。」の４つに整理し、管理課・在宅福祉サービス課・地域ネットワーク課・施設課とそれぞれの所管課が中心となり、計画の実施に努めました。地域の方々とともに推進する計画として周知するため、社協だよりへの掲載やあらかわ福祉まつりでクイズラリーを行うなどの取り組みをおこないました。

２　地域力を再認識した取り組み

令和５年度は、歳末たすけあい地域福祉募金の実施にあたり、コロナ禍においては定めず実施していた募金目標金額を1,100万円と設定しました。民生委員やボランティア・地域の中学生と協働で区内５か所の街頭募金活動をはじめとして、地域の町会・自治会等多くの皆様のご協力により、目標額を上回る募金が集まりました。また、令和６年１月１日の能登半島地震に際しては、１月４日より、義援金・支援金を募る募金活動を始めました。地域の多く方々からご支援をいただき、年度末までに1,736,377円を被災地にお送りすることができました。

（１）サロン活動の再開

ふれあい粋・活サロンの担い手の方々を対象とした「地域懇談会」は、110名が対面で集い、情報交換や交流を行いました。荒川社協では、サロン活動の再開や新規のサロン開設の相談等に丁寧に対応し、令和５年度末のサロン数は83か所となっています。また、立ち上げから20年を迎えたサロンが２か所、10周年を迎えたサロンが10か所となりました。

（２）ひきこもり支援事業の新規受託

令和５年度は、新たにひきこもり支援事業を荒川区から受託し、ひきこもり当事者やその家族等の支援を行い、社会参加を促進する取り組みを行いました。毎月１回当事者の方々の居場所として「ごろリンク」を開催し、関係機関や団体との連携を深めてきました。また、継続的支援としてアウトリーチを行いました。

今後も荒川社協では、様々な事業等の中でキャッチした区民の福祉ニーズ等への対応を通して、関係機関との連携強化を図るとともに、対応力を高め、どのような相談も決して断らず、解決に向けた継続的な支援等を実践していけるよう、体制の整備を計画的に進めていきます。

法人全体
財　産　目　録
計　算　書　類
附 属 明 細 書

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙４

財　産　目　録

令和 6年 3月31日 現在

（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高（小口現金）	—	運転資金	—	—	40,000
預金						
預金(城北・南千住支・一般・普0944647)	城北信用金庫　南千住支店	—	運転資金	—	—	284,112,954
預金(郵便振替口座・会費00150-7-38066)	ゆうちょ銀行	—	社協会費入金先	—	—	7,684,868
預金(城北・南千住支・公益・普1091122)	城北信用金庫　南千住支店	—	運転資金	—	—	185,747
預金(城北・南千住支・V基・普978569)	城北信用金庫　南千住支店	—	運転資金	—	—	482,360
預金(城北・南千住支・一般・普6176372)	城北信用金庫　南千住支店	—	被災者支援募金入金先	—	—	559,432
預金(みずほ・三ノ輪・にこ・普1699107)	みずほ銀行　三ノ輪支店	—	運転資金	—	—	11,091,068
預金(郵便局・にこにこ・10160-36803321)	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	25
預金(郵便振替口座)00140-0-714322	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	346,130
預金(城北・南千住支・一般・普6196174)	城北信用金庫　南千住支店	—	運転資金	—	—	3,193,000
預金(城北・南千住支・生実・普1048496)	城北信用金庫　南千住支店	—	運転資金	—	—	27,582,318
預金(朝日・西尾・生実・普0148563)	朝日信用金庫　西尾久支店	—	運転資金	—	—	595,141
預金(郵便振替口座・移動00160-1-688652	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	1,476,432
預金(城北・南千住支・一般・普6177750)	城北信用金庫　南千住支店	—	運転資金	—	—	26,446,721
預金(城北・南千住支・一般・普6144371)	城北信用金庫　南千住支店	—	運転資金	—	—	2,501,172
預金(城北・南千住支・障福・普1060232)	城北信用金庫　南千住支店	—	運転資金	—	—	10,007,379
預金(城北・南千住支・厚援・普947514)	城北信用金庫　南千住支店	—	運転資金	—	—	554,186
預金(城北・南千住支・歳末・普1014566)	城北信用金庫　南千住支店	—	運転資金	—	—	69,096
預金（城北・南千住・大橋・普0109026	城北信用金庫　南千住支店	—	運転資金	—	—	19,976,030
			小計			396,904,059
有価証券						
			小計			0
事業未収金		—	利用料収入他	—	—	15,515,757
未収収益		—	休職・欠勤者社会保険料他	—	—	2,387,131
前払金		—	次年度保険料他	—	—	862,155
財産管理資産		—	緊急事務管理事業	—	—	137,130
			流動資産合計			415,806,232
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金	城北信用金庫　南千住支店	—	基本財産	—	—	3,000,000
			基本財産合計			3,000,000
(2) その他の固定資産						
建物	勤怠管理システム用回線他	H29年度他	事業運営	2,582,170	1,256,124	1,326,046
車輌運搬具	ホンダステップワゴン他1台・車いす2台	—	事業運営・貸出等	5,084,105	5,084,101	4
器具及び備品	リソグラフ等	—	事業運営・貸出等	23,572,133	18,419,470	5,152,663
有形リース資産	PC・サーバー	—	事務	13,897,556	12,739,420	1,158,136
権利	イメージキャラクター著作権	—	広報	330,000	0	330,000
ソフトウェア	dbSheetClient	—	事業運営	3,563,600	3,371,100	192,500
投資有価証券						
大橋地域福祉基金	SMBC日興証券	—	事業運営のための基金	—	—	54,495,000
静岡県債	SMBC日興証券	—	運転資金	—	—	6,055,000
			小計			60,550,000
長期預け金		—	おぐぎんざおもちゃ図書館敷金	—	—	120,000
長期貸付金		—	厚生援護貸付金	—	—	375,000
人件費積立資産						
預金（城北・南千住支・普1089282）	城北信用金庫　南千住支店	—	尾久生活実習所　人件費積立金	—	—	83,512,703
預金（城北・南千住支・普1100222）	城北信用金庫　南千住支店	—	障害者福祉会館　人件費積立金	—	—	6,000,000
人件費積立資産	城北信用金庫　南千住支店	—	尾久生活実習所　新規積立金	—	—	16,992,227
			小計			106,504,930
修繕費積立資産						
預金(城北・南千支・尾生・普0109115)	城北信用金庫　南千住支店	—	尾久生活実習所　修繕費積立金	—	—	25,000,000
預金(城北・南千支・障福・普0109131)	城北信用金庫　南千住支店	—	障害者福祉会館　修繕費積立金	—	—	4,313,116
修繕費積立資産	城北信用金庫　南千住支店	—	障害者福祉会館　新規積立金	—	—	1,499,606
			小計			30,812,722
備品等購入積立資産						
預金(城北・南千支・尾生・普0109123)	城北信用金庫　南千住支店	—	尾久生活実習所　備品等購入積立金	—	—	24,572,263
預金(城北・南千支・障福・普0109149)	城北信用金庫　南千住支店	—	障害者福祉会館　備品等購入積立金	—	—	4,137,953
備品等購入積立資産	城北信用金庫　南千住支店	—	尾久生活実習所　新規積立金	—	—	427,737
備品等購入積立資産	城北信用金庫　南千住支店	—	障害者福祉会館　新規積立金	—	—	1,100,965
			小計			30,238,918
退職給付引当資産						
退職共済預け金資産（東社協）	東京都社会福祉協議会	—	東社協共済の退職積立金	—	—	58,695,056
退職給与引当資産						
(退)城北信用金庫南千住　普通1089290	城北信用金庫　南千住支店	—	法人独自の退職積立金	—	—	61,161,905
城北信金 定期	城北信用金庫　南千住支店	—	法人独自の退職積立金	—	—	9,000,000
朝日信金0000001	朝日信用金庫　荒川南支店	—	法人独自の退職積立金	—	—	10,000,000
その他		—	法人独自の退職積立金　新規積立分	—	—	2,087,156
			小計			140,944,117
福祉事業積立資産						
(福)三井住友信託上野 定8106033014-01	三井住友信託銀行　上野支店	—	福祉事業運営のための積立金	—	—	10,000,000
(福)城北信用金庫南千住支店 普1089305	城北信用金庫　南千住支店	—	福祉事業運営のための積立金	—	—	763
			小計			10,000,763
ボランティア基金積立資産	城北信用金庫　南千住支店	—	ボランティア基金	—	—	6,000,000
			その他の固定資産合計			393,705,799
			固定資産合計			396,705,799
			資産合計			812,512,031
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分電気・水道光熱費他	—		—	—	72,297,149
1年以内返済予定リース債務	PCリース債務（短期）	—		—	—	2,450,854
未払費用	3月分職員給与他	—		—	—	14,887,771
職員預り金						
健康保険料預り金	2・3月分健康保険料	—		—	—	20,472,323
厚生年金預り金	2・3月分厚生年金保険料	—		—	—	33,070,662
児童手当預り金	2・3月分子ども・子育て拠出金	—		—	—	650,569
労働保険預り金	労働保険料差額	—		—	—	1,001,511
所得税預り金	2・3月分所得税	—		—	—	1,277,971
住民税預り金	3月分住民税	—		—	—	2,276,600
謝礼等源泉預り金	3月分源泉所得税	—		—	—	350,612
ボランティア保険預り金	3月受付分ボランティア保険料	—		—	—	123,050
その他預り金	移動支援当日キャンセル料過誤振込分	—		—	—	160
			小計			59,223,458

別紙４

財　産　目　録

令和 6年 3月31日 現在

（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
生活福祉資金預り金	教育支援資金	—		—	—	3,193,000
預り金	令和6年能登半島地震義援金・支援金	—		—	—	559,432
財産管理預り金	緊急事務管理事業	—		—	—	137,130
前受金	次年度社協会費他	—		—	—	54,000
賞与引当金	次年度6月期賞与引当金	—		—	—	48,699,000
流動負債合計						201,501,794
2　固定負債						
退職給付引当金						
退職給付引当金（東社協）	東京都社会福祉協議会	—		—	—	58,695,056
退職給付引当金（法人独自）	法人独自	—		—	—	82,249,061
	小計					140,944,117
固定負債合計						140,944,117
負債合計						342,445,911
差引純資産						470,066,120

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第一号第一様式（第十七条第四項関係）

法人単位資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	会費収入	4,910,000	4,415,500	494,500	
		寄付金収入	5,000,000	24,287,380	-19,287,380	1000万円2件
		経常経費補助金収入	249,766,000	250,150,165	-384,165	1,730,216円返還
		受託金収入	933,375,000	893,830,722	39,544,278	37,878,324円返還
		その他の収入	1,428,000	1,769,871	-341,871	
		事業収入	63,749,000	55,633,845	8,115,155	
		貸付事業収入	150,000	73,000	77,000	
		就労支援事業収入	8,000,000	5,720,378	2,279,622	
		受取利息配当金収入	421,000	377,598	43,402	
		事業活動収入計(1)	1,266,799,000	1,236,258,459	30,540,541	
	支出	人件費支出	909,758,000	888,330,047	21,427,953	欠員・休職等
		事業費支出	108,199,000	93,970,445	14,228,555	ｻｰﾋﾞｽ利用実績等により
		事務費支出	238,896,000	220,983,070	17,912,930	物価高騰による予算増等
		就労支援事業支出	8,000,000	5,720,378	2,279,622	
		貸付事業支出	250,000	88,000	162,000	
		分担金支出	402,000	379,810	22,190	
		助成金支出	3,375,000	3,334,950	40,050	
		支払利息支出	163,000	149,171	13,829	
		事業活動支出計(2)	1,269,043,000	1,212,955,871	56,087,129	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-2,244,000	23,302,588	-25,546,588	
施設整備等による収支	収入	固定資産売却収入	3,000,000	3,000,000	0	基本財産を定期預金に変更
		施設整備等収入計(4)	3,000,000	3,000,000	0	
	支出	固定資産取得支出	4,927,000	4,924,916	2,084	基本財産を定期預金に変更等
		ファイナンス・リース債務の返済支出	4,153,000	4,143,181	9,819	
		施設整備等支出計(5)	9,080,000	9,068,097	11,903	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-6,080,000	-6,068,097	-11,903	
その他の活動による収支	収入	投資有価証券売却収入	5,000,000	5,260,000	-260,000	
		積立資産取崩収入	43,230,000	42,170,866	1,059,134	
		その他の活動収入計(7)	48,230,000	47,430,866	799,134	
	支出	積立資産支出	46,288,000	45,966,986	321,014	
		その他の活動支出計(8)	46,288,000	45,966,986	321,014	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		1,942,000	1,463,880	478,120	
予備費支出(10)			10,548,000 0	—	10,548,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			-16,930,000	18,698,371	-35,628,371	

前期末支払資金残高(12)	246,755,921	246,755,921	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	229,825,921	265,454,292	-35,628,371	

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

法人単位事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	会費収益	4,415,500	4,897,000	-481,500
		寄付金収益	24,287,380	11,056,836	13,230,544
		経常経費補助金収益	250,150,165	242,384,395	7,765,770
		受託金収益	893,830,722	856,594,194	37,236,528
		事業収益	55,633,845	62,677,557	-7,043,712
		負担金収益	0	38,299	-38,299
		就労支援事業収益	5,720,378	5,876,470	-156,092
		サービス活動収益計(1)	1,234,037,990	1,183,524,751	50,513,239
	費用	人件費	913,073,351	856,609,591	56,463,760
		事業費	93,970,445	96,510,530	-2,540,085
		事務費	220,983,070	224,705,093	-3,722,023
		就労支援事業費用	5,720,378	5,876,470	-156,092
		分担金費用	379,810	370,185	9,625
		助成金費用	3,334,950	3,850,050	-515,100
		減価償却費	7,353,710	8,272,077	-918,367
		徴収不能額	20,000	0	20,000
		サービス活動費用計(2)	1,244,835,714	1,196,193,996	48,641,718
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		-10,797,724	-12,669,245	1,871,521
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	377,598	408,567	-30,969
		その他のサービス活動外収益	1,769,871	10,016,031	-8,246,160
		サービス活動外収益計(4)	2,147,469	10,424,598	-8,277,129
	費用	支払利息	149,171	221,680	-72,509
		サービス活動外費用計(5)	149,171	221,680	-72,509
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		1,998,298	10,202,918	-8,204,620
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-8,799,426	-2,466,327	-6,333,099
特別増減の部	収益				
		特別収益計(8)	0	0	0
	費用	固定資産売却損・処分損	1	0	1
		特別費用計(9)	1	0	1
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		-1	0	-1
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			-8,799,427	-2,466,327	-6,333,100
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		292,871,030	304,789,144	-11,918,114
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		284,071,603	302,322,817	-18,251,214
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		38,384,706	36,850,894	1,533,812
	その他の積立金積立額(17)		38,947,522	46,302,681	-7,355,159
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		283,508,787	292,871,030	-9,362,243

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第三号第一様式（第二十七条第四項関係）

法人単位貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	415,806,232	359,320,146	56,486,086	流動負債	201,501,794	143,896,406	57,605,388
現金預金	396,904,059	332,812,431	64,091,628	事業未払金	72,297,149	71,792,698	504,451
事業未収金	15,515,757	21,518,693	-6,002,936	1年以内返済予定リース債務	2,450,854	4,143,181	-1,692,327
未収収益	2,387,131	3,651,529	-1,264,398	未払費用	14,887,771	16,419,977	-1,532,206
前払金	862,155	1,019,856	-157,701	職員預り金	59,223,458	21,917,586	37,305,872
財産管理資産	137,130	317,637	-180,507	生活福祉資金預り金	3,193,000	2,049,000	1,144,000
固定資産	396,705,799	401,275,088	-4,569,289	預り金	559,432	18,527	540,905
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	財産管理預り金	137,130	317,637	-180,507
普通預金	0	3,000,000	-3,000,000	前受金	54,000	48,800	5,200
定期預金	3,000,000	0	3,000,000	賞与引当金	48,699,000	27,189,000	21,510,000
その他の固定資産	393,705,799	398,275,088	-4,569,289	固定負債	140,944,117	137,833,281	3,110,836
建物	1,326,046	1,558,925	-232,879	退職給付引当金	140,944,117	135,382,427	5,561,690
車輌運搬具	4	5	-1	リース債務	0	2,450,854	-2,450,854
器具及び備品	5,152,663	7,844,068	-2,691,405	負債の部合計	342,445,911	281,729,687	60,716,224
有形リース資産	1,158,136	3,937,646	-2,779,510	純資産の部			
権利	330,000	0	330,000	基本金	3,000,000	3,000,000	0
ソフトウェア	192,500	247,500	-55,000	基本金	3,000,000	3,000,000	0
投資有価証券	60,550,000	65,810,000	-5,260,000	基金	6,000,000	6,000,000	0
長期預け金	120,000	120,000	0	ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0
長期貸付金	375,000	380,000	-5,000	その他の積立金	177,557,333	176,994,517	562,816
人件費積立資産	106,504,930	89,512,703	16,992,227	人件費積立金	106,504,930	89,512,703	16,992,227
修繕費積立資産	30,812,722	30,435,116	377,606	修繕費積立金	30,812,722	30,435,116	377,606
備品等購入積立資産	30,238,918	29,546,935	691,983	備品等購入積立金	30,238,918	29,546,935	691,983
退職給付引当資産	140,944,117	135,382,427	5,561,690	福祉事業積立金	10,000,763	27,499,763	-17,499,000
福祉事業積立資産	10,000,763	27,499,763	-17,499,000	次期繰越活動増減差額	283,508,787	292,871,030	-9,362,243
ボランティア基金積立資産	6,000,000	6,000,000	0	次期繰越活動増減差額	283,508,787	292,871,030	-9,362,243
				（うち当期活動増減差額）	-8,799,427	-2,466,327	-6,333,100
				純資産の部合計	470,066,120	478,865,547	-8,799,427
資産の部合計	812,512,031	760,595,234	51,916,797	負債及び純資産の部合計	812,512,031	760,595,234	51,916,797

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第一号第二様式（第十七条第四項関係）

資金収支内訳表

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
事業活動による収支	収入	会費収入	4,415,500	0	4,415,500	0	4,415,500
		寄付金収入	24,287,380	0	24,287,380	0	24,287,380
		経常経費補助金収入	250,108,365	41,800	250,150,165	0	250,150,165
		受託金収入	830,847,283	62,983,439	893,830,722	0	893,830,722
		その他の収入	1,769,871	0	1,769,871	0	1,769,871
		事業収入	55,633,845	0	55,633,845	0	55,633,845
		貸付事業収入	73,000	0	73,000	0	73,000
		就労支援事業収入	5,720,378	0	5,720,378	0	5,720,378
		受取利息配当金収入	377,598	0	377,598	0	377,598
		事業活動収入計(1)	1,173,233,220	63,025,239	1,236,258,459	0	1,236,258,459
	支出	人件費支出	859,660,251	28,669,796	888,330,047	0	888,330,047
		事業費支出	92,475,176	1,495,269	93,970,445	0	93,970,445
		事務費支出	191,811,081	29,171,989	220,983,070	0	220,983,070
		就労支援事業支出	5,720,378	0	5,720,378	0	5,720,378
		貸付事業支出	88,000	0	88,000	0	88,000
		分担金支出	379,810	0	379,810	0	379,810
		助成金支出	3,334,950	0	3,334,950	0	3,334,950
		支払利息支出	128,056	21,115	149,171	0	149,171
		事業活動支出計(2)	1,153,597,702	59,358,169	1,212,955,871	0	1,212,955,871
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		19,635,518	3,667,070	23,302,588	0	23,302,588
施設整備等による収支	収入	固定資産売却収入	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
		施設整備等収入計(4)	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
	支出	固定資産取得支出	4,281,746	643,170	4,924,916	0	4,924,916
		ファイナンス・リース債務の返済支出	3,547,400	595,781	4,143,181	0	4,143,181
		施設整備等支出計(5)	7,829,146	1,238,951	9,068,097	0	9,068,097
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-4,829,146	-1,238,951	-6,068,097	0	-6,068,097
その他の活動による収支	収入	投資有価証券売却収入	5,260,000	0	5,260,000	0	5,260,000
		積立資産取崩収入	40,241,244	1,929,622	42,170,866	0	42,170,866
		事業区分間繰入金収入	1,403,768	205,318	1,609,086	-1,609,086	0
		その他の活動収入計(7)	46,905,012	2,134,940	49,039,952	-1,609,086	47,430,866
	支出	積立資産支出	42,807,695	3,159,291	45,966,986	0	45,966,986
		事業区分間繰入金支出	205,318	1,403,768	1,609,086	-1,609,086	0
		その他の活動支出計(8)	43,013,013	4,563,059	47,576,072	-1,609,086	45,966,986
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		3,891,999	-2,428,119	1,463,880	0	1,463,880
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)			18,698,371	0	18,698,371	0	18,698,371

前期末支払資金残高(11)	246,755,921	0	246,755,921	0	246,755,921
当期末支払資金残高(10)+(11)	265,454,292	0	265,454,292	0	265,454,292

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第二号第二様式（第七条関係）

事業活動内訳表

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
サービス活動増減の部	収益	会費収益	4,415,500	0	4,415,500	0	4,415,500
		寄付金収益	24,287,380	0	24,287,380	0	24,287,380
		経常経費補助金収益	250,108,365	41,800	250,150,165	0	250,150,165
		受託金収益	830,847,283	62,983,439	893,830,722	0	893,830,722
		事業収益	55,633,845	0	55,633,845	0	55,633,845
		就労支援事業収益	5,720,378	0	5,720,378	0	5,720,378
		サービス活動収益計(1)	1,171,012,751	63,025,239	1,234,037,990	0	1,234,037,990
	費用	人件費	883,699,475	29,373,876	913,073,351	0	913,073,351
		事業費	92,475,176	1,495,269	93,970,445	0	93,970,445
		事務費	191,811,081	29,171,989	220,983,070	0	220,983,070
		就労支援事業費用	5,720,378	0	5,720,378	0	5,720,378
		分担金費用	379,810	0	379,810	0	379,810
		助成金費用	3,334,950	0	3,334,950	0	3,334,950
		減価償却費	6,679,740	673,970	7,353,710	0	7,353,710
		徴収不能額	20,000	0	20,000	0	20,000
		サービス活動費用計(2)	1,184,120,610	60,715,104	1,244,835,714	0	1,244,835,714
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		-13,107,859	2,310,135	-10,797,724	0	-10,797,724
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	377,598	0	377,598	0	377,598
		その他のサービス活動外収益	1,769,871	0	1,769,871	0	1,769,871
		サービス活動外収益計(4)	2,147,469	0	2,147,469	0	2,147,469
	費用	支払利息	128,056	21,115	149,171	0	149,171
		サービス活動外費用計(5)	128,056	21,115	149,171	0	149,171
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		2,019,413	-21,115	1,998,298	0	1,998,298
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-11,088,446	2,289,020	-8,799,426	0	-8,799,426
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	1,403,768	205,318	1,609,086	-1,609,086	0
		特別収益計(8)	1,403,768	205,318	1,609,086	-1,609,086	0
	費用	固定資産売却損・処分損	1	0	1	0	1
		事業区分間繰入金費用	205,318	1,403,768	1,609,086	-1,609,086	0
		特別費用計(9)	205,319	1,403,768	1,609,087	-1,609,086	1
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		1,198,449	-1,198,450	-1	0	-1
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			-9,889,997	1,090,570	-8,799,427	0	-8,799,427
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		294,535,909	-1,664,879	292,871,030	0	292,871,030
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		284,645,912	-574,309	284,071,603	0	284,071,603
	基本金取崩額(14)		0	0	0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		36,455,084	1,929,622	38,384,706	0	38,384,706
	その他の積立金積立額(17)		35,948,311	2,999,211	38,947,522	0	38,947,522
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		285,152,685	-1,643,898	283,508,787	0	283,508,787

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第三号第二様式（第二十七条第四項関係）

貸借対照表内訳表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

勘　定　科　目	社会福祉事業	公益事業	合　　計	内部取引消去	法 人 合 計
流動資産	405,607,788	10,198,444	415,806,232	0	415,806,232
現金預金	386,710,933	10,193,126	396,904,059	0	396,904,059
事業未収金	15,510,439	5,318	15,515,757	0	15,515,757
未収収益	2,387,131	0	2,387,131	0	2,387,131
前払金	862,155	0	862,155	0	862,155
財産管理資産	137,130	0	137,130	0	137,130
固定資産	379,633,625	17,072,174	396,705,799	0	396,705,799
基本財産	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
定期預金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
その他の固定資産	376,633,625	17,072,174	393,705,799	0	393,705,799
建物	1,326,046	0	1,326,046	0	1,326,046
車輌運搬具	4	0	4	0	4
器具及び備品	5,132,129	20,534	5,152,663	0	5,152,663
有形リース資産	1,158,136	0	1,158,136	0	1,158,136
権利	330,000	0	330,000	0	330,000
ソフトウェア	192,500	0	192,500	0	192,500
投資有価証券	60,550,000	0	60,550,000	0	60,550,000
長期預け金	120,000	0	120,000	0	120,000
長期貸付金	375,000	0	375,000	0	375,000
人件費積立資産	100,504,930	6,000,000	106,504,930	0	106,504,930
修繕費積立資産	25,000,000	5,812,722	30,812,722	0	30,812,722
備品等購入積立資産	25,000,000	5,238,918	30,238,918	0	30,238,918
退職給付引当資産	140,944,117	0	140,944,117	0	140,944,117
福祉事業積立資産	10,000,763	0	10,000,763	0	10,000,763
ボランティア基金積立資産	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
資産の部合計	785,241,413	27,270,618	812,512,031	0	812,512,031
流動負債	189,638,918	11,862,876	201,501,794	0	201,501,794
事業未払金	63,792,634	8,504,515	72,297,149	0	72,297,149
1年以内返済予定リース債務	2,098,422	352,432	2,450,854	0	2,450,854
未払費用	13,895,198	992,573	14,887,771	0	14,887,771
職員預り金	58,522,102	701,356	59,223,458	0	59,223,458
生活福祉資金預り金	3,193,000	0	3,193,000	0	3,193,000
預り金	559,432	0	559,432	0	559,432
財産管理預り金	137,130	0	137,130	0	137,130
前受金	54,000	0	54,000	0	54,000
賞与引当金	47,387,000	1,312,000	48,699,000	0	48,699,000
固定負債	140,944,117	0	140,944,117	0	140,944,117
退職給付引当金	140,944,117	0	140,944,117	0	140,944,117
負債の部合計	330,583,035	11,862,876	342,445,911	0	342,445,911
基本金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
基本金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
基金	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
ボランティア基金	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
その他の積立金	160,505,693	17,051,640	177,557,333	0	177,557,333
人件費積立金	100,504,930	6,000,000	106,504,930	0	106,504,930
修繕費積立金	25,000,000	5,812,722	30,812,722	0	30,812,722
備品等購入積立金	25,000,000	5,238,918	30,238,918	0	30,238,918
福祉事業積立金	10,000,763	0	10,000,763	0	10,000,763
次期繰越活動増減差額	285,152,685	−1,643,898	283,508,787	0	283,508,787
次期繰越活動増減差額	285,152,685	−1,643,898	283,508,787	0	283,508,787
（うち当期活動増減差額）	−9,889,997	1,090,570	−8,799,427	0	−8,799,427
純資産の部合計	454,658,378	15,407,742	470,066,120	0	470,066,120
負債及び純資産の部合計	785,241,413	27,270,618	812,512,031	0	812,512,031

別紙１

計算書類に対する注記

社会福祉法人　荒川区社会福祉協議会　法人全体

１．継続事業の前提に関する注記

該当なし

２．重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券　…償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法

・無形固定資産（リース資産を除く）…定額法

・リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金の計上基準

・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金

期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると供に、同額を退職給付引当金に計上している。

・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金

退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

３．重要な会計方針の変更

該当なし

４．法人で採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

５．法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第１号の１様式、第２号の１様式、第３号の１様式)

(2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第１号の２様式、第２号の２様式、第３号の２様式)

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表
(会計基準省令第１号の３様式、第２号の３様式、第３号の３様式)

(4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第１号の３様式、第２号の３様式、第３号の３様式)

(5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第１号の３様式、第２号の３様式、第３号の３様式)
当法人では、収益事業は行っていないため作成していない。

(6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

ア　地域福祉活動推進事業拠点区分（社会福祉事業）
「法人運営事業」
「地域福祉事業」
「ボランティア活動推進事業」
「区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）」
「在宅福祉事業」
「福祉サービス総合支援事業」
「移動支援事業」
「生活福祉資金貸付事業」
「受験生チャレンジ支援貸付事業」
「ひとり親貸付事業」
「助成事業」
「特定相談支援事業」
「ファミリーサポートセンター事業」

イ　厚生援護資金貸付事業拠点区分（社会福祉事業）

ウ　歳末たすけあい運動事業拠点区分（社会福祉事業）

エ　尾久生活実習所（あらかわ希望の家）本所・分場運営事業拠点区分（社会福祉事業）

オ　荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分（社会福祉事業）

カ　その他の公益事業拠点区分（公益事業）
「おもちゃ図書館事業」

キ　障害者福祉会館（アクロスあらかわ）運営事業拠点区分（公益事業）

６．基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合　　計	3,000,000	0	0	3,000,000

７．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

８．担保に供している資産

該当なし

９．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	2,582,170	1,256,124	1,326,046
車両運搬具	5,084,105	5,084,101	4
器具及び備品	23,572,133	18,419,470	5,152,663
有形リース資産	13,897,556	12,739,420	1,158,136
合　　計	45,135,964	37,499,115	7,636,849

１０．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	15,515,757	0	15,515,757
未収収益	2,387,131	0	2,387,131
長期貸付金	375,000	0	375,000
合　　計	18,277,888	0	18,277,888

１１．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時　　価	評価損益
静岡県第4回公募公債	54,495,000	54,244,323	-250,677
静岡県第4回公募公債	6,055,000	6,027,147	-27,853
合　　計	60,550,000	60,271,470	-278,530

１２．関連当事者との取引の内容

該当なし

１３．重要な偶発債務

該当なし

１４．重要な後発事象

該当なし

１５．合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

１６．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引

①リース資産の内容

主として、法人運営事業における事務用機器（器具及び備品）である。

②リース資産の減価償却の方法

１．重要な会計方針の「(2) 固定資産の減価償却の方法」に記載の通りである。

社会福祉事業区分　内訳表

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第一号第三様式（第十七条第四項関係）

社会福祉事業区分　資金収支内訳表

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			地域福祉活動推進事業	厚生援護資金貸付事業	歳末たすけあい運動事業	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	収入	会費収入	4,415,500	0	0	0	0	4,415,500	0	4,415,500
		寄付金収入	24,287,380	0	0	0	0	24,287,380	0	24,287,380
		経常経費補助金収入	243,144,363	0	6,964,002	0	0	250,108,365	0	250,108,365
		受託金収入	150,333,894	0	0	374,730,542	305,782,847	830,847,283	0	830,847,283
		その他の収入	1,769,871	0	0	0	0	1,769,871	0	1,769,871
		事業収入	55,633,845	0	0	0	0	55,633,845	0	55,633,845
		貸付事業収入	0	73,000	0	0	0	73,000	0	73,000
		就労支援事業収入	0	0	0	0	5,720,378	5,720,378	0	5,720,378
		受取利息配当金収入	377,598	0	0	0	0	377,598	0	377,598
		事業活動収入計(1)	479,962,451	73,000	6,964,002	374,730,542	311,503,225	1,173,233,220	0	1,173,233,220
	支出	人件費支出	374,558,618	0	0	259,977,264	225,124,369	859,660,251	0	859,660,251
		事業費支出	62,554,590	0	6,413,632	13,918,430	9,588,524	92,475,176	0	92,475,176
		事務費支出	48,459,214	0	550,370	77,432,751	65,368,746	191,811,081	0	191,811,081
		就労支援事業支出	0	0	0	0	5,720,378	5,720,378	0	5,720,378
		貸付事業支出	0	88,000	0	0	0	88,000	0	88,000
		分担金支出	379,810	0	0	0	0	379,810	0	379,810
		助成金支出	3,334,950	0	0	0	0	3,334,950	0	3,334,950
		支払利息支出	103,305	0	0	23,066	1,685	128,056	0	128,056
		事業活動支出計(2)	489,390,487	88,000	6,964,002	351,351,511	305,803,702	1,153,597,702	0	1,153,597,702
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)			-9,428,036	-15,000	0	23,379,031	5,699,523	19,635,518	0	19,635,518
施設整備等による収支	収入	固定資産売却収入	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
		施設整備等収入計(4)	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
	支出	固定資産取得支出	3,494,846	0	0	111,500	675,400	4,281,746	0	4,281,746
		ファイナンス・リース債務の返済支出	2,848,983	0	0	650,854	47,563	3,547,400	0	3,547,400
		施設整備等支出計(5)	6,343,829	0	0	762,354	722,963	7,829,146	0	7,829,146
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			-3,343,829	0	0	-762,354	-722,963	-4,829,146	0	-4,829,146
その他の活動による収支	収入	投資有価証券売却収入	5,260,000	0	0	0	0	5,260,000	0	5,260,000
		積立資産取崩収入	39,389,160	0	0	852,084	0	40,241,244	0	40,241,244
		事業区分間繰入金収入	1,403,768	0	0	0	0	1,403,768	0	1,403,768
		拠点区分間繰入金収入	6,822,451	100,000	0	201,754	34,567	7,158,772	-7,158,772	0
		その他の活動収入計(7)	52,875,379	100,000	0	1,053,838	34,567	54,063,784	-7,158,772	46,905,012
	支出	積立資産支出	20,948,504	0	0	19,779,531	2,079,660	42,807,695	0	42,807,695
		事業区分間繰入金支出	205,318	0	0	0	0	205,318	0	205,318
		拠点区分間繰入金支出	336,321	0	0	3,890,984	2,931,467	7,158,772	-7,158,772	0
		その他の活動支出計(8)	21,490,143	0	0	23,670,515	5,011,127	50,171,785	-7,158,772	43,013,013
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			31,385,236	100,000	0	-22,616,677	-4,976,560	3,891,999	0	3,891,999

第一号第三様式（第十七条第四項関係）

社会福祉事業区分　資金収支内訳表

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘　定　科　目	地域福祉活動推進事業	厚生援護資金貸付事業	歳末たすけあい運動事業	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	合　　計	内部取引消去	事業区分合計
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	18,613,371	85,000	0	0	0	18,698,371	0	18,698,371
前期末支払資金残高(11)	245,446,735	1,309,186	0	0	0	246,755,921	0	246,755,921
当期末支払資金残高(10)+(11)	264,060,106	1,394,186	0	0	0	265,454,292	0	265,454,292

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第二号第三様式（第二十三条第四項関係）

社会福祉事業区分　事業活動内訳表

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			地域福祉活動推進事業	厚生援護資金貸付事業	歳末たすけあい運動事業	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	合計	内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減の部	収益	会費収益	4,415,500	0	0	0	0	4,415,500	0	4,415,500
		寄付金収益	24,287,380	0	0	0	0	24,287,380	0	24,287,380
		経常経費補助金収益	243,144,363	0	6,964,002	0	0	250,108,365	0	250,108,365
		受託金収益	150,333,894	0	0	374,730,542	305,782,847	830,847,283	0	830,847,283
		事業収益	55,633,845	0	0	0	0	55,633,845	0	55,633,845
		就労支援事業収益	0	0	0	0	5,720,378	5,720,378	0	5,720,378
		サービス活動収益計(1)	477,814,982	0	6,964,002	374,730,542	311,503,225	1,171,012,751	0	1,171,012,751
	費用	人件費	382,677,962	0	0	267,198,484	233,823,029	883,699,475	0	883,699,475
		事業費	62,554,590	0	6,413,632	13,918,430	9,588,524	92,475,176	0	92,475,176
		事務費	48,459,214	0	550,370	77,432,751	65,368,746	191,811,081	0	191,811,081
		就労支援事業費用	0	0	0	0	5,720,378	5,720,378	0	5,720,378
		分担金費用	379,810	0	0	0	0	379,810	0	379,810
		助成金費用	3,334,950	0	0	0	0	3,334,950	0	3,334,950
		減価償却費	5,822,300	0	0	111,500	745,940	6,679,740	0	6,679,740
		徴収不能額	0	20,000	0	0	0	20,000	0	20,000
		サービス活動費用計(2)	503,228,826	20,000	6,964,002	358,661,165	315,246,617	1,184,120,610	0	1,184,120,610
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		-25,413,844	-20,000	0	16,069,377	-3,743,392	-13,107,859	0	-13,107,859
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	377,598	0	0	0	0	377,598	0	377,598
		その他のサービス活動外収益	1,769,871	0	0	0	0	1,769,871	0	1,769,871
		サービス活動外収益計(4)	2,147,469	0	0	0	0	2,147,469	0	2,147,469
	費用	支払利息	103,305	0	0	23,066	1,685	128,056	0	128,056
		サービス活動外費用計(5)	103,305	0	0	23,066	1,685	128,056	0	128,056
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		2,044,164	0	0	-23,066	-1,685	2,019,413	0	2,019,413
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-23,369,680	-20,000	0	16,046,311	-3,745,077	-11,088,446	0	-11,088,446
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	1,403,768	0	0	0	0	1,403,768	0	1,403,768
		拠点区分間繰入金収益	6,822,451	100,000	0	201,754	34,567	7,158,772	-7,158,772	0
		特別収益計(8)	8,226,219	100,000	0	201,754	34,567	8,562,540	-7,158,772	1,403,768
	費用	固定資産売却損・処分損	1	0	0	0	0	1	0	1
		事業区分間繰入金費用	205,318	0	0	0	0	205,318	0	205,318
		拠点区分間繰入金費用	336,321	0	0	3,890,984	2,931,467	7,158,772	-7,158,772	0
		特別費用計(9)	541,640	0	0	3,890,984	2,931,467	7,364,091	-7,158,772	205,319
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		7,684,579	100,000	0	-3,689,230	-2,896,900	1,198,449	0	1,198,449
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			-15,685,101	80,000	0	12,357,081	-6,641,977	-9,889,997	0	-9,889,997
繰越活動増	前期繰越活動増減差額(12)		310,300,717	1,689,186	0	-9,588,860	-7,865,134	294,535,909	0	294,535,909
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		294,615,616	1,769,186	0	2,768,221	-14,507,111	284,645,912	0	284,645,912
	基本金取崩額(14)		0	0	0	0	0	0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		35,603,000	0	0	852,084	0	36,455,084	0	36,455,084

第二号第三様式（第二十三条第四項関係）

社会福祉事業区分　事業活動内訳表

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		地域福祉活動推進事業	厚生援護資金貸付事業	歳末たすけあい運動事業	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	合計	内部取引消去	事業区分合計
減差額の部	その他の積立金積立額(17)	18,104,000	0	0	17,844,311	0	35,948,311	0	35,948,311
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	312,114,616	1,769,186	0	-14,224,006	-14,507,111	285,152,685	0	285,152,685

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第三号第三様式（第二十七条第四項関係）

社会福祉事業区分　貸借対照表内訳表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

勘　定　科　目	地域福祉活動推進事業	厚生援護資金貸付事業	歳末たすけあい運動事業	尾久生活実習所（あらかわ希望の家）	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	合　　計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	348,145,675	1,394,186	37,096	28,634,110	27,396,721	405,607,788	0	405,607,788
現金預金	330,655,471	1,394,186	37,096	28,177,459	26,446,721	386,710,933	0	386,710,933
事業未収金	14,476,104	0	0	201,754	832,581	15,510,439	0	15,510,439
未収収益	2,044,115	0	0	254,897	88,119	2,387,131	0	2,387,131
前払金	832,855	0	0	0	29,300	862,155	0	862,155
財産管理資産	137,130	0	0	0	0	137,130	0	137,130
固定資産	228,554,671	375,000	0	150,504,930	199,024	379,633,625	0	379,633,625
基本財産	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
定期預金	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
その他の固定資産	225,554,671	375,000	0	150,504,930	199,024	376,633,625	0	376,633,625
建物	1,326,046	0	0	0	0	1,326,046	0	1,326,046
車輌運搬具	4	0	0	0	0	4	0	4
器具及び備品	4,933,105	0	0	0	199,024	5,132,129	0	5,132,129
有形リース資産	1,158,136	0	0	0	0	1,158,136	0	1,158,136
権利	330,000	0	0	0	0	330,000	0	330,000
ソフトウェア	192,500	0	0	0	0	192,500	0	192,500
投資有価証券	60,550,000	0	0	0	0	60,550,000	0	60,550,000
長期預け金	120,000	0	0	0	0	120,000	0	120,000
長期貸付金	0	375,000	0	0	0	375,000	0	375,000
人件費積立資産	0	0	0	100,504,930	0	100,504,930	0	100,504,930
修繕費積立資産	0	0	0	25,000,000	0	25,000,000	0	25,000,000
備品等購入積立資産	0	0	0	25,000,000	0	25,000,000	0	25,000,000
退職給付引当資産	140,944,117	0	0	0	0	140,944,117	0	140,944,117
福祉事業積立資産	10,000,763	0	0	0	0	10,000,763	0	10,000,763
ボランティア基金積立資産	6,000,000	0	0	0	0	6,000,000	0	6,000,000
資産の部合計	576,700,346	1,769,186	37,096	179,139,040	27,595,745	785,241,413	0	785,241,413
流動負債	104,640,850	0	37,096	42,858,116	42,102,856	189,638,918	0	189,638,918
事業未払金	22,227,164	0	33,464	20,277,416	21,254,590	63,792,634	0	63,792,634
1年以内返済予定リース債務	1,685,281	0	0	385,006	28,135	2,098,422	0	2,098,422
未払費用	8,206,849	0	0	3,908,047	1,780,302	13,895,198	0	13,895,198
職員預り金	49,757,994	0	3,632	4,448,647	4,311,829	58,522,102	0	58,522,102
生活福祉資金預り金	3,193,000	0	0	0	0	3,193,000	0	3,193,000
預り金	559,432	0	0	0	0	559,432	0	559,432
財産管理預り金	137,130	0	0	0	0	137,130	0	137,130
前受金	4,000	0	0	0	50,000	54,000	0	54,000

第三号第三様式（第二十七条第四項関係）

社会福祉事業区分　貸借対照表内訳表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

勘　定　科　目	地域福祉活動推進事業	厚生援護資金貸付事業	歳末たすけあい運動事業	尾久生活実習所（あらかわ希望の家）	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	合　　計	内部取引消去	事業区分合計
賞与引当金	18,870,000	0	0	13,839,000	14,678,000	47,387,000	0	47,387,000
固定負債	140,944,117	0	0	0	0	140,944,117	0	140,944,117
退職給付引当金	140,944,117	0	0	0	0	140,944,117	0	140,944,117
負債の部合計	245,584,967	0	37,096	42,858,116	42,102,856	330,583,035	0	330,583,035
基本金	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
基本金	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
基金	6,000,000	0	0	0	0	6,000,000	0	6,000,000
ボランティア基金	6,000,000	0	0	0	0	6,000,000	0	6,000,000
その他の積立金	10,000,763	0	0	150,504,930	0	160,505,693	0	160,505,693
人件費積立金	0	0	0	100,504,930	0	100,504,930	0	100,504,930
修繕費積立金	0	0	0	25,000,000	0	25,000,000	0	25,000,000
備品等購入積立金	0	0	0	25,000,000	0	25,000,000	0	25,000,000
福祉事業積立金	10,000,763	0	0	0	0	10,000,763	0	10,000,763
次期繰越活動増減差額	312,114,616	1,769,186	0	−14,224,006	−14,507,111	285,152,685	0	285,152,685
次期繰越活動増減差額	312,114,616	1,769,186	0	−14,224,006	−14,507,111	285,152,685	0	285,152,685
（うち当期活動増減差額）	−15,685,101	80,000	0	12,357,081	−6,641,977	−9,889,997	0	−9,889,997
純資産の部合計	331,115,379	1,769,186	0	136,280,924	−14,507,111	454,658,378	0	454,658,378
負債及び純資産の部合計	576,700,346	1,769,186	37,096	179,139,040	27,595,745	785,241,413	0	785,241,413

公益事業区分　内訳表

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第一号第三様式（第十七条第四項関係）

公益事業区分　資金収支内訳表

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			その他の公益事業	障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ）	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	収入	経常経費補助金収入	41,800	0	41,800	0	41,800
		受託金収入	0	62,983,439	62,983,439	0	62,983,439
		事業活動収入計(1)	41,800	62,983,439	63,025,239	0	63,025,239
	支出	人件費支出	0	28,669,796	28,669,796	0	28,669,796
		事業費支出	71,053	1,424,216	1,495,269	0	1,495,269
		事務費支出	0	29,171,989	29,171,989	0	29,171,989
		支払利息支出	0	21,115	21,115	0	21,115
		事業活動支出計(2)	71,053	59,287,116	59,358,169	0	59,358,169
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-29,253	3,696,323	3,667,070	0	3,667,070
施設整備等による収支	収入						
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
	支出	固定資産取得支出	0	643,170	643,170	0	643,170
		ファイナンス・リース債務の返済支出	0	595,781	595,781	0	595,781
		施設整備等支出計(5)	0	1,238,951	1,238,951	0	1,238,951
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	-1,238,951	-1,238,951	0	-1,238,951
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0	1,929,622	1,929,622	0	1,929,622
		事業区分間繰入金収入	200,000	5,318	205,318	0	205,318
		その他の活動収入計(7)	200,000	1,934,940	2,134,940	0	2,134,940
	支出	積立資産支出	0	3,159,291	3,159,291	0	3,159,291
		事業区分間繰入金支出	170,747	1,233,021	1,403,768	0	1,403,768
		その他の活動支出計(8)	170,747	4,392,312	4,563,059	0	4,563,059
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		29,253	-2,457,372	-2,428,119	0	-2,428,119
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)			0	0	0	0	0

前期末支払資金残高(11)	0	0	0	0	0
当期末支払資金残高(10)+(11)	0	0	0	0	0

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第二号第三様式（第二十三条第四項関係）

公益事業区分　事業活動内訳表

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			その他の公益事業	障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ）	合計	内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減の部	収益	経常経費補助金収益	41,800	0	41,800	0	41,800
		受託金収益	0	62,983,439	62,983,439	0	62,983,439
		サービス活動収益計(1)	41,800	62,983,439	63,025,239	0	63,025,239
	費用	人件費	0	29,373,876	29,373,876	0	29,373,876
		事業費	71,053	1,424,216	1,495,269	0	1,495,269
		事務費	0	29,171,989	29,171,989	0	29,171,989
		減価償却費	30,800	643,170	673,970	0	673,970
		サービス活動費用計(2)	101,853	60,613,251	60,715,104	0	60,715,104
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		-60,053	2,370,188	2,310,135	0	2,310,135
サービス活動外増減の部	収益						
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0	0	0
	費用	支払利息	0	21,115	21,115	0	21,115
		サービス活動外費用計(5)	0	21,115	21,115	0	21,115
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		0	-21,115	-21,115	0	-21,115
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-60,053	2,349,073	2,289,020	0	2,289,020
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	200,000	5,318	205,318	0	205,318
		特別収益計(8)	200,000	5,318	205,318	0	205,318
	費用	事業区分間繰入金費用	170,747	1,233,021	1,403,768	0	1,403,768
		特別費用計(9)	170,747	1,233,021	1,403,768	0	1,403,768
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		29,253	-1,227,703	-1,198,450	0	-1,198,450
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			-30,800	1,121,370	1,090,570	0	1,090,570
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		51,334	-1,716,213	-1,664,879	0	-1,664,879
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		20,534	-594,843	-574,309	0	-574,309
	基本金取崩額(14)		0	0	0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	1,929,622	1,929,622	0	1,929,622
	その他の積立金積立額(17)		0	2,999,211	2,999,211	0	2,999,211
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		20,534	-1,664,432	-1,643,898	0	-1,643,898

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

第三号第三様式（第二十七条第四項関係）

公益事業区分　貸借対照表内訳表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

勘　定　科　目	その他の公益事業	障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ）	合　　計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	185,747	10,012,697	10,198,444	0	10,198,444
現金預金	185,747	10,007,379	10,193,126	0	10,193,126
事業未収金	0	5,318	5,318	0	5,318
固定資産	20,534	17,051,640	17,072,174	0	17,072,174
その他の固定資産	20,534	17,051,640	17,072,174	0	17,072,174
器具及び備品	20,534	0	20,534	0	20,534
人件費積立資産	0	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000
修繕費積立資産	0	5,812,722	5,812,722	0	5,812,722
備品等購入積立資産	0	5,238,918	5,238,918	0	5,238,918
資産の部合計	206,281	27,064,337	27,270,618	0	27,270,618
流動負債	185,747	11,677,129	11,862,876	0	11,862,876
事業未払金	185,747	8,318,768	8,504,515	0	8,504,515
1年以内返済予定リース債務	0	352,432	352,432	0	352,432
未払費用	0	992,573	992,573	0	992,573
職員預り金	0	701,356	701,356	0	701,356
賞与引当金	0	1,312,000	1,312,000	0	1,312,000
負債の部合計	185,747	11,677,129	11,862,876	0	11,862,876
その他の積立金	0	17,051,640	17,051,640	0	17,051,640
人件費積立金	0	6,000,000	6,000,000	0	6,000,000
修繕費積立金	0	5,812,722	5,812,722	0	5,812,722
備品等購入積立金	0	5,238,918	5,238,918	0	5,238,918
次期繰越活動増減差額	20,534	-1,664,432	-1,643,898	0	-1,643,898
次期繰越活動増減差額	20,534	-1,664,432	-1,643,898	0	-1,643,898
（うち当期活動増減差額）	-30,800	1,121,370	1,090,570	0	1,090,570
純資産の部合計	20,534	15,387,208	15,407,742	0	15,407,742
負債及び純資産の部合計	206,281	27,064,337	27,270,618	0	27,270,618

法人全体
附 属 明 細 書

寄 附 金 収 益 明 細 書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙３（②）
（単位：円）

寄附者の属性	区分	件数	寄 附 金 額	うち基本金組入額	拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業
法人の役職員	経常	1	33,600		33,600
利用者の家族		2	510,000		510,000
その他		72	23,743,780		23,743,780
区分小計		75	24,287,380		24,287,380
	運営				
区分小計					
	施設				
区分小計					
	償還				
区分小計					
	固定				
区分小計					
合　　計		75	24,287,380		24,287,380

補 助 金 事 業 等 収 益 明 細 書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙３（③）
（単位：円）

交付団体及び交付の目的	区分	交 付 金 額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳		
						地域福祉活動推進事業	歳末たすけあい運動事業	その他の公益事業
荒川区役所（汐入子育てサロン）	児童事業	13,198,000		13,198,000		13,198,000		
荒川区役所（荒川子育てサロン）		13,586,000		13,586,000		13,586,000		
荒川区役所（尾久子育てサロン）		13,586,000		13,586,000		13,586,000		
区分小計		40,370,000		40,370,000		40,370,000		
荒川区役所（本部事業）	地域福祉事業	189,258,950		189,258,950		189,258,950		
荒川区役所（フラット事業）		7,596,306		7,596,306		7,596,306		
東京都社会福祉協議会（孤立化防止）		627,000		627,000		627,000		
東京都共同募金会（B配分）		1,290,000		1,290,000		1,290,000		
歳末たすけあい募金（地域福祉活動費）		4,002,107		4,002,107		4,002,107		
歳末たすけあい募金（事務費・援護費）		6,964,002		6,964,002			6,964,002	
区分小計		209,738,365		209,738,365		202,774,363	6,964,002	
認定NPO法人おもちゃの図書館全国連絡会	その他の公益	41,800		41,800				41,800
区分小計		41,800		41,800				41,800
合 計		250,150,165		250,150,165		243,144,363	6,964,002	41,800

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

別紙３（④）

１）事業区分間繰入金明細書

（単位：円）

事業区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
社会福祉事業	公益事業	前期末支払資金残高	200,000	運営資金
公益事業	社会福祉事業	受託金収入	395,693	本部経費
社会福祉事業	公益事業	当期末支払資金残高	5,318	本部経費余剰額の返還
公益事業	社会福祉事業	当期末支払資金残高	170,747	本部への繰入
公益事業	社会福祉事業	当期末支払資金残高	837,328	本部への繰入

２）拠点区分間繰入金明細書

（単位：円）

拠点区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
地域福祉活動推進事業	厚生援護資金貸付事業	前期末支払資金残高	100,000	運営資金
尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	地域福祉活動推進事業	受託金収入	3,890,984	本部経費
荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	地域福祉活動推進事業	受託金収入	2,572,007	本部経費
地域福祉活動推進事業	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	当期末支払資金残高	34,567	本部経費余剰額の返還
地域福祉活動推進事業	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	当期末支払資金残高	52,294	本部経費余剰額の返還
地域福祉活動推進事業	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)	当期末支払資金残高	149,460	運営資金
荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	地域福祉活動推進事業	当期末支払資金残高	359,460	本部への繰入

基 本 金 明 細 書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

社会福祉法人名　　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙３（⑥）
（単位：円）

区分並びに組入れ及び取崩しの事由		合　　計	各拠点区分ごとの内訳
	前 年 度 末 残 高	3,000,000	3,000,000
	第一号基本金	3,000,000	3,000,000
	第二号基本金		
	第三号基本金		
第一号基本金	当期組入額		
	計		
	当期取崩額		
	計		
第二号基本金	当期組入額		
	計		
	当期取崩額		
	計		
第三号基本金	当期組入額		
	計		
	当期取崩額		
	計		
	当 期 末 残 高	3,000,000	3,000,000
	第一号基本金	3,000,000	3,000,000
	第二号基本金		
	第三号基本金		

地域福祉活動推進事業拠点区分
計　算　書　類
附 属 明 細 書

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［1000:地域福祉活動推進事業］

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収入		会費収入	4,910,000	4,415,500	494,500	
		個人会費（社協会費）収入	2,700,000	2,523,500	176,500	
		団体会費（社協会費）収入	1,310,000	1,248,000	62,000	
		にこにこサポート(家事)事業会費収入	900,000	644,000	256,000	
		寄付金収入	5,000,000	24,287,380	-19,287,380	
		寄付金収入	5,000,000	24,287,380	-19,287,380	1,000万円2件
		経常経費補助金収入	242,799,000	243,144,363	-345,363	
		市区町村補助金収入	236,409,000	237,225,256	-816,256	1,261,216円返還
		人件費補助金収入	182,206,000	183,122,073	-916,073	
		地域福祉事業補助金収入	54,203,000	54,103,183	99,817	
		東京都社会福祉協議会補助金収入	1,096,000	627,000	469,000	469,000円返還
		共同募金配分金収入	5,294,000	5,292,107	1,893	
		一般募金配分金収入	1,290,000	1,290,000	0	
		歳末たすけあい配分金収入	4,004,000	4,002,107	1,893	
		受託金収入	162,371,000	150,333,894	12,037,106	
		市区町村受託金収入	130,531,000	118,522,894	12,008,106	10,370,924円返還
		市区町村受託金事務費収入	5,282,000	5,121,330	160,670	
		市区町村受託金事業費収入	99,965,000	94,250,070	5,714,930	
		市区町村受託金管理費収入	25,284,000	19,151,494	6,132,506	
		東京都社会福祉協議会受託金収入	31,840,000	31,811,000	29,000	
		地域福祉権利擁護事業受託金収入	11,078,000	11,049,000	29,000	
		生活福祉資金貸付事業受託金収入	9,442,000	9,442,000	0	
		新型コロナ特例貸付事業受託金収入	11,320,000	11,320,000	0	
		その他の収入	1,409,000	1,769,871	-360,871	
		雑収入	1,309,000	1,679,224	-370,224	
		雑収入	1,309,000	1,679,224	-370,224	
		機材等貸出利用料収入	100,000	90,647	9,353	
		事業収入	63,749,000	55,633,845	8,115,155	
		利用料収入	14,141,000	12,813,075	1,327,925	
		在宅福祉サービス利用料収入	9,985,000	7,939,225	2,045,775	にこにこサポート利用実績より
		食事サービス利用料収入	2,328,000	3,219,300	-891,300	
		その他の利用料収入	267,000	155,250	111,750	
		地域福祉権利擁護事業利用料収入	1,183,000	1,121,300	61,700	
		法人後見報酬	378,000	378,000	0	
		その他の収入	591,000	461,320	129,680	
		リサイクル自転車事業収入	576,000	459,200	116,800	
		ハート号利用料収入	15,000	2,120	12,880	
		支援費事業収入	49,017,000	42,359,450	6,657,550	移動支援利用実績より
		受取利息配当金収入	421,000	377,598	43,402	
		事業活動収入計(1)	480,659,000	479,962,451	696,549	
	支出	人件費支出	383,806,000	374,558,618	9,247,382	
		職員給料支出	152,883,000	148,511,131	4,371,869	異動等
		職員賞与支出	56,693,000	56,573,978	119,022	
		非常勤職員給与支出	116,412,000	112,325,093	4,086,907	欠員・休職等
		法定福利費支出	49,973,000	49,358,600	614,400	
		退職給付支出	7,845,000	7,789,816	55,184	
		退職一時金支出	3,092,000	3,091,210	790	
		退職給付引当金（法人独自）取得支出	695,000	694,846	154	
		退職共済金支出	4,058,000	4,003,760	54,240	
		事業費支出	70,465,000	62,554,590	7,910,410	
		諸謝金支出	18,062,000	15,499,027	2,562,973	手話講習会上級ｺｰｽ末実施等
		旅費交通費支出	2,428,000	1,812,321	615,679	
		消耗器具備品費支出	2,977,000	2,814,152	162,848	
		その他の消耗品支出	2,977,000	2,814,152	162,848	
		印刷製本費支出	1,153,000	959,485	193,515	
		車輌費支出	296,000	195,300	100,700	
		修繕費支出	5,000	1,100	3,900	
		通信運搬費支出	2,697,000	2,609,909	87,091	
		会議費支出	1,208,000	1,166,913	41,087	
		広報費支出	1,712,000	1,628,420	83,580	

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	業務委託費支出	36,772,000	33,258,281	3,513,719	移動支援利用実績等
		手数料支出	714,000	685,800	28,200	
		損害保険料支出	858,000	814,161	43,839	
		賃借料支出	1,211,000	905,321	305,679	
		租税公課支出	5,000	4,400	600	
		保健衛生費支出	17,000	0	17,000	
		本人支給金支出	200,000	200,000	0	
		雑支出	150,000	0	150,000	
		事務費支出	56,464,000	48,459,214	8,004,786	
		福利厚生費支出	1,042,000	994,811	47,189	
		旅費交通費支出	675,000	550,131	124,869	
		研修研究費支出	1,197,000	502,785	694,215	
		事務消耗品費支出	2,767,000	2,647,235	119,765	
		消耗品費支出	2,577,000	2,457,529	119,471	
		器具什器費支出	190,000	189,706	294	
		印刷製本費支出	1,255,000	1,127,009	127,991	
		水道光熱費支出	3,143,000	3,085,215	57,785	
		修繕費支出	268,000	259,050	8,950	
		通信運搬費支出	3,801,000	3,492,068	308,932	
		会議費支出	301,000	89,109	211,891	
		広報費支出	2,628,000	2,627,010	990	
		業務委託費支出	7,449,000	7,011,330	437,670	
		委託費支出	7,449,000	7,011,330	437,670	
		保守料支出	3,222,000	3,185,567	36,433	
		手数料支出	2,889,000	2,872,600	16,400	
		保険料支出	1,315,000	1,224,113	90,887	
		賃借料支出	3,713,000	3,267,042	445,958	
		土地・建物賃借料支出	4,214,000	4,175,052	38,948	
		租税公課支出	8,926,000	7,922,799	1,003,201	
		渉外費支出	550,000	359,900	190,100	
		諸会費支出	14,000	9,000	5,000	
		雑支出	7,095,000	3,057,388	4,037,612	特定相談予算過多
		分担金支出	402,000	379,810	22,190	
		分担金支出	402,000	379,810	22,190	
		助成金支出	3,375,000	3,334,950	40,050	
		助成金支出	3,375,000	3,334,950	40,050	
		福祉団体･福祉施設等助成金支出	873,000	873,000	0	
		その他の助成金支出	2,502,000	2,461,950	40,050	
		支払利息支出	115,000	103,305	11,695	
		事業活動支出計(2)	514,627,000	489,390,487	25,236,513	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-33,968,000	-9,428,036	-24,539,964	
施設整備等による収支	収入	固定資産売却収入	3,000,000	3,000,000	0	
		その他の固定資産売却収入	3,000,000	3,000,000	0	
		その他の売却収入	3,000,000	3,000,000	0	
		施設整備等収入計(4)	3,000,000	3,000,000	0	
	支出	固定資産取得支出	3,495,000	3,494,846	154	
		基本財産取得支出	3,000,000	3,000,000	0	
		基本財産特定預金取得支出	3,000,000	3,000,000	0	
		その他の固定資産取得支出	495,000	494,846	154	
		器具及び備品取得支出	165,000	164,846	154	
		権利取得支出	330,000	330,000	0	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	2,858,000	2,848,983	9,017	
		施設整備等支出計(5)	6,353,000	6,343,829	9,171	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-3,353,000	-3,343,829	-9,171	
その他	収入	投資有価証券売却収入	5,000,000	5,260,000	-260,000	
		投資有価証券売却収入	5,000,000	5,260,000	-260,000	
		積立資産取崩収入	39,390,000	39,389,160	840	
		福祉事業積立資産取崩収入	35,603,000	35,603,000	0	
		退職給付引当金積立資産取崩収入	695,000	694,950	50	
		退職給付引当資産取崩収入	3,092,000	3,091,210	790	

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
の活動による収支		事業区分間繰入金収入	1,404,000	1,403,768	232	
		拠点区分間繰入金収入	6,823,000	6,822,451	549	
		その他の活動収入計(7)	52,617,000	52,875,379	-258,379	
	支出	積立資産支出	20,966,000	20,948,504	17,496	
		福祉事業積立資産支出	18,104,000	18,104,000	0	
		退職給与引当金積立資産支出	527,000	526,104	896	
		退職給付引当資産支出	2,335,000	2,318,400	16,600	
		事業区分間繰入金支出	206,000	205,318	682	
		拠点区分間繰入金支出	337,000	336,321	679	
		その他の活動支出計(8)	21,509,000	21,490,143	18,857	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		31,108,000	31,385,236	-277,236	
予備費支出(10)			10,548,000 0	—	10,548,000	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			-16,761,000	18,613,371	-35,374,371	

前期末支払資金残高(12)	245,446,735	245,446,735	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	228,685,735	264,060,106	-35,374,371	

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［1000:地域福祉活動推進事業］

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動	収益	会費収益	4,415,500	4,897,000	-481,500
		個人会費収益	2,523,500	2,727,000	-203,500
		団体会費収益	1,248,000	1,298,000	-50,000
		にこにこサポート(家事)事業会費収益	644,000	872,000	-228,000
		寄付金収益	24,287,380	11,056,836	13,230,544
		寄付金収益	24,287,380	11,056,836	13,230,544
		経常経費補助金収益	243,144,363	235,842,337	7,302,026
		市区町村補助金収益	237,225,256	229,885,579	7,339,677
		人件費補助金収益	183,122,073	177,744,027	5,378,046
		地域福祉事業補助金収益	54,103,183	52,141,552	1,961,631
		東京都社会福祉協議会補助金収益	627,000	599,000	28,000
		共同募金配分金収益	5,292,107	5,357,758	-65,651
		一般募金配分金収益	1,290,000	60,000	1,230,000
		歳末たすけあい配分金収益	4,002,107	5,297,758	-1,295,651
		受託金収益	150,333,894	133,929,256	16,404,638
		市区町村受託金収益	118,522,894	98,928,256	19,594,638
		市区町村受託金事務費収益	5,121,330	4,779,820	341,510
		市区町村受託金事業費収益	94,250,070	76,462,527	17,787,543
		市区町村受託金管理費収益	19,151,494	17,685,909	1,465,585
		東京都社会福祉協議会受託金収益	31,811,000	35,001,000	-3,190,000
		地域福祉権利擁護事業受託金収益	11,049,000	11,205,000	-156,000
		生活福祉資金貸付事業受託金収益	9,442,000	9,439,000	3,000
		新型コロナ特例貸付事業受託金収益	11,320,000	14,357,000	-3,037,000
		事業収益	55,633,845	62,677,557	-7,043,712
		利用料収益	12,813,075	14,702,150	-1,889,075
		在宅福祉サービス利用料収益	7,939,225	10,414,900	-2,475,675
		食事サービス利用料収益	3,219,300	2,659,450	559,850
		その他の利用料収益	155,250	121,000	34,250
		地域福祉権利擁護事業利用料収益	1,121,300	1,128,800	-7,500
		法人後見報酬	378,000	378,000	0
		その他の収益	461,320	299,800	161,520
		リサイクル自転車事業収益	459,200	276,800	182,400
		ハンディキャブ利用料収益	0	23,000	-23,000
		ハート号利用料収益	2,120	0	2,120
		支援費事業収益	42,359,450	47,675,607	-5,316,157
		負担金収益	0	38,299	-38,299
		その他の負担金収益	0	38,299	-38,299
		サービス活動収益計(1)	477,814,982	448,441,285	29,373,697
		人件費	382,677,962	354,603,563	28,074,399
		職員給料	148,511,131	131,886,230	16,624,901
		職員賞与	46,764,978	39,589,539	7,175,439
		賞与引当金繰入	18,870,000	9,809,000	9,061,000
		非常勤職員給与	112,325,093	118,385,672	-6,060,579
		派遣職員費	0	2,473,540	-2,473,540
		法定福利費	49,358,600	46,347,522	3,011,078
		退職給付費用	6,848,160	6,112,060	736,100
		退職一時金	526,000	526,000	0
		退職共済掛金	6,322,160	5,586,060	736,100
		事業費	62,554,590	68,871,589	-6,316,999
		諸謝金	15,499,027	18,592,611	-3,093,584
		旅費交通費	1,812,321	1,858,243	-45,922
		消耗器具備品費	2,814,152	4,244,572	-1,430,420
		その他の消耗品費	2,814,152	4,244,572	-1,430,420
		印刷製本費	959,485	748,724	210,761

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
増減の部	費用	車輌費	195,300	366,643	-171,343
		修繕費	1,100	1,100	0
		通信運搬費	2,609,909	2,342,602	267,307
		会議費	1,166,913	270,092	896,821
		広報費	1,628,420	1,450,143	178,277
		業務委託費	33,258,281	34,348,390	-1,090,109
		手数料	685,800	684,350	1,450
		損害保険料	814,161	660,772	153,389
		賃借料	905,321	1,011,252	-105,931
		租税公課	4,400	2,089,143	-2,084,743
		保健衛生費	0	1,654	-1,654
		医薬品費	0	1,298	-1,298
		本人支給金	200,000	200,000	0
		事務費	48,459,214	54,061,309	-5,602,095
		福利厚生費	994,811	823,331	171,480
		旅費交通費	550,131	548,849	1,282
		研修研究費	502,785	439,485	63,300
		事務消耗品費	2,647,235	2,207,797	439,438
		消耗品費	2,457,529	2,207,797	249,732
		器具什器費	189,706	0	189,706
		印刷製本費	1,127,009	778,656	348,353
		水道光熱費	3,085,215	3,526,590	-441,375
		修繕費	259,050	127,820	131,230
		通信運搬費	3,492,068	3,642,025	-149,957
		会議費	89,109	31,664	57,445
		広報費	2,627,010	5,016,152	-2,389,142
		業務委託費	7,011,330	15,630,795	-8,619,465
		委託費	7,011,330	15,630,795	-8,619,465
		保守料	3,185,567	5,353,824	-2,168,257
		手数料	2,872,600	1,605,145	1,267,455
		保険料	1,224,113	1,312,000	-87,887
		賃借料	3,267,042	3,376,799	-109,757
		土地・建物賃借料	4,175,052	4,175,052	0
		租税公課	7,922,799	4,084,727	3,838,072
		渉外費	359,900	310,562	49,338
		諸会費	9,000	9,000	0
		雑費	3,057,388	1,061,036	1,996,352
		分担金費用	379,810	370,185	9,625
		分担金費用	379,810	370,185	9,625
		助成金費用	3,334,950	3,850,050	-515,100
		助成金費用	3,334,950	3,850,050	-515,100
		福祉団体･福祉施設等助成金	873,000	848,000	25,000
		その他の助成金	2,461,950	3,002,050	-540,100
		減価償却費	5,822,300	6,670,843	-848,543
		サービス活動費用計(2)	503,228,826	488,427,539	14,801,287
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		-25,413,844	-39,986,254	14,572,410
サービス活動外増	収益	受取利息配当金収益	377,598	408,567	-30,969
		その他のサービス活動外収益	1,769,871	10,016,031	-8,246,160
		雑収益	1,679,224	9,895,370	-8,216,146
		雑収益	1,679,224	9,895,370	-8,216,146
		機材等貸出利用料	90,647	120,661	-30,014
		サービス活動外収益計(4)	2,147,469	10,424,598	-8,277,129
	費	支払利息	103,305	153,141	-49,836

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
減の部	用				
		サービス活動外費用計(5)	103,305	153,141	-49,836
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		2,044,164	10,271,457	-8,227,293
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-23,369,680	-29,714,797	6,345,117
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	1,403,768	1,173,417	230,351
		拠点区分間繰入金収益	6,822,451	10,033,812	-3,211,361
		特別収益計(8)	8,226,219	11,207,229	-2,981,010
	費用	固定資産売却損・処分損	1	0	1
		その他の固定資産売却損･処分損	1	0	1
		車輌運搬具売却損・処分損	1	0	1
		事業区分間繰入金費用	205,318	303,235	-97,917
		拠点区分間繰入金費用	336,321	1,154,496	-818,175
		特別費用計(9)	541,640	1,457,731	-916,091
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		7,684,579	9,749,498	-2,064,919
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			-15,685,101	-19,965,299	4,280,198
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		310,300,717	322,162,016	-11,861,299
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		294,615,616	302,196,717	-7,581,101
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		35,603,000	35,604,000	-1,000
	その他積立金取崩額		35,603,000	35,604,000	-1,000
	その他の積立金積立額(17)		18,104,000	27,500,000	-9,396,000
	その他積立金積立額		18,104,000	27,500,000	-9,396,000
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		312,114,616	310,300,717	1,813,899

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［1000：地域福祉活動推進事業］

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

地域福祉活動推進事業拠点区分貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	348,145,675	297,052,795	51,092,880	流動負債	104,640,850	64,264,043	40,376,807
現金預金	330,655,471	275,232,995	55,422,476	事業未払金	22,227,164	26,908,669	-4,681,505
事業未収金	14,476,104	17,081,438	-2,605,334	1年以内返済予定リース債務	1,685,281	2,848,983	-1,163,702
未収収益	2,044,115	3,430,169	-1,386,054	未払費用	8,206,849	9,822,132	-1,615,283
前払金	832,855	990,556	-157,701	職員預り金	49,757,994	12,483,095	37,274,899
財産管理資産	137,130	317,637	-180,507	生活福祉資金預り金	3,193,000	2,049,000	1,144,000
固定資産	228,554,671	251,079,436	-22,524,765	預り金	559,432	18,527	540,905
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	財産管理預り金	137,130	317,637	-180,507
普通預金	0	3,000,000	-3,000,000	前受金	4,000	7,000	-3,000
定期預金	3,000,000	0	3,000,000	賞与引当金	18,870,000	9,809,000	9,061,000
その他の固定資産	225,554,671	248,079,436	-22,524,765	固定負債	140,944,117	137,067,708	3,876,409
建物	1,326,046	1,558,925	-232,879	退職給付引当金	140,944,117	135,382,427	5,561,690
車輌運搬具	4	5	-1	リース債務	0	1,685,281	-1,685,281
器具及び備品	4,933,105	7,523,170	-2,590,065	負債の部合計	245,584,967	201,331,751	44,253,216
有形リース資産	1,158,136	3,937,646	-2,779,510	純資産の部			
権利	330,000	0	330,000	基本金	3,000,000	3,000,000	0
ソフトウェア	192,500	247,500	-55,000	基本金	3,000,000	3,000,000	0
投資有価証券	60,550,000	65,810,000	-5,260,000	基金	6,000,000	6,000,000	0
長期預け金	120,000	120,000	0	ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0
退職給付引当資産	140,944,117	135,382,427	5,561,690	その他の積立金	10,000,763	27,499,763	-17,499,000
福祉事業積立資産	10,000,763	27,499,763	-17,499,000	福祉事業積立金	10,000,763	27,499,763	-17,499,000
ボランティア基金積立資産	6,000,000	6,000,000	0	次期繰越活動増減差額	312,114,616	310,300,717	1,813,899
				次期繰越活動増減差額	312,114,616	310,300,717	1,813,899
				（うち当期活動増減差額）	-15,685,101	-19,965,299	4,280,198
				純資産の部合計	331,115,379	346,800,480	-15,685,101
資産の部合計	576,700,346	548,132,231	28,568,115	負債及び純資産の部合計	576,700,346	548,132,231	28,568,115

別紙２

計算書類に対する注記

地域福祉活動推進事業拠点区分

１．重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

・満期保有目的の債券　…償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法

・無形固定資産（リース資産を除く）…定額法

・リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金の計上基準

・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金

期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると供に、同額を退職給付引当金に計上している。

・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金

退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

４．拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 地域福祉活動推進事業拠点計算書類(会計基準省令第１号第４様式、第２号第４様式、第３号第４様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙３(⑪))

ア　法人運営事業
イ　地域福祉事業
ウ　ボランティア活動推進事業
エ　区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）
オ　在宅福祉事業
カ　福祉サービス総合支援事業
キ　移動支援事業
ク　生活福祉資金貸付事業
ケ　受験生チャレンジ支援貸付事業
コ　ひとり親貸付事業
サ　助成事業
シ　特定相談支援事業
ス　ファミリーサポートセンター事業

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙３(⑩))は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合　　計	3,000,000	0	0	3,000,000

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

７．担保に供している資産

該当なし

８．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	2,582,170	1,256,124	1,326,046
車両運搬具	5,084,105	5,084,101	4
器具及び備品	22,995,733	18,062,628	4,933,105
有形リース資産	13,897,556	12,739,420	1,158,136
合　　計	44,559,564	37,142,273	7,417,291

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	14,476,104	0	14,476,104
未収収益	2,044,115	0	2,044,115
合　　計	16,520,219	0	16,520,219

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

（単位：円）

種類及び銘柄	帳簿価額	時　　価	評価損益
静岡県第4回公募公債	54,495,000	54,244,323	-250,677
静岡県第4回公募公債	6,055,000	6,027,147	-27,853
合　　計	60,550,000	60,271,470	-278,530

１１．重要な後発事象

該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) リース取引に関する注記

所有権移転外ファイナンス・リース取引

①リース資産の内容

主として、法人運営事業における事務用機器（器具及び備品）である。

②リース資産の減価償却の方法

１．重要な会計方針の「(2) 固定資産の減価償却の方法」に記載の通りである。

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分　　地域福祉活動推進事業

別紙３（⑧）

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自　令和 5年 4月 1日　至　令和 6年 3月31日

（単位：円）

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)	うち国庫補助金等の額	当期増加額(B)	うち国庫補助金等の額	当期減価償却額(C)	うち国庫補助金等の額	当期減少額(D)	うち国庫補助金等の額	期末帳簿価額(E=A+B-C-D)	うち国庫補助金等の額	減価償却累計額(F)	うち国庫補助金等の額	期末取得原価(G=E+F)	うち国庫補助金等の額	摘要
【基本財産(有形固定資産)】															
普通預金	3,000,000	0	0	0	0	0	3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	
定期預金	0	0	3,000,000	0	0	0	0	0	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	
基本財産合計	3,000,000	0	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	
【その他の固定資産（有形固定資産）】															
建 物（固）	1,558,925	0	0	0	232,879	0	0	0	1,326,046	0	1,256,124	0	2,582,170	0	
車輌運搬具	5	0	0	0	0	0	1	0	4	0	8,846,609	1,730,000	5,084,105	1,730,000	
器具備品	7,523,170	0	164,846	0	2,754,911	0	0	0	4,933,105	0	18,062,628	530,000	22,995,733	530,000	
有形リース資産	3,937,646	0	0	0	2,779,510	0	0	0	1,158,136	0	12,739,420	0	13,897,556	0	
権 利（固）	0	0	330,000	0	0	0	0	0	330,000	0	0	0	330,000	0	
その他の固定資産（有形固定資産）計	13,019,746	0	494,846	0	5,767,300	0	1	0	7,747,291	0	40,904,781	2,260,000	44,889,564	2,260,000	
【その他の固定資産（無形固定資産）】															
ソフトウェア	247,500	0	0	0	55,000	0	0	0	192,500	0	3,371,100	0	3,563,600	0	
その他の固定資産（無形固定資産）計	247,500	0	0	0	55,000	0	0	0	192,500	0	3,371,100	0	3,563,600	0	
その他の固定資産計	13,267,246	0	494,846	0	5,822,300	0	1	0	7,939,791	0	44,275,881	2,260,000	48,453,164	2,260,000	
基本財産及びその他の固定資産計	16,267,246	0	3,494,846	0	5,822,300	0	3,000,001	0	10,939,791	0	44,275,881	2,260,000	51,453,164	2,260,000	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差　　引	16,267,246	0	3,494,846	0	5,822,300	0	3,000,001	0	10,939,791	0	44,275,881	2,260,000	51,453,164	2,260,000	

引 当 金 明 細 書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分　地域福祉活動推進事業

別紙３（⑨）
（単位：円）

科　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	9,809,000	18,870,000 ( )	9,809,000	( )	18,870,000	
退職給付引当金	55,501,276	6,284,990 ( )	928,630	2,162,580 ( )	58,695,056	東社協退職共済掛金 その他減少額：法人独自の退職積立金に積立
退職給付引当金	79,881,151	3,062,756 ( )	694,846	( )	82,249,061	法人独自
計	145,191,427	28,217,746 ( )	11,432,476	2,162,580 ( )	159,814,117	

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［1000:地域福祉活動推進事業］

別紙３（⑪）

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動明細書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

		勘　定　科　目	法人運営事業	地域福祉事業	ボランティア活動推進事業	区受託事業(本部受託地域福祉関係)	在宅福祉事業	福祉サービス総合支援事業	移動支援事業	生活福祉資金貸付事業	受験生チャレンジ支援貸付事業	ひとり親貸付事業	助成事業	特定相談支援事業	ファミリーサポートセンター事業	合　計	内部取引消去	拠点区分合計
		会費収益	3,771,500	0	0	0	644,000	0	0	0	0	0	0	0	0	4,415,500	0	4,415,500
		個人会費収益	2,523,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,523,500	0	2,523,500
		団体会費収益	1,248,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,248,000	0	1,248,000
		にこにこサポート(家事)事業会費収益	0	0	0	0	644,000	0	0	0	0	0	0	0	0	644,000	0	644,000
		寄付金収益	24,287,380	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,287,380	0	24,287,380
		寄付金収益	24,287,380	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,287,380	0	24,287,380
		経常経費補助金収益	92,635,752	68,218,546	26,728,999	0	42,767,245	10,784,771	0	0	0	0	2,009,050	0	0	243,144,363	0	243,144,363
		市区町村補助金収益	91,345,752	65,598,489	26,728,999	0	42,767,245	10,784,771	0	0	0	0	0	0	0	237,225,256	0	237,225,256
		人件費補助金収益	91,345,752	20,103,768	24,212,890	0	37,883,087	9,576,576	0	0	0	0	0	0	0	183,122,073	0	183,122,073
		地域福祉事業補助金収益	0	45,494,721	2,516,109	0	4,884,158	1,208,195	0	0	0	0	0	0	0	54,103,183	0	54,103,183
		東京都社会福祉協議会補助金収益	0	627,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	627,000	0	627,000
	収	共同募金配分金収益	1,290,000	1,993,057	0	0	0	0	0	0	0	0	2,009,050	0	0	5,292,107	0	5,292,107
		一般募金配分金収益	1,290,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,290,000	0	1,290,000
		歳末たすけあい配分金収益	0	1,993,057	0	0	0	0	0	0	0	0	2,009,050	0	0	4,002,107	0	4,002,107
		受託金収益	0	9,858,802	0	44,935,678	0	33,162,624	0	20,762,000	9,695,234	0	0	19,151,494	12,768,062	150,333,894	0	150,333,894
		市区町村受託金収益	0	9,858,802	0	44,935,678	0	22,113,624	0	0	9,695,234	0	0	19,151,494	12,768,062	118,522,894	0	118,522,894
		市区町村受託金事務費収益	0	0	0	1,711,836	0	3,409,494	0	0	0	0	0	0	0	5,121,330	0	5,121,330
		市区町村受託金事業費収益	0	9,858,802	0	43,223,842	0	18,704,130	0	0	9,695,234	0	0	0	12,768,062	94,250,070	0	94,250,070
		市区町村受託金管理費収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,151,494	0	19,151,494	0	19,151,494
サ		東京都社会福祉協議会受託金収益	0	0	0	0	0	11,049,000	0	20,762,000	0	0	0	0	0	31,811,000	0	31,811,000
		地域福祉権利擁護事業受託金収益	0	0	0	0	0	11,049,000	0	0	0	0	0	0	0	11,049,000	0	11,049,000
		生活福祉資金貸付事業受託金収益	0	0	0	0	0	0	0	9,442,000	0	0	0	0	0	9,442,000	0	9,442,000
		新型コロナ特例貸付事業受託金収益	0	0	0	0	0	0	0	11,320,000	0	0	0	0	0	11,320,000	0	11,320,000
	益	事業収益	0	616,570	0	0	11,158,525	1,499,300	42,359,450	0	0	0	0	0	0	55,633,845	0	55,633,845
		利用料収益	0	155,250	0	0	11,158,525	1,499,300	0	0	0	0	0	0	0	12,813,075	0	12,813,075
ー		在宅福祉サービス利用料収益	0	0	0	0	7,939,225	0	0	0	0	0	0	0	0	7,939,225	0	7,939,225
		食事サービス利用料収益	0	0	0	0	3,219,300	0	0	0	0	0	0	0	0	3,219,300	0	3,219,300
		その他の利用料収益	0	155,250	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	155,250	0	155,250
		地域福祉権利擁護事業利用料収益	0	0	0	0	0	1,121,300	0	0	0	0	0	0	0	1,121,300	0	1,121,300
		法人後見報酬	0	0	0	0	0	378,000	0	0	0	0	0	0	0	378,000	0	378,000
		その他の収益	0	461,320	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	461,320	0	461,320
ビ		リサイクル自転車事業収益	0	459,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	459,200	0	459,200
		ハート号利用料収益	0	2,120	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,120	0	2,120
		支援費事業収益	0	0	0	0	0	0	42,359,450	0	0	0	0	0	0	42,359,450	0	42,359,450
		サービス活動収益計(1)	120,694,632	78,693,918	26,728,999	44,935,678	54,569,770	45,446,695	42,359,450	20,762,000	9,695,234	0	2,009,050	19,151,494	12,768,062	477,814,982	0	477,814,982
		人件費	109,867,344	64,601,405	24,820,297	34,677,857	39,163,855	39,202,606	11,243,701	19,448,720	8,251,223	0	0	20,966,954	10,434,000	382,677,962	0	382,677,962
		職員給料	59,944,583	10,283,421	8,912,816	18,446,185	11,458,381	16,356,079	0	11,520,818	3,102,586	0	0	8,486,262	0	148,511,131	0	148,511,131
ス		職員賞与	19,396,276	3,795,355	2,533,770	5,531,849	3,692,348	4,934,149	0	3,588,809	861,212	0	0	2,431,210	0	46,764,978	0	46,764,978
		賞与引当金繰入	7,803,000	1,505,000	1,044,000	2,306,000	1,521,000	1,949,000	0	1,401,000	339,000	0	0	1,002,000	0	18,870,000	0	18,870,000
		非常勤職員給与	5,622,749	41,291,999	8,479,387	2,897,590	16,693,657	10,333,558	9,426,702	0	2,702,081	0	0	5,863,295	9,014,075	112,325,093	0	112,325,093
		法定福利費	14,538,196	7,133,310	3,439,804	4,644,833	5,365,869	4,819,820	1,816,999	2,338,873	1,067,304	0	0	2,773,667	1,419,925	49,358,600	0	49,358,600
		退職給付費用	2,562,540	592,320	410,520	851,400	432,600	810,000	0	599,220	179,040	0	0	410,520	0	6,848,160	0	6,848,160
		退職一時金	526,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	526,000	0	526,000
活		退職共済掛金	2,036,540	592,320	410,520	851,400	432,600	810,000	0	599,220	179,040	0	0	410,520	0	6,322,160	0	6,322,160
		事業費	297,177	12,219,926	1,960,940	5,795,785	12,101,844	1,746,018	26,304,083	1,087,905	0	0	126,042	0	914,870	62,554,590	0	62,554,590
		諸謝金	284,927	892,454	430,000	5,148,071	7,961,075	782,500	0	0	0	0	0	0	0	15,499,027	0	15,499,027
		旅費交通費	0	1,082,410	20,230	392,585	144,388	6,438	270	0	0	0	0	0	166,000	1,812,321	0	1,812,321
		消耗器具備品費	0	1,748,157	141,349	138,574	56,403	509,339	0	0	0	0	126,042	0	94,288	2,814,152	0	2,814,152
		その他の消耗品費	0	1,748,157	141,349	138,574	56,403	509,339	0	0	0	0	126,042	0	94,288	2,814,152	0	2,814,152
動		印刷製本費	0	442,615	491,220	0	20,000	5,650	0	0	0	0	0	0	0	959,485	0	959,485
		車輌費	12,250	183,050	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	195,300	0	195,300
		修繕費	0	0	0	0	1,100	0	0	0	0	0	0	0	0	1,100	0	1,100
		通信運搬費	0	916,633	337,847	60,073	323,018	178,233	0	424,105	0	0	0	0	370,000	2,609,909	0	2,609,909
	費	会議費	0	1,011,335	72,094	15,982	9,600	22,320	0	0	0	0	0	0	35,582	1,166,913	0	1,166,913
		広報費	0	1,197,920	3,500	0	170,000	30,000	0	50,000	0	0	0	0	177,000	1,628,420	0	1,628,420
増		業務委託費	0	3,455,640	200,000	0	3,268,600	30,228	26,303,813	0	0	0	0	0	0	33,258,281	0	33,258,281
		手数料	0	0	0	0	0	0	0	613,800	0	0	0	0	72,000	685,800	0	685,800
		損害保険料	0	406,501	170,000	0	147,660	90,000	0	0	0	0	0	0	0	814,161	0	814,161
		賃借料	0	683,211	94,700	40,500	0	86,910	0	0	0	0	0	0	0	905,321	0	905,321
		租税公課	0	0	0	0	0	4,400	0	0	0	0	0	0	0	4,400	0	4,400
		本人支給金	0	200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000
減		事務費	19,458,809	7,650,029	1,207,618	5,193,716	4,372,866	5,274,505	1,144,353	969,311	1,543,883	0	351	356,773	1,287,000	48,459,214	0	48,459,214
		福利厚生費	524,807	89,714	0	0	90,256	82,911	53,894	40,664	29,382	0	0	42,519	40,664	994,811	0	994,811
		旅費交通費	313,943	83,117	50,397	0	11,855	54,004	4,401	3,785	3,427	0	0	14,209	10,993	550,131	0	550,131
		研修研究費	363,305	25,040	1,500	0	4,500	16,000	92,440	0	0	0	0	0	0	502,785	0	502,785
		事務消耗品費	631,940	200,000	177,145	300,206	167,312	0	20,984	914,622	131,698	0	0	0	103,328	2,647,235	0	2,647,235
		消耗品費	442,234	200,000	177,145	300,206	167,312	0	20,984	914,622	131,698	0	0	0	103,328	2,457,529	0	2,457,529

事業・拠点　［1000:地域福祉活動推進事業］

別紙３（⑪）

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動明細書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

		勘　定　科　目	法人運営事業	地域福祉事業	ボランティア活動推進事業	区受託事業（本部受託地域福祉関係）	在宅福祉事業	福祉サービス総合支援事業	移動支援事業	生活福祉資金貸付事業	受験生チャレンジ支援貸付事業	ひとり親貸付事業	助成事業	特定相談支援事業	ファミリーサポートセンター事業	合　計	内部取引消去	拠点区分合計
の部	用	器具什器費	189,706	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	189,706	0	189,706
		印刷製本費	519,351	0	0	16,000	348,998	0	178,200	0	0	0	0	0	64,460	1,127,009	0	1,127,009
		水道光熱費	2,064,494	790,715	230,006	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,085,215	0	3,085,215
		修繕費	0	259,050	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	259,050	0	259,050
		通信運搬費	1,314,085	218,091	317,124	378,185	480,277	0	234,801	0	245,054	0	351	162,545	141,555	3,492,068	0	3,492,068
		会議費	22,605	0	0	60,000	0	0	6,504	0	0	0	0	0	0	89,109	0	89,109
		広報費	2,627,010	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,627,010	0	2,627,010
		業務委託費	3,986,852	275,803	141,180	0	2,218,095	0	389,400	0	0	0	0	0	0	7,011,330	0	7,011,330
		委託費	3,986,852	275,803	141,180	0	2,218,095	0	389,400	0	0	0	0	0	0	7,011,330	0	7,011,330
		保守料	1,955,741	447,339	0	19,140	0	350,847	0	0	250,000	0	0	137,500	25,000	3,185,567	0	3,185,567
		手数料	2,787,519	0	0	0	76,181	0	8,900	0	0	0	0	0	0	2,872,600	0	2,872,600
		保険料	139,020	90,750	0	2,343	0	0	91,000	0	0	0	0	0	901,000	1,224,113	0	1,224,113
		賃借料	60,470	1,457,064	290,266	332,781	975,392	0	63,829	9,240	78,000	0	0	0	0	3,267,042	0	3,267,042
		土地・建物賃借料	1,454,160	2,720,892	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,175,052	0	4,175,052
		租税公課	333,607	983,154	0	4,085,061	0	1,713,655	0	1,000	806,322	0	0	0	0	7,922,799	0	7,922,799
		渉外費	359,900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	359,900	0	359,900
		諸会費	0	9,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,000	0	9,000
		雑費	0	300	0	0	0	3,057,088	0	0	0	0	0	0	0	3,057,388	0	3,057,388
		分担金費用	371,060	0	8,750	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	379,810	0	379,810
		分担金費用	371,060	0	8,750	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	379,810	0	379,810
		助成金費用	0	160,000	0	0	0	0	0	0	0	0	3,174,950	0	0	3,334,950	0	3,334,950
		助成金費用	0	160,000	0	0	0	0	0	0	0	0	3,174,950	0	0	3,334,950	0	3,334,950
		福祉団体・福祉施設等助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	873,000	0	0	873,000	0	873,000
		その他の助成金	0	160,000	0	0	0	0	0	0	0	0	2,301,950	0	0	2,461,950	0	2,461,950
		減価償却費	4,974,901	356,699	392,700	0	0	0	0	98,000	0	0	0	0	0	5,822,300	0	5,822,300
		サービス活動費用計(2)	134,969,291	84,988,059	28,390,305	45,667,358	55,638,565	46,223,129	38,692,137	21,603,936	9,795,106	0	3,301,343	21,323,727	12,635,870	503,228,826	0	503,228,826
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-14,274,659	-6,294,141	-1,661,306	-731,680	-1,068,795	-776,434	3,667,313	-841,936	-99,872	0	-1,292,293	-2,172,233	132,192	-25,413,844	0	-25,413,844
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	377,598	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	377,598	0	377,598
		その他のサービス活動外収益	1,475,444	53,000	161,427	30,000	0	0	0	0	0	50,000	0	0	0	1,769,871	0	1,769,871
		雑収益	1,475,444	53,000	70,780	30,000	0	0	0	0	0	50,000	0	0	0	1,679,224	0	1,679,224
		雑収益	1,475,444	53,000	70,780	30,000	0	0	0	0	0	50,000	0	0	0	1,679,224	0	1,679,224
		機材等貸出利用料	0	0	90,647	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	90,647	0	90,647
		サービス活動外収益計(4)	1,853,042	53,000	161,427	30,000	0	0	0	0	0	50,000	0	0	0	2,147,469	0	2,147,469
	費用	支払利息	44,306	13,575	3,017	7,542	10,557	10,557	4,702	1,508	3,017	0	0	0	4,524	103,305	0	103,305
		サービス活動外費用計(5)	44,306	13,575	3,017	7,542	10,557	10,557	4,702	1,508	3,017	0	0	0	4,524	103,305	0	103,305
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,808,736	39,425	158,410	22,458	-10,557	-10,557	-4,702	-1,508	-3,017	50,000	0	0	-4,524	2,044,164	0	2,044,164
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-12,465,923	-6,254,716	-1,502,896	-709,222	-1,079,352	-786,991	3,662,611	-843,444	-102,889	50,000	-1,292,293	-2,172,233	127,668	-23,369,680	0	-23,369,680

積立金・積立資産明細書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分　地域福祉活動推進事業

別紙３（⑫）
（単位：円）

区　分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
福祉事業積立金	27,499,763	18,104,000	35,603,000	10,000,763	
計	27,499,763	18,104,000	35,603,000	10,000,763	

（単位：円）

区　分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
退職共済預け金資産（東社協）	55,501,276	6,284,990	3,091,210	58,695,056	退職給付引当金に対する積立て
退職共済預け金資産（法人独自）	79,881,151	3,062,756	694,846	82,249,061	退職給付引当金に対する積立て
福祉事業積立資産	27,499,763	18,104,000	35,603,000	10,000,763	
計	162,882,190	27,451,746	39,389,056	150,944,880	

サービス区分間繰入金明細書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分　地域福祉活動推進事業

別紙３（⑬）
（単位：円）

サービス区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
法人運営事業	地域福祉事業	前期末支払資金残高	8,878,000	運営資金
法人運営事業	ボランティア活動推進事業	前期末支払資金残高	1,934,000	運営資金
法人運営事業	区受託事業(本部受託地域福祉関係)	前期末支払資金残高	60,000	運営資金
法人運営事業	在宅福祉事業	前期末支払資金残高	999,000	運営資金
法人運営事業	福祉サービス総合支援事業	前期末支払資金残高	1,573,000	運営資金
法人運営事業	助成事業	前期末支払資金残高	1,605,000	運営資金
法人運営事業	特定相談支援事業	前期末支払資金残高	1,742,233	運営資金
地域福祉事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	3,392,982	運営資金
ボランティア活動推進事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	1,187,693	運営資金
区受託事業(本部受託地域福祉関係)	法人運営事業	当期末支払資金残高	60,000	運営資金
在宅福祉事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	274,757	運営資金
福祉サービス総合支援事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	1,529,118	運営資金
移動支援事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	3,529,937	運営資金
ひとり親貸付事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	50,000	運営資金
助成事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	312,707	運営資金

厚生援護資金貸付事業拠点区分
計　算　書　類
附 属 明 細 書

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［2000:厚生援護資金貸付事業］

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

厚生援護資金貸付事業拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	貸付事業収入	150,000	73,000	77,000	
		償還金収入	150,000	73,000	77,000	
		償還金収入	130,000	58,000	72,000	
		過年度償還金収入	20,000	15,000	5,000	
		事業活動収入計(1)	150,000	73,000	77,000	
	支出	貸付事業支出	250,000	88,000	162,000	
		貸付金支出	250,000	88,000	162,000	
		事業活動支出計(2)	250,000	88,000	162,000	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-100,000	-15,000	-85,000	
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出					
		施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
その他の活動による収支	収入	拠点区分間繰入金収入	100,000	100,000	0	
		その他の活動収入計(7)	100,000	100,000	0	
	支出					
		その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		100,000	100,000	0	
予備費支出(10)			0 0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			0	85,000	-85,000	

前期末支払資金残高(12)	1,309,186	1,309,186	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	1,309,186	1,394,186	-85,000	

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［2000:厚生援護資金貸付事業］

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

厚生援護資金貸付事業拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)－(B)
サービス活動増減の部	収益				
		サービス活動収益計(1)	0	0	0
	費用	徴収不能額	20,000	0	20,000
		サービス活動費用計(2)	20,000	0	20,000
	サービス活動増減差額(3)=(1)－(2)		-20,000	0	-20,000
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)－(5)		0	0	0
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-20,000	0	-20,000
特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益	100,000	100,000	0
		特別収益計(8)	100,000	100,000	0
	費用				
		特別費用計(9)	0	0	0
	特別増減差額(10)=(8)－(9)		100,000	100,000	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			80,000	100,000	-20,000
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		1,689,186	1,589,186	100,000
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		1,769,186	1,689,186	80,000
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
	その他の積立金積立額(17)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)－(17)		1,769,186	1,689,186	80,000

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［2000:厚生援護資金貸付事業］

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

厚生援護資金貸付事業拠点区分貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	1,394,186	1,309,186	85,000	負債の部合計	0	0	0
現金預金	1,394,186	1,309,186	85,000	純資産の部			
固定資産	375,000	380,000	-5,000	次期繰越活動増減差額	1,769,186	1,689,186	80,000
その他の固定資産	375,000	380,000	-5,000	次期繰越活動増減差額	1,769,186	1,689,186	80,000
長期貸付金	375,000	380,000	-5,000	（うち当期活動増減差額）	80,000	100,000	-20,000
				純資産の部合計	1,769,186	1,689,186	80,000
資産の部合計	1,769,186	1,689,186	80,000	負債及び純資産の部合計	1,769,186	1,689,186	80,000

別紙２

計算書類に対する注記

厚生援護資金貸付事業拠点区分

１．重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

該当なし

４．拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 厚生援護資金貸付事業拠点計算書類(会計基準省令第１号第４様式、第２号第４様式、第３号第４様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙３(⑪))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙３(⑩))は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

７．担保に供している資産

該当なし

８．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
長期貸付金	375,000	0	375,000
合　　計	375,000	0	375,000

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

１１．重要な後発事象

該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

歳末たすけあい運動事業拠点区分
計　算　書　類
附 属 明 細 書

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［3000:歳末たすけあい運動事業］

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

歳末たすけあい運動事業拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	経常経費補助金収入	6,967,000	6,964,002	2,998	
		共同募金配分金収入	6,967,000	6,964,002	2,998	
		歳末たすけあい配分金収入	6,967,000	6,964,002	2,998	
		事業活動収入計(1)	6,967,000	6,964,002	2,998	
	支出	事業費支出	6,414,000	6,413,632	368	
		諸謝金支出	36,000	35,632	368	
		援護費支出	6,378,000	6,378,000	0	
		事務費支出	553,000	550,370	2,630	
		旅費交通費支出	1,000	1,000	0	
		事務消耗品費支出	17,000	16,402	598	
		消耗品費支出	17,000	16,402	598	
		印刷製本費支出	387,000	386,371	629	
		通信運搬費支出	110,000	109,106	894	
		会議費支出	25,000	24,491	509	
		賃借料支出	13,000	13,000	0	
		事業活動支出計(2)	6,967,000	6,964,002	2,998	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出					
		施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	
その他の活動による収支	収入					
		その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支出					
		その他の活動支出計(8)	0	0	0	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	
予備費支出(10)			0 0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			0	0	0	

前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［3000:歳末たすけあい運動事業］

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

歳末たすけあい運動事業拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)－(B)
サービス活動増減の部	収益	経常経費補助金収益	6,964,002	6,484,114	479,888
		共同募金配分金収益	6,964,002	6,484,114	479,888
		歳末たすけあい配分金収益	6,964,002	6,484,114	479,888
		サービス活動収益計(1)	6,964,002	6,484,114	479,888
	費用	事業費	6,413,632	5,973,000	440,632
		諸謝金	35,632	0	35,632
		援護費	6,378,000	5,973,000	405,000
		事務費	550,370	511,114	39,256
		旅費交通費	1,000	0	1,000
		事務消耗品費	16,402	8,580	7,822
		消耗品費	16,402	8,580	7,822
		印刷製本費	386,371	379,280	7,091
		通信運搬費	109,106	94,431	14,675
		会議費	24,491	19,023	5,468
		賃借料	13,000	9,800	3,200
		サービス活動費用計(2)	6,964,002	6,484,114	479,888
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		0	0	0
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		0	0	0
経常増減差額(7)=(3)+(6)			0	0	0
特別増減の部	収益				
		特別収益計(8)	0	0	0
	費用				
		特別費用計(9)	0	0	0
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		0	0	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			0	0	0
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		0	0	0
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		0	0	0
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
	その他の積立金積立額(17)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		0	0	0

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［3000:歳末たすけあい運動事業］

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

歳末たすけあい運動事業拠点区分貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	37,096	0	37,096	流動負債	37,096	0	37,096
現金預金	37,096	0	37,096	事業未払金	33,464	0	33,464
				職員預り金	3,632	0	3,632
				負債の部合計	37,096	0	37,096
				純資産の部			
				純資産の部合計	0	0	0
資産の部合計	37,096	0	37,096	負債及び純資産の部合計	37,096	0	37,096

別紙２

計算書類に対する注記

歳末たすけあい運動事業拠点区分

１．重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

該当なし

４．拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 歳末たすけあい運動事業拠点計算書類(会計基準省令第１号第４様式、第２号第４様式、第３号第４様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙３(⑪))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙３(⑩))は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

７．担保に供している資産

該当なし

８．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

１１．重要な後発事象

該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場拠点区分

計　算　書　類

附 属 明 細 書

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［7000:尾久生活実習所(あらかわ希望の家)］

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	受託金収入	385,836,000	374,730,542	11,105,458	
		市区町村受託金収入	385,836,000	374,730,542	11,105,458	11,103,373円返還
		市区町村受託金事業費収入	291,673,000	284,291,190	7,381,810	
		市区町村受託金管理費収入	94,163,000	90,439,352	3,723,648	
		事業活動収入計(1)	385,836,000	374,730,542	11,105,458	
	支出	人件費支出	264,923,000	259,977,264	4,945,736	
		職員給料支出	120,399,000	116,438,193	3,960,807	欠員・休職等
		職員賞与支出	41,512,000	41,511,684	316	
		非常勤職員給与支出	61,331,000	61,330,043	957	
		派遣職員費支出	4,749,000	4,673,395	75,605	
		法定福利費支出	33,772,000	32,864,449	907,551	
		退職給付支出	3,160,000	3,159,500	500	
		退職共済金支出	3,160,000	3,159,500	500	
		事業費支出	15,190,000	13,918,430	1,271,570	
		諸謝金支出	1,254,000	1,245,000	9,000	
		旅費交通費支出	63,000	0	63,000	
		給食費支出	5,586,000	5,515,920	70,080	
		消耗器具備品費支出	1,067,000	1,065,913	1,087	
		介護用品費支出	347,000	346,210	790	
		その他の消耗品支出	720,000	719,703	297	
		印刷製本費支出	451,000	388,281	62,719	
		車輌費支出	3,563,000	3,423,702	139,298	
		通信運搬費支出	12,000	3,435	8,565	
		広報費支出	58,000	47,886	10,114	
		業務委託費支出	285,000	223,437	61,563	
		手数料支出	19,000	14,520	4,480	
		損害保険料支出	72,000	60,417	11,583	
		保健衛生費支出	934,000	649,725	284,275	
		医薬品費支出	34,000	10,145	23,855	
		教養娯楽費支出	1,318,000	865,608	452,392	
		日用品費支出	257,000	254,739	2,261	
		教育指導費支出	217,000	149,702	67,298	
		事務費支出	83,142,000	77,432,751	5,709,249	
		福利厚生費支出	698,000	590,938	107,062	
		旅費交通費支出	25,000	24,400	600	
		研修研究費支出	245,000	93,510	151,490	
		事務消耗品費支出	1,248,000	1,196,950	51,050	
		消耗品費支出	1,248,000	1,196,950	51,050	
		印刷製本費支出	36,000	35,640	360	
		水道光熱費支出	13,756,000	9,723,918	4,032,082	価格高騰により予算が増額された
		修繕費支出	3,615,000	2,296,679	1,318,321	少額な修繕で済んだ
		通信運搬費支出	882,000	881,673	327	
		業務委託費支出	47,838,000	47,830,310	7,690	
		委託費支出	47,838,000	47,830,310	7,690	
		保守料支出	4,691,000	4,690,947	53	
		手数料支出	644,000	629,896	14,104	
		保険料支出	117,000	116,680	320	
		賃借料支出	9,287,000	9,286,400	600	
		租税公課支出	57,000	33,610	23,390	
		雑支出	3,000	1,200	1,800	
		支払利息支出	24,000	23,066	934	
		事業活動支出計(2)	363,279,000	351,351,511	11,927,489	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		22,557,000	23,379,031	-822,031	
施設整備等	収入					
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支	固定資産取得支出	112,000	111,500	500	
		その他の固定資産取得支出	112,000	111,500	500	
		器具及び備品取得支出	112,000	111,500	500	

事業・拠点　［7000:尾久生活実習所(あらかわ希望の家)］

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
による収支	出	ファイナンス・リース債務の返済支出	651,000	650,854	146	
		施設整備等支出計(5)	763,000	762,354	646	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-763,000	-762,354	-646	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	1,884,000	852,084	1,031,916	
		修繕費積立資産取崩収入	1,450,000	424,347	1,025,653	
		備品等購入積立資産取崩収入	434,000	427,737	6,263	
		拠点区分間繰入金収入	202,000	201,754	246	
		その他の活動収入計(7)	2,086,000	1,053,838	1,032,162	
	支出	積立資産支出	19,988,000	19,779,531	208,469	
		人件費積立資産支出	16,993,000	16,992,227	773	
		修繕費積立資産支出	425,000	424,347	653	
		備品等購入積立資産支出	428,000	427,737	263	
		退職給付引当資産支出	2,142,000	1,935,220	206,780	
		拠点区分間繰入金支出	3,892,000	3,890,984	1,016	
		その他の活動支出計(8)	23,880,000	23,670,515	209,485	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-21,794,000	-22,616,677	822,677	
予備費支出(10)			0 0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			0	0	0	

前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［7000:尾久生活実習所(あらかわ希望の家)］

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	受託金収益	374,730,542	373,507,040	1,223,502
		市区町村受託金収益	374,730,542	373,507,040	1,223,502
		市区町村受託金事業費収益	284,291,190	285,032,540	-741,350
		市区町村受託金管理費収益	90,439,352	88,474,500	1,964,852
		サービス活動収益計(1)	374,730,542	373,507,040	1,223,502
	費用	人件費	267,198,484	263,339,300	3,859,184
		職員給料	116,438,193	121,807,364	-5,369,171
		職員賞与	32,958,684	34,807,188	-1,848,504
		賞与引当金繰入	13,839,000	8,553,000	5,286,000
		非常勤職員給与	61,330,043	58,784,058	2,545,985
		派遣職員費	4,673,395	1,027,179	3,646,216
		法定福利費	32,864,449	33,402,151	-537,702
		退職給付費用	5,094,720	4,958,360	136,360
		退職共済掛金	5,094,720	4,958,360	136,360
		事業費	13,918,430	11,802,296	2,116,134
		諸謝金	1,245,000	954,000	291,000
		旅費交通費	0	3,000	-3,000
		給食費	5,515,920	5,324,100	191,820
		消耗器具備品費	1,065,913	864,961	200,952
		介護用品費	346,210	254,699	91,511
		その他の消耗品費	719,703	610,262	109,441
		印刷製本費	388,281	394,760	-6,479
		車輌費	3,423,702	3,228,039	195,663
		通信運搬費	3,435	3,168	267
		広報費	47,886	45,516	2,370
		業務委託費	223,437	0	223,437
		手数料	14,520	15,044	-524
		損害保険料	60,417	24,157	36,260
		保健衛生費	649,725	597,862	51,863
		医薬品費	10,145	3,751	6,394
		教養娯楽費	865,608	5,670	859,938
		日用品費	254,739	238,154	16,585
		教育指導費	149,702	100,114	49,588
		事務費	77,432,751	76,979,801	452,950
		福利厚生費	590,938	921,777	-330,839
		旅費交通費	24,400	9,934	14,466
		研修研究費	93,510	99,140	-5,630
		事務消耗品費	1,196,950	757,734	439,216
		消耗品費	1,196,950	757,734	439,216
		印刷製本費	35,640	0	35,640
		水道光熱費	9,723,918	9,206,955	516,963
		修繕費	2,296,679	1,193,528	1,103,151
		通信運搬費	881,673	830,181	51,492
		業務委託費	47,830,310	47,869,765	-39,455
		委託費	47,830,310	47,869,765	-39,455
		保守料	4,690,947	6,438,957	-1,748,010
		手数料	629,896	628,000	1,896
		保険料	116,680	116,680	0
		賃借料	9,286,400	8,881,050	405,350
		租税公課	33,610	25,200	8,410
		雑費	1,200	900	300

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
		減価償却費	111,500	1,246,894	-1,135,394
		サービス活動費用計(2)	358,661,165	353,368,291	5,292,874
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		16,069,377	20,138,749	-4,069,372
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用	支払利息	23,066	34,467	-11,401
		サービス活動外費用計(5)	23,066	34,467	-11,401
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		-23,066	-34,467	11,401
経常増減差額(7)=(3)+(6)			16,046,311	20,104,282	-4,057,971
特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益	201,754	309,454	-107,700
		特別収益計(8)	201,754	309,454	-107,700
	費用	拠点区分間繰入金費用	3,890,984	4,773,462	-882,478
		特別費用計(9)	3,890,984	4,773,462	-882,478
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		-3,689,230	-4,464,008	774,778
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			12,357,081	15,640,274	-3,283,193
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		-9,588,860	-9,307,313	-281,547
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		2,768,221	6,332,961	-3,564,740
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		852,084	1,246,894	-394,810
	その他積立金取崩額		852,084	1,246,894	-394,810
	その他の積立金積立額(17)		17,844,311	17,168,715	675,596
	その他積立金積立額		17,844,311	17,168,715	675,596
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		-14,224,006	-9,588,860	-4,635,146

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［7000:尾久生活実習所(あらかわ希望の家)］

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	28,634,110	18,118,511	10,515,599	流動負債	42,858,116	27,322,365	15,535,751
現金預金	28,177,459	15,602,102	12,575,357	事業未払金	20,277,416	9,315,782	10,961,634
事業未収金	201,754	2,516,409	-2,314,655	1年以内返済予定リース債務	385,006	650,854	-265,848
未収収益	254,897	0	254,897	未払費用	3,908,047	3,858,307	49,740
固定資産	150,504,930	133,512,703	16,992,227	職員預り金	4,448,647	4,944,422	-495,775
その他の固定資産	150,504,930	133,512,703	16,992,227	賞与引当金	13,839,000	8,553,000	5,286,000
人件費積立資産	100,504,930	83,512,703	16,992,227	固定負債	0	385,006	-385,006
修繕費積立資産	25,000,000	25,000,000	0	リース債務	0	385,006	-385,006
備品等購入積立資産	25,000,000	25,000,000	0	負債の部合計	42,858,116	27,707,371	15,150,745
				純資産の部			
				その他の積立金	150,504,930	133,512,703	16,992,227
				人件費積立金	100,504,930	83,512,703	16,992,227
				修繕費積立金	25,000,000	25,000,000	0
				備品等購入積立金	25,000,000	25,000,000	0
				次期繰越活動増減差額	-14,224,006	-9,588,860	-4,635,146
				次期繰越活動増減差額	-14,224,006	-9,588,860	-4,635,146
				（うち当期活動増減差額）	12,357,081	15,640,274	-3,283,193
				純資産の部合計	136,280,924	123,923,843	12,357,081
資産の部合計	179,139,040	151,631,214	27,507,826	負債及び純資産の部合計	179,139,040	151,631,214	27,507,826

別紙２

計算書類に対する注記

尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点区分

１．重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計上基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

該当なし

４．拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点計算書類

（会計基準省令第１号第４様式、第２号第４様式、第３号第４様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙３(⑪))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙３(⑩))は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

７．担保に供している資産

該当なし

８．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当なし

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	201,754	0	201,754
未収収益	254,897	0	254,897
合　　計	456,651	0	456,651

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

１１．重要な後発事象

該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

引 当 金 明 細 書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分　　尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙３（⑨）
（単位：円）

科　　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	8,553,000	13,839,000 ( )	8,553,000	( )	13,839,000	
計	8,553,000	13,839,000 ( )	8,553,000	( )	13,839,000	

積立金・積立資産明細書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分　尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙３（⑫）
（単位：円）

区　分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
人件費積立金	83,512,703	16,992,227		100,504,930	
修繕積立金	25,000,000	424,347	424,347	25,000,000	
備品当購入積立金	25,000,000	427,737	427,737	25,000,000	
計	133,512,703	17,844,311	852,084	150,504,930	

（単位：円）

区　分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
人件費積立資産	83,512,703	16,992,227		100,504,930	
修繕費積立資産	25,000,000	424,347	424,347	25,000,000	
備品等購入積立資産	25,000,000	427,737	427,737	25,000,000	
計	133,512,703	17,844,311	852,084	150,504,930	

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分

計　算　書　類

附 属 明 細 書

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［8000:荒川生活実習所及び荒川福祉作業所］

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	受託金収入	320,360,000	305,782,847	14,577,153	
		市区町村受託金収入	320,360,000	305,782,847	14,577,153	14,573,583円返還
		市区町村受託金事業費収入	13,976,000	9,588,524	4,387,476	
		市区町村受託金管理費収入	306,384,000	296,194,323	10,189,677	
		その他の収入	19,000	0	19,000	
		雑収入	19,000	0	19,000	
		雑収入	19,000	0	19,000	
		就労支援事業収入	8,000,000	5,720,378	2,279,622	
		事業活動収入計(1)	328,379,000	311,503,225	16,875,775	
	支出	人件費支出	232,242,000	225,124,369	7,117,631	
		職員給料支出	125,125,000	121,649,216	3,475,784	欠員等
		職員賞与支出	45,023,000	44,030,848	992,152	
		非常勤職員給与支出	27,002,000	26,293,440	708,560	
		法定福利費支出	32,199,000	30,525,365	1,673,635	欠員等
		退職給付支出	2,893,000	2,625,500	267,500	
		退職共済金支出	2,893,000	2,625,500	267,500	
		事業費支出	13,983,000	9,588,524	4,394,476	
		諸謝金支出	157,000	156,000	1,000	
		旅費交通費支出	246,000	97,440	148,560	
		給食費支出	7,119,000	5,745,600	1,373,400	利用者の減少
		消耗器具備品費支出	140,000	72,673	67,327	
		その他の消耗品支出	140,000	72,673	67,327	
		車輌費支出	113,000	99,831	13,169	
		修繕費支出	19,000	0	19,000	
		通信運搬費支出	113,000	97,144	15,856	
		業務委託費支出	2,068,000	737,380	1,330,620	宿泊企画の変更
		手数料支出	3,000	0	3,000	
		損害保険料支出	85,000	57,726	27,274	
		賃借料支出	396,000	396,000	0	
		保健衛生費支出	633,000	358,580	274,420	
		被服費支出	167,000	159,511	7,489	
		教養娯楽費支出	1,650,000	663,774	986,226	宿泊企画の変更
		教育指導費支出	1,019,000	946,865	72,135	
		就職支度費支出	55,000	0	55,000	
		事務費支出	68,358,000	65,368,746	2,989,254	
		福利厚生費支出	643,000	487,487	155,513	
		職員被服費支出	99,000	96,921	2,079	
		旅費交通費支出	214,000	80,619	133,381	
		研修研究費支出	140,000	15,640	124,360	
		事務消耗品費支出	1,673,000	1,514,664	158,336	
		消耗品費支出	1,476,000	1,318,545	157,455	
		器具什器費支出	197,000	196,119	881	
		印刷製本費支出	36,000	35,640	360	
		水道光熱費支出	7,375,000	6,035,484	1,339,516	価格高騰により予算が増額された
		修繕費支出	4,093,000	3,518,867	574,133	
		通信運搬費支出	347,000	308,475	38,525	
		業務委託費支出	48,704,000	48,703,085	915	
		委託費支出	48,704,000	48,703,085	915	
		保守料支出	2,707,000	2,706,222	778	
		手数料支出	365,000	363,408	1,592	
		保険料支出	342,000	203,030	138,970	
		賃借料支出	1,555,000	1,240,404	314,596	
		租税公課支出	62,000	58,200	3,800	
		雑支出	3,000	600	2,400	
		就労支援事業支出	8,000,000	5,720,378	2,279,622	
		就労支援事業販売原価支出	8,000,000	5,720,378	2,279,622	
		就労支援事業製造原価支出	8,000,000	5,720,378	2,279,622	
		支払利息支出	2,000	1,685	315	

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
		事業活動支出計(2)	322,585,000	305,803,702	16,781,298	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		5,794,000	5,699,523	94,477	
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出	676,000	675,400	600	
		その他の固定資産取得支出	676,000	675,400	600	
		器具及び備品取得支出	676,000	675,400	600	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	48,000	47,563	437	
		施設整備等支出計(5)	724,000	722,963	1,037	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-724,000	-722,963	-1,037	
その他の活動による収支	収入	拠点区分間繰入金収入	35,000	34,567	433	
		その他の活動収入計(7)	35,000	34,567	433	
	支出	積立資産支出	2,173,000	2,079,660	93,340	
		退職給付引当資産支出	2,173,000	2,079,660	93,340	
		拠点区分間繰入金支出	2,932,000	2,931,467	533	
		その他の活動支出計(8)	5,105,000	5,011,127	93,873	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-5,070,000	-4,976,560	-93,440	
予備費支出(10)			0 0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			0	0	0	

前期末支払資金残高(12)	0	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［8000:荒川生活実習所及び荒川福祉作業所］

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	受託金収益	305,782,847	289,065,343	16,717,504
		市区町村受託金収益	305,782,847	289,065,343	16,717,504
		市区町村受託金事業費収益	9,588,524	9,748,655	-160,131
		市区町村受託金管理費収益	296,194,323	279,316,688	16,877,635
		就労支援事業収益	5,720,378	5,876,470	-156,092
		就労支援事業収益	5,720,378	5,876,470	-156,092
		サービス活動収益計(1)	311,503,225	294,941,813	16,561,412
	費用	人件費	233,823,029	209,293,439	24,529,590
		職員給料	121,649,216	108,647,632	13,001,584
		職員賞与	35,971,848	32,302,574	3,669,274
		賞与引当金繰入	14,678,000	8,059,000	6,619,000
		非常勤職員給与	26,293,440	25,004,969	1,288,471
		派遣職員費	0	2,920,883	-2,920,883
		法定福利費	30,525,365	27,681,181	2,844,184
		退職給付費用	4,705,160	4,677,200	27,960
		退職共済掛金	4,705,160	4,677,200	27,960
		事業費	9,588,524	8,658,456	930,068
		諸謝金	156,000	81,000	75,000
		旅費交通費	97,440	83,696	13,744
		給食費	5,745,600	6,050,520	-304,920
		消耗器具備品費	72,673	28,169	44,504
		その他の消耗品費	72,673	28,169	44,504
		車輌費	99,831	28,500	71,331
		通信運搬費	97,144	87,465	9,679
		業務委託費	737,380	422,680	314,700
		損害保険料	57,726	40,770	16,956
		賃借料	396,000	396,000	0
		保健衛生費	358,580	381,900	-23,320
		被服費	159,511	108,977	50,534
		教養娯楽費	663,774	265,667	398,107
		教育指導費	946,865	683,112	263,753
		事務費	65,368,746	66,661,892	-1,293,146
		福利厚生費	487,487	498,313	-10,826
		職員被服費	96,921	174,680	-77,759
		旅費交通費	80,619	38,775	41,844
		研修研究費	15,640	11,500	4,140
		事務消耗品費	1,514,664	1,600,793	-86,129
		消耗品費	1,318,545	1,257,373	61,172
		器具什器費	196,119	343,420	-147,301
		印刷製本費	35,640	33,660	1,980
		水道光熱費	6,035,484	5,456,300	579,184
		修繕費	3,518,867	2,549,041	969,826
		通信運搬費	308,475	351,529	-43,054
		業務委託費	48,703,085	48,370,920	332,165
		委託費	48,703,085	48,370,920	332,165
		保守料	2,706,222	5,996,927	-3,290,705
		手数料	363,408	239,820	123,588
		保険料	203,030	198,010	5,020
		賃借料	1,240,404	1,106,424	133,980
		租税公課	58,200	34,000	24,200
		雑費	600	1,200	-600

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動外増減の部		就労支援事業費用	5,720,378	5,876,470	-156,092
		就労支援事業販売原価	5,720,378	5,876,470	-156,092
		当期就労支援事業製造原価	5,720,378	5,876,470	-156,092
		合計	5,720,378	5,876,470	-156,092
		差引	5,720,378	5,876,470	-156,092
		減価償却費	745,940	323,540	422,400
		サービス活動費用計(2)	315,246,617	290,813,797	24,432,820
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		-3,743,392	4,128,016	-7,871,408
	収益				
	収益	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用	支払利息	1,685	2,519	-834
	費用				
	費用	サービス活動外費用計(5)	1,685	2,519	-834
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		-1,685	-2,519	834
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-3,745,077	4,125,497	-7,870,574
特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益	34,567	745,042	-710,475
	収益	特別収益計(8)	34,567	745,042	-710,475
	費用	拠点区分間繰入金費用	2,931,467	5,260,350	-2,328,883
	費用				
	費用	特別費用計(9)	2,931,467	5,260,350	-2,328,883
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		-2,896,900	-4,515,308	1,618,408
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			-6,641,977	-389,811	-6,252,166
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		-7,865,134	-7,475,323	-389,811
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		-14,507,111	-7,865,134	-6,641,977
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
	その他の積立金積立額(17)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		-14,507,111	-7,865,134	-6,641,977

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［8000：荒川生活実習所及び荒川福祉作業所］

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	27,396,721	35,858,558	-8,461,837	流動負債	42,102,856	43,965,121	-1,862,265
現金預金	26,446,721	34,042,798	-7,596,077	事業未払金	21,254,590	29,911,202	-8,656,612
事業未収金	832,581	1,694,360	-861,779	1年以内返済予定リース債務	28,135	47,563	-19,428
未収収益	88,119	92,100	-3,981	未払費用	1,780,302	2,060,240	-279,938
前払金	29,300	29,300	0	職員預り金	4,311,829	3,887,116	424,713
固定資産	199,024	269,564	-70,540	前受金	50,000	0	50,000
その他の固定資産	199,024	269,564	-70,540	賞与引当金	14,678,000	8,059,000	6,619,000
器具及び備品	199,024	269,564	-70,540	固定負債	0	28,135	-28,135
				リース債務	0	28,135	-28,135
				負債の部合計	42,102,856	43,993,256	-1,890,400
				純資産の部			
				次期繰越活動増減差額	-14,507,111	-7,865,134	-6,641,977
				次期繰越活動増減差額	-14,507,111	-7,865,134	-6,641,977
				（うち当期活動増減差額）	-6,641,977	-389,811	-6,252,166
				純資産の部合計	-14,507,111	-7,865,134	-6,641,977
資産の部合計	27,595,745	36,128,122	-8,532,377	負債及び純資産の部合計	27,595,745	36,128,122	-8,532,377

別紙２

計算書類に対する注記

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分

１．重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

該当なし

４．拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点計算書類

（会計基準省令第１号第４様式、第２号第４様式、第３号第４様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙３(⑪))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙３(⑩))は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

７．担保に供している資産

該当なし

８．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	422,400	223,376	199,024
合　　計	422,400	223,376	199,024

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	832,581	0	832,581
未収収益	88,119	0	88,119
合　　計	920,700	0	920,700

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

１１．重要な後発事象

該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分　　荒川生活実習所及び荒川福祉作業所

別紙３（⑧）

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自　令和 5年 4月 1日　至　令和 6年 3月31日

（単位：円）

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)	うち国庫補助金等の額	当期増加額(B)	うち国庫補助金等の額	当期減価償却額(C)	うち国庫補助金等の額	当期減少額(D)	うち国庫補助金等の額	期末帳簿価額(E=A+B-C-D)	うち国庫補助金等の額	減価償却累計額(F)	うち国庫補助金等の額	期末取得原価(G=E+F)	うち国庫補助金等の額	摘要
【その他の固定資産（有形固定資産）】															
器具備品	269,564	0	0	0	70,540	0	0	0	199,024	0	223,376	0	422,400	0	
その他の固定資産（有形固定資産）計	269,564	0	0	0	70,540	0	0	0	199,024	0	223,376	0	422,400	0	
その他の固定資産計	269,564	0	0	0	70,540	0	0	0	199,024	0	223,376	0	422,400	0	
基本財産及びその他の固定資産計	269,564	0	0	0	70,540	0	0	0	199,024	0	223,376	0	422,400	0	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差　　引	269,564	0	0	0	70,540	0	0	0	199,024	0	223,376	0	422,400	0	

引 当 金 明 細 書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分　荒川生活実習所及び荒川福祉作業所

別紙３（⑨）
（単位：円）

科　　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	8,059,000	14,678,000 ( )	8,059,000	( )	14,678,000	
計	8,059,000	14,678,000 ( )	8,059,000	( )	14,678,000	

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分　　荒川生活実習所及び荒川福祉作業所

別紙３（⑮－２）

就労支援事業別事業活動明細書(多機能型事業所等用)

自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目		合計	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	
			就労移行支援	就労継続支援B型
収益	就労支援事業収益	5,720,378	67,255	5,653,123
	就労支援事業活動収益計	5,720,378	67,255	5,653,123
費用	就労支援事業販売原価			
	期首製品(商品)棚卸高	0	0	0
	当期就労支援事業製造原価	5,720,378	67,255	5,653,123
	当期就労支援事業仕入高	0	0	0
	合計	5,720,378	67,255	5,653,123
	期末製品(商品)棚卸高	0	0	0
	差引	5,720,378	67,255	5,653,123
	就労支援事業販管費	0	0	0
	就労支援事業活動費用計	5,720,378	67,255	5,653,123
就労支援事業活動増減差額		0	0	0

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分　　荒川生活実習所及び荒川福祉作業所

別紙３（⑯－２）

就労支援事業製造原価明細書(多機能型事業所等用)

自 令和 5年 4月 1日 至 令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目	合計	荒川生活実習所及び荒川福祉作業所	
		就労移行支援	就労継続支援B型
Ⅰ 材料費			
1. 期首材料棚卸高	0	0	0
2. 当期材料仕入高	0	0	0
計	0	0	0
3. 期末材料棚卸高	0	0	0
当期材料費	0	0	0
Ⅱ 労務費			
1. 利用者賃金	0	0	0
2. 利用者工賃	5,200,355	61,145	5,139,210
3. 就労支援事業指導員等給与	0	0	0
4. 就労支援事業指導員等賞与引当金繰入	0	0	0
5. 就労支援事業指導員等退職給付費用	0	0	0
6. 法定福利費	0	0	0
当期労務費	5,200,355	61,145	5,139,210
Ⅲ 外注加工費	0	0	0
（うち内部外注加工費）	(0)	(0)	(0)
当期外注加工費	0	0	0
Ⅳ 経費			
1. 福利厚生費	0	0	0
2. 旅費交通費	0	0	0
3. 器具什器費	0	0	0
4. 消耗品費	0	0	0
5. 印刷製本費	0	0	0
6. 水道光熱費	0	0	0
7. 燃料費	0	0	0
8. 修繕費	0	0	0
9. 通信運搬費	0	0	0
10. 会議費	0	0	0
11. 損害保険料	0	0	0
12. 賃借料	0	0	0
13. 図書・教育費	0	0	0
14. 租税公課	520,023	6,110	513,913
15. 減価償却費	0	0	0
16. 国庫補助金等特別積立金取崩額(控除項目)	0	0	0
17. 雑費	0	0	0
当期経費	520,023	6,110	513,913
当期就労支援事業製造総費用	5,720,378	67,255	5,653,123
期首仕掛品棚卸高	0	0	0
合計	5,720,378	67,255	5,653,123
期末仕掛品棚卸高	0	0	0
当期就労支援事業製造原価	5,720,378	67,255	5,353,123

その他の公益事業拠点区分
計　算　書　類
附 属 明 細 書

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［9000:その他の公益事業］

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

その他の公益事業拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入	経常経費補助金収入	0	41,800	-41,800
		その他の補助金収入	0	41,800	-41,800
		事業活動収入計(1)	0	41,800	-41,800
	支出	事業費支出	200,000	71,053	128,947
		諸謝金支出	51,000	51,000	0
		消耗器具備品費支出	134,000	6,497	127,503
		その他の消耗品支出	134,000	6,497	127,503
		会議費支出	13,000	12,356	644
		賃借料支出	2,000	1,200	800
		事業活動支出計(2)	200,000	71,053	128,947
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-200,000	-29,253	-170,747
施設整備等による収支	収入				
		施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出				
		施設整備等支出計(5)	0	0	0
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0
その他の活動による収支	収入	事業区分間繰入金収入	200,000	200,000	0
		その他の活動収入計(7)	200,000	200,000	0
	支出	事業区分間繰入金支出	0	170,747	-170,747
		その他の活動支出計(8)	0	170,747	-170,747
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		200,000	29,253	170,747
予備費支出(10)			0 0	—	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			0	0	0

前期末支払資金残高(12)	0	0	0
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［9000:その他の公益事業］

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

その他の公益事業拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)－(B)
サービス活動増減の部	収益	経常経費補助金収益	41,800	57,944	-16,144
		その他の補助金収益	41,800	57,944	-16,144
		サービス活動収益計(1)	41,800	57,944	-16,144
	費用	事業費	71,053	143,094	-72,041
		諸謝金	51,000	0	51,000
		消耗器具備品費	6,497	136,614	-130,117
		その他の消耗品費	6,497	136,614	-130,117
		会議費	12,356	6,480	5,876
		賃借料	1,200	0	1,200
		減価償却費	30,800	30,800	0
		サービス活動費用計(2)	101,853	173,894	-72,041
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		-60,053	-115,950	55,897
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		0	0	0
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-60,053	-115,950	55,897
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	200,000	200,000	0
		特別収益計(8)	200,000	200,000	0
	費用	事業区分間繰入金費用	170,747	114,850	55,897
		特別費用計(9)	170,747	114,850	55,897
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		29,253	85,150	-55,897
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			-30,800	-30,800	0
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		51,334	82,134	-30,800
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		20,534	51,334	-30,800
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
	その他の積立金積立額(17)		0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		20,534	51,334	-30,800

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［9000:その他の公益事業］

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

その他の公益事業拠点区分貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	185,747	157,661	28,086	流動負債	185,747	157,661	28,086
現金預金	185,747	157,661	28,086	事業未払金	185,747	115,861	69,886
固定資産	20,534	51,334	-30,800	前受金	0	41,800	-41,800
その他の固定資産	20,534	51,334	-30,800	負債の部合計	185,747	157,661	28,086
器具及び備品	20,534	51,334	-30,800	純資産の部			
				次期繰越活動増減差額	20,534	51,334	-30,800
				次期繰越活動増減差額	20,534	51,334	-30,800
				（うち当期活動増減差額）	-30,800	-30,800	0
				純資産の部合計	20,534	51,334	-30,800
資産の部合計	206,281	208,995	-2,714	負債及び純資産の部合計	206,281	208,995	-2,714

別紙２

計算書類に対する注記

その他の公益事業拠点区分

１．重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

・有形固定資産（リース資産を除く）…定額法

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

該当なし

４．拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) その他の公益事業拠点計算書類(会計基準省令第１号第４様式、第２号第４様式、第３号第４様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙３(⑪))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙３(⑩))は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

７．担保に供している資産

該当なし

８．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

（単位：円）

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	154,000	133,466	20,534
合　　計	154,000	133,466	20,534

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

１１．重要な後発事象

該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分　　その他の公益事業

別紙３（⑧）

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自　令和 5年 4月 1日　至　令和 6年 3月31日

（単位：円）

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)	うち国庫補助金等の額	当期増加額(B)	うち国庫補助金等の額	当期減価償却額(C)	うち国庫補助金等の額	当期減少額(D)	うち国庫補助金等の額	期末帳簿価額(E=A+B-C-D)	うち国庫補助金等の額	減価償却累計額(F)	うち国庫補助金等の額	期末取得原価(G=E+F)	うち国庫補助金等の額	摘要
【その他の固定資産（有形固定資産）】															
器具備品	51,334	0	0	0	30,800	0	0	0	20,534	0	133,466	0	154,000	0	
その他の固定資産（有形固定資産）計	51,334	0	0	0	30,800	0	0	0	20,534	0	133,466	0	154,000	0	
その他の固定資産計	51,334	0	0	0	30,800	0	0	0	20,534	0	133,466	0	154,000	0	
基本財産及びその他の固定資産計	51,334	0	0	0	30,800	0	0	0	20,534	0	133,466	0	154,000	0	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差　　引	51,334	0	0	0	30,800	0	0	0	20,534	0	133,466	0	154,000	0	

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点区分

計　算　書　類

附 属 明 細 書

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［9500:障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ)］

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ)拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入	受託金収入	64,808,000	62,983,439	1,824,561	
		市区町村受託金収入	64,808,000	62,983,439	1,824,561	1,830,444円返還
		市区町村受託金事業費収入	31,843,000	30,869,714	973,286	
		市区町村受託金管理費収入	32,965,000	32,113,725	851,275	
		事業活動収入計(1)	64,808,000	62,983,439	1,824,561	
	支出	人件費支出	28,787,000	28,669,796	117,204	
		職員給料支出	10,423,000	10,376,433	46,567	
		職員賞与支出	3,931,000	3,930,174	826	
		非常勤職員給与支出	9,893,000	9,883,490	9,510	
		法定福利費支出	4,273,000	4,212,699	60,301	
		退職給付支出	267,000	267,000	0	
		退職共済金支出	267,000	267,000	0	
		事業費支出	1,947,000	1,424,216	522,784	
		諸謝金支出	1,273,000	905,000	368,000	
		消耗器具備品費支出	385,000	305,117	79,883	
		器具什器費支出	128,000	127,600	400	
		その他の消耗品支出	257,000	177,517	79,483	
		通信運搬費支出	173,000	99,000	74,000	
		広報費支出	116,000	115,099	901	
		事務費支出	30,379,000	29,171,989	1,207,011	
		福利厚生費支出	80,000	57,106	22,894	
		旅費交通費支出	30,000	8,096	21,904	
		研修研究費支出	20,000	3,000	17,000	
		事務消耗品費支出	1,288,000	1,145,826	142,174	
		消耗品費支出	1,100,000	958,796	141,204	
		器具什器費支出	188,000	187,030	970	
		印刷製本費支出	36,000	35,640	360	
		水道光熱費支出	6,363,000	5,900,957	462,043	
		修繕費支出	2,468,000	2,303,466	164,534	
		通信運搬費支出	512,000	359,464	152,536	
		業務委託費支出	10,479,000	10,478,654	346	
		委託費支出	10,479,000	10,478,654	346	
		保守料支出	4,963,000	4,962,064	936	
		手数料支出	86,000	38,060	47,940	
		保険料支出	10,000	8,480	1,520	
		賃借料支出	905,000	904,368	632	
		租税公課支出	3,136,000	2,963,808	172,192	
		諸会費支出	3,000	3,000	0	
		支払利息支出	22,000	21,115	885	
		事業活動支出計(2)	61,135,000	59,287,116	1,847,884	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		3,673,000	3,696,323	-23,323	
施設整備等による収支	収入					
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出	644,000	643,170	830	
		その他の固定資産取得支出	644,000	643,170	830	
		器具及び備品取得支出	644,000	643,170	830	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	596,000	595,781	219	
		施設整備等支出計(5)	1,240,000	1,238,951	1,049	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-1,240,000	-1,238,951	-1,049	
その他の活動に	収入	積立資産取崩収入	1,956,000	1,929,622	26,378	
		修繕費積立資産取崩収入	1,122,000	1,122,000	0	
		備品等購入積立資産取崩収入	834,000	807,622	26,378	
		事業区分間繰入金収入	6,000	5,318	682	
		その他の活動収入計(7)	1,962,000	1,934,940	27,060	
	支	積立資産支出	3,161,000	3,159,291	1,709	
		修繕費積立資産支出	1,500,000	1,499,606	394	

事業・拠点　［9500:障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ）］

第一号第四様式（第十七条第四項関係）

障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ）拠点区分資金収支計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
よる収支	出	備品等購入積立資産支出	1,500,000	1,499,605	395	
		退職給付引当資産支出	161,000	160,080	920	
		事業区分間繰入金支出	1,234,000	1,233,021	979	
		その他の活動支出計(8)	4,395,000	4,392,312	2,688	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-2,433,000	-2,457,372	24,372	
予備費支出(10)			0 0	—	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			0	0	0	

前期末支払資金残高(12)			0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)			0	0	0	

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［9500:障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ)］

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ)拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	受託金収益	62,983,439	60,092,555	2,890,884
		市区町村受託金収益	62,983,439	60,092,555	2,890,884
		市区町村受託金事業費収益	30,869,714	30,572,351	297,363
		市区町村受託金管理費収益	32,113,725	29,520,204	2,593,521
		サービス活動収益計(1)	62,983,439	60,092,555	2,890,884
	費用	人件費	29,373,876	29,373,289	587
		職員給料	10,376,433	10,358,916	17,517
		職員賞与	3,162,174	3,078,900	83,274
		賞与引当金繰入	1,312,000	768,000	544,000
		非常勤職員給与	9,883,490	10,697,720	-814,230
		法定福利費	4,212,699	4,042,673	170,026
		退職給付費用	427,080	427,080	0
		退職共済掛金	427,080	427,080	0
		事業費	1,424,216	1,062,095	362,121
		諸謝金	905,000	683,500	221,500
		消耗器具備品費	305,117	170,535	134,582
		器具什器費	127,600	0	127,600
		その他の消耗品費	177,517	170,535	6,982
		通信運搬費	99,000	99,000	0
		広報費	115,099	109,060	6,039
		事務費	29,171,989	26,490,977	2,681,012
		福利厚生費	57,106	72,024	-14,918
		旅費交通費	8,096	9,258	-1,162
		研修研究費	3,000	0	3,000
		事務消耗品費	1,145,826	1,098,853	46,973
		消耗品費	958,796	1,018,553	-59,757
		器具什器費	187,030	80,300	106,730
		印刷製本費	35,640	33,660	1,980
		水道光熱費	5,900,957	5,511,772	389,185
		修繕費	2,303,466	738,730	1,564,736
		通信運搬費	359,464	361,263	-1,799
		業務委託費	10,478,654	10,118,918	359,736
		委託費	10,478,654	10,118,918	359,736
		保守料	4,962,064	4,562,905	399,159
		手数料	38,060	37,400	660
		保険料	8,480	8,480	0
		賃借料	904,368	805,129	99,239
		租税公課	2,963,808	3,132,585	-168,777
		諸会費	3,000	0	3,000
		減価償却費	643,170	0	643,170
		サービス活動費用計(2)	60,613,251	56,926,361	3,686,890
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		2,370,188	3,166,194	-796,006
サービス活動外増減	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用	支払利息	21,115	31,553	-10,438

第二号第四様式（第二十三条第四項関係）

障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ）拠点区分事業活動計算書

（自）令和 5年 4月 1日（至）令和 6年 3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
の部		サービス活動外費用計(5)	21,115	31,553	-10,438
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		-21,115	-31,553	10,438
経常増減差額(7)=(3)+(6)			2,349,073	3,134,641	-785,568
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	5,318	103,235	-97,917
		特別収益計(8)	5,318	103,235	-97,917
	費用	事業区分間繰入金費用	1,233,021	1,058,567	174,454
		特別費用計(9)	1,233,021	1,058,567	174,454
	特別増減差額(10)=(8)-(9)		-1,227,703	-955,332	-272,371
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			1,121,370	2,179,309	-1,057,939
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		-1,716,213	-2,261,556	545,343
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		-594,843	-82,247	-512,596
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		1,929,622	0	1,929,622
	その他積立金取崩額		1,929,622	0	1,929,622
	その他の積立金積立額(17)		2,999,211	1,633,966	1,365,245
	その他積立金積立額		2,999,211	1,633,966	1,365,245
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		-1,664,432	-1,716,213	51,781

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

事業・拠点　［9500:障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ）］

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ）拠点区分貸借対照表

令和 6年 3月31日現在

（単位：円）

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	10,012,697	6,823,435	3,189,262	流動負債	11,677,129	8,187,216	3,489,913
現金預金	10,007,379	6,467,689	3,539,690	事業未払金	8,318,768	5,541,184	2,777,584
事業未収金	5,318	226,486	-221,168	1年以内返済予定リース債務	352,432	595,781	-243,349
未収収益	0	129,260	-129,260	未払費用	992,573	679,298	313,275
固定資産	17,051,640	15,982,051	1,069,589	職員預り金	701,356	602,953	98,403
その他の固定資産	17,051,640	15,982,051	1,069,589	賞与引当金	1,312,000	768,000	544,000
人件費積立資産	6,000,000	6,000,000	0	固定負債	0	352,432	-352,432
修繕費積立資産	5,812,722	5,435,116	377,606	リース債務	0	352,432	-352,432
備品等購入積立資産	5,238,918	4,546,935	691,983	負債の部合計	11,677,129	8,539,648	3,137,481
				純資産の部			
				その他の積立金	17,051,640	15,982,051	1,069,589
				人件費積立金	6,000,000	6,000,000	0
				修繕費積立金	5,812,722	5,435,116	377,606
				備品等購入積立金	5,238,918	4,546,935	691,983
				次期繰越活動増減差額	-1,664,432	-1,716,213	51,781
				次期繰越活動増減差額	-1,664,432	-1,716,213	51,781
				（うち当期活動増減差額）	1,121,370	2,179,309	-1,057,939
				純資産の部合計	15,387,208	14,265,838	1,121,370
資産の部合計	27,064,337	22,805,486	4,258,851	負債及び純資産の部合計	27,064,337	22,805,486	4,258,851

別紙２

計算書類に対する注記

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点区分

１．重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

・賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

２．重要な会計方針の変更

該当なし

３．採用する退職給付制度

該当なし

４．拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点計算書類

（会計基準省令第１号第４様式、第２号第４様式、第３号第４様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙３(⑪))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙３(⑩))は省略している。

５．基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

６．基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

７．担保に供している資産
該当なし

８．有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

９．債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

（単位：円）

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	5,318	0	5,318
合　　計	5,318	0	5,318

１０．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

１１．重要な後発事象
該当なし

１２．その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

引 当 金 明 細 書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分　障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ）

別紙３（⑨）
（単位：円）

科　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	768,000	1,312,000 ( )	768,000	( )	1,312,000	
計	768,000	1,312,000 ( )	768,000	( )	1,312,000	

積立金・積立資産明細書

自　令和 5年 4月 1日
至　令和 6年 3月31日

社会福祉法人名　社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分　　障害者福祉会館（ｱｸﾛｽあらかわ）

別紙３（⑫）
（単位：円）

区　　分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　　要
人件費積立金	6,000,000			6,000,000	
修繕積立金	5,435,116	1,499,606	1,122,000	5,812,722	
備品等購入積立金	4,546,935	1,499,605	807,622	5,238,918	
計	15,982,051	2,999,211	1,929,622	17,051,640	

（単位：円）

区　　分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　　要
人件費積立資産	6,000,000			6,000,000	
修繕積立資産	5,435,116	1,499,606	1,122,000	5,812,722	
備品等購入積立資産	4,546,935	1,499,605	807,622	5,238,918	
計	15,982,051	2,999,211	1,929,622	17,051,640	

監 査 報 告 書

令和６年５月２３日

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
会　長　　笠　島　　伸　介　殿

監事　貴船孝幸
監事　古河法子

私たち監事は、令和５年４月１日から令和６年３月３１日までの令和５年度の理事の職務の遂行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

１　監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

２　監査の結果

（１）事業報告等の監査結果

①　事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

②　理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（２）計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以　上

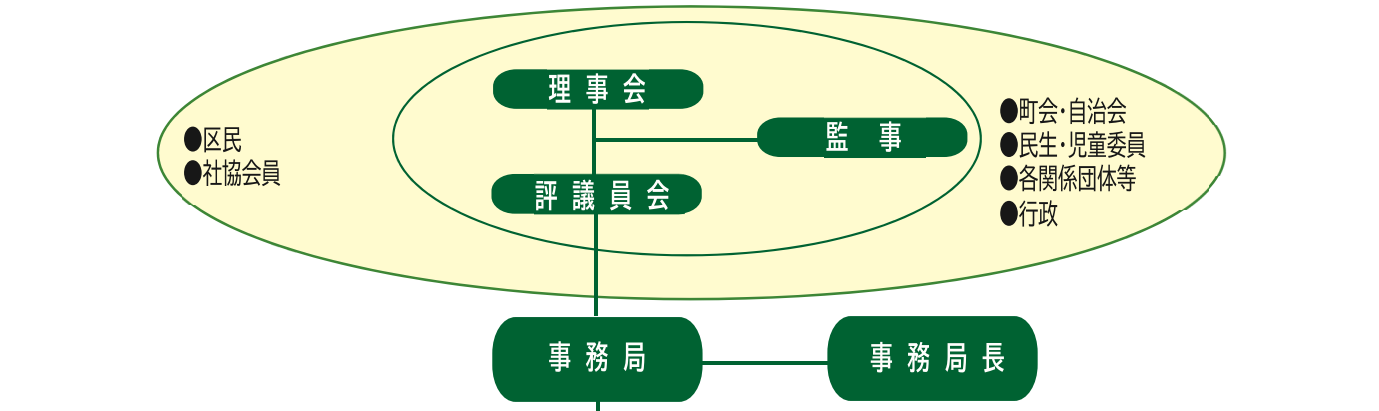
社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会

荒川社協キャラクター ひらりちゃん
Hirari
arakawa council of social welfare

荒川区社会福祉協議会（荒川社協）の組織

荒川区社会福祉協議会では、区民・各種団体等から構成される会員組織を基盤として、町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、福祉団体、行政などの代表者から選出される、理事（15 名～23 名）、監事（2 名）、及び、評議員（24 名～35 名）の決定により運営されています。

高齢者、障がい者、児童・母子、生活困難者、様々な方々を対象にした各種の福祉事業、市民活動の支援、共同募金、地域福祉の啓発等々、誰もが安心して暮らせる福祉の街づくりを行っています。



施設課
《障がい者施設》
尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所及び分場
荒川生活実習所
荒川福祉作業所

地域ネットワーク課
地域福祉支援係
荒川ボランティアセンター
地域活動サロン・ふらっと、フラット
荒川おもちゃ図書館子育て交流サロン
汐入おもちゃ図書館子育て交流サロン
おぐぎんざおもちゃ図書館子育て交流サロン
障害者福祉会館（アクロスあらかわ）

在宅福祉サービス課
在宅福祉係
にこにこサポート
ファミリーサポートセンター
移動支援サービス
生活福祉資金貸付
受験生チャレンジ支援貸付
在宅支援係
成年後見センター・あんしんサポートあらかわ
荒川区障害者就労支援センター（じょぶ・あらかわ）

管理課
庶務係
事業担当

■事業開始年月日　昭和28年5月27日
■法人認可年月日　昭和39年1月13日
■本部・事務局所在地　東京都荒川区南千住1－13－20

arakawa council of social welfare
あらかわ
粋（いき）・活（いき）
計画

社会福祉協議会（略称：社協）は「地域福祉の推進を図ること」を目的として、国・都道府県・市区町村ごとに設置されている、社会福祉法に定められた非営利の民間団体です。